

付属資料

① 平取町地域公共交通活性化協議会 設置要綱

○ 平取町地域公共交通活性化協議会設置要綱

令和5年7月3日

訓令第38号

(目的)

第1条 平取町地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項の協議を行うとともに、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通計画（以下「交通計画」という。）の作成及び実施に関し必要な事項を協議するため設置する。

(事務所)

第2条 協議会の事務所は、沙流郡平取町本町28番地平取町役場内に置く。

(所掌事務)

第3条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 地域公共交通計画の策定及び変更に関すること
- (2) 地域公共交通計画の実施に関すること
- (3) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客輸送の態様、運賃、料金等に関すること
- (4) 町が運営する有償輸送の必要性及び旅客から収受する対価に関すること
- (5) 協議会の運営に関すること
- (6) 前各号に掲げるもののほか、協議会が必要と認めること

(組織)

第4条 協議会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げる者で構成し、町長が委嘱する。

- (1) 平取町副町長
 - (2) 北海道日高振興局地域創生部地域政策課長
 - (3) 国土交通省北海道運輸局室蘭運輸支局首席運輸企画専門官（輸送監査担当）
 - (4) 関係する公共交通事業者の代表が指名する者
 - (5) 関係する道路管理者が指名する者
 - (6) 北海道札幌方面門別警察署長が指名する者
 - (7) 地域住民代表（自治振興会会長が指名する者）
 - (8) 社会福祉法人平取町社会福祉協議会会長が指名する者
 - (9) 北海道地方交通運輸産業労働組合協議会室蘭地区交通運輸産業労働組合協議会の代表が指名する者
 - (10) 公募による地域住民又は利用者の代表
- 2 協議会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、資料を提出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、次のとおりとする。

- (1) 委員のうち行政機関の職員及び団体の役員については、その職にある期間とする。
- (2) 前号以外の委員については、2年とする。ただし、欠員により新たな委員となった者の任期

は、前任者の残任期間とする。

(3) 委員は再任できる。

(役員)

第6条 協議会に次に掲げる役員を置く。

(1) 会長 1名

(2) 副会長 2名

2 会長は、平取町副町長をもって充てる。

3 副会長は委員のうちから会長が指名する者をもって充てる。

4 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。

5 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、必要に応じ会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開くことができない。

3 会長は、委員が会議に出席できない場合、当該委員の委任を受けた者の代理出席を認めることができる。

4 会議の議事は、出席した委員（代理人を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 会議は、原則として公開とする。ただし、会議を公開にすることにより公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものとする。

6 前各号に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(書面審議)

第8条 会長は議案が次に掲げるものである場合、又はやむを得ない事情により会議を開催することができないと認める場合は、書面審議により、議事を決することができる。

(1) 緊急を要するもの

(2) 会計その他協議会の運営に関するもの

(3) その他会長が軽易であると判断するもの

2 前項に規定する方法により協議会を開催する場合は、委員の過半数からの回答がなければ、議事は成立しない。

3 前条第4項の規定は、本条第1項の規定について準用する。

(協議結果の尊重)

第9条 協議会で協議が整った事項については、関係者はその協議結果を尊重しなければならない。

(部会)

第10条 協議会に提案する事項について協議又は調整を行うため、必要に応じ協議会に部会を設置することができる。

2 部会の組織、運営その他必要な事項は、会長が定める。

(事務局)

第11条 協議会の運営に関する事務を処理するため、平取町まちづくり課内に事務局を置く。

- 2 事務局に、事務局長及び事務局員を置く。
 - 3 事務局長には平取町まちづくり課長、事務局員には平取町まちづくり課地域戦略係の職員をもって充てる。
 - 4 前項に定めるもののほか、協議会の運営及び事務に関し必要な事項は、会長が別に定める。
(経費の負担)
- 第12条 協議会の運営に係る経費は補助金、負担金、その他の収入をもって充てる。
(財務に関する事項)
- 第13条 協議会の予算編成、現金の出納及びその他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。
(報酬及び費用弁償)
- 第14条 委員等は会議に出席したときは、報酬及び費用の弁償を受けることができる。
- 2 報酬及び費用弁償の額並びに支給方法は、会長が別に定める。
(協議会が解散した場合の措置)
- 第15条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。
(監査)
- 第16条 協議会に必要な応じ監査委員を2名置く。
- 2 監査委員は、委員の互選により決定する。
 - 3 監査委員は、監査の結果を会長に報告しなければならない。
(委任)
- 第17条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年7月3日から施行する。なお、平取町地域公共交通活性化協議会規約（平成21年2月26日施行）は、廃止する。

② 平取町地域公共交通活性化協議会 委員名簿

No.	設置要綱 第4条第1項	協議会 役 職	所属団体・機関名	委員の役職・職業 (令和5年7月14日～令和7年7月13日)
1	1号委員	会 長	平取町	平取町副町長
2	2号委員		北海道日高振興局	地域創生部地域政策課長
3	3号委員	副会長	国土交通省 北海道運輸局室蘭運輸支局	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)
4	4号委員		道南バス株式会社	令和5年11月以前：参与 令和5年12月以降：営業部長兼輸送安全部長
5			有限会社平取ハイヤー	代表取締役
6			有限会社振内交通	代表取締役
7			介護・福祉タクシーひかり	代表
8	5号委員		北海道開発局室蘭開発建設部 日高道路事務所	日高道路事務所長
9			北海道胆振総合振興局 室蘭建設管理部門別出張所	門別出張所長
10	6号委員		北海道札幌方面 門別警察署地域・交通課	地域・交通課長
11	7号委員	副会長	平取町自治振興会	会長
12	8号委員		社会福祉法人 平取町社会福祉協議会	会長
13	9号委員		北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 室蘭地区交通運輸産業労働組合協議会	議長
-	10号委員		一般公募	-(申込みなし)

③ 平取町地域公共交通活性化協議会 開催経緯

回数	開催年月日	議 事
令和 5 年度 第 1 回	2023（令和 5）年 8 月 10 日（木）	1) 平取町地域公共交通活性化協議会設置要綱の制定と旧規約の廃止について 2) 役員の選任について 3) 地域の移動手段をめぐる現状と課題 4) 協議会の活動と自家用有償旅客運送等について 5) 平取町地域公共交通計画策定業務について
令和 5 年度 第 2 回	2023（令和 5）年 12 月 13 日（水）	1) 平取町地域公共交通計画（素案）策定について ① 平取町地域公共交通計画の策定に向けたアンケート調査の結果について ② 平取町地域公共交通計画の枠組み、計画（素案）等について 2) その他
令和 5 年度 第 3 回	2024（令和 6）年 3 月 18 日（月）	1) 平取町地域公共交通計画（素案）について 2) パブリックコメントについて 3) 令和 6 年度 デマンドバス事業について 4) その他

④ 平取町地域公共交通に関するアンケート 調査票

平取町地域公共交通に関するアンケート

平取町内の交通サービスは、路線バスの他に、民間のサービスとして、ハイヤー・介護タクシー、町営のサービスとして、デマンドバス・スクールバス・病院送迎バス（貫気別地区のみ）・社会福祉バス・サロンバスがあります。貫気別地区は、路線バスの利用者の大幅な減少により、令和5年度から路線バスが廃止となりました。路線バスの廃止に伴う代替交通として町でデマンドバスを運行していますが、従来と同様のサービスを提供することは難しく、他の自治体の取組にみられるような、ボランティアドライバーによる相乗りサービス等、町内で実現可能な新しい交通サービスについても検討を進めたいと考えています。つきましては、今回のアンケートにより、皆さまから率直な意見を伺い、平取町に相応しい交通サービスの在り方を検討して参りますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

- 対象者等：平取町に住民登録をされている16歳以上の方
※本アンケートは、公共交通を利用していない方も対象としていますが、**世帯の中で公共交通をよく利用される方がいらっしゃる場合は、その方が優先してご回答ください。**
- 回答方法：以下の①又は②のいずれかで回答
① 本紙：同封の返信用封筒で返送（まちづくり課地域戦略係宛）、又は、役場支所・ふれあいセンターに設置された回収箱へ投函
② Web 回答フォーム：右の2次元コード、又は、下記のURLから回答フォームに接続して回答
URL <https://forms.office.com/r/bkE0YqWRKD>
※ 世帯の中の複数の方に回答いただける場合、**2人目以降は②Web 回答フォームからご回答ください。**
- 回答メ切：令和5年9月20日（水）まで



① あなたご自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別をお教えてください。（○は1つ）

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2 あなたの年齢をお教えてください。（○は1つ）

1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳
6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70～74歳 9. 75～79歳 10. 80～84歳
11. 85歳以上

問3 職業についてお教えてください。（○は1つ）

1. 会社員・団体職員 2. 公務員 3. 自営業 4. 主婦・主夫
5. パート・アルバイト 6. 高校生 7. 専門学生・大学生
8. 無職 9. その他（ ）

問4 お住まいの地区（字名）をお教えてください。（○は1つ）

1. 川向 2. 紫雲古津 3. 去場 4. 荷菜 5. 本町 6. 小平
7. 二風谷 8. 荷負 9. 貫気別 10. 旭 11. 芽生 12. 長知内
13. 幌毛志 14. 振内町 15. 岩知志 16. 豊糠 17. 仁世宇

次のページにお進みください⇒

問11 路線バス（道南バス）について、「困っている」ことがあれば教えてください。
（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|---|--------------------|
| 1. 運行便数がもう少し増えるとよい | 2. 運行時間帯が合わない |
| 3. 運賃がもう少し安いとよい | 4. 車両の乗降がもう少し楽だとよい |
| 5. 高速バスや他の路線バスとの乗継ぎの接続時間がもう少し短いとよい | |
| 6. 高速バスや他の路線バスとの乗継ぎ場所がもっと使いやすいとよい | |
| 7. 路線や時刻、利用方法などがもう少しわかりやすく簡単だとよい | |
| 8. バス停に待合所がほしい（バス停名：_____） | |
| 9. 高速ペガサス号（浦河～札幌）の便数が少なく不便 | |
| 10. 高速ペガサス号の札幌発 17 時の便が平取町へのアクセスが悪いため利用できない | |
| 11. 今の路線バスで問題なく移動できており、困っていない（概ね満足している） | |

問12 路線バス（道南バス）利用しない方へお聞きします。利用しない理由について教えてください。（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 徒歩・自転車で問題なく移動できているから | 2. 自分で自動車を運転できるから |
| 3. 周りの人が自動車で乗せてくれるから | 4. 自動車に比べると不便だから |
| 5. 外出する用事があまりないから | 6. 身体的に困難だから |
| 7. 利用料金が安いから | |
| 8. 他の交通手段との乗り継ぎが良くないから | 9. 自宅や外出先を走ってないから。 |
| 10. バスについてよく知らないから | |
| 11. その他（_____） | |

② 平取町内や日高町に外出する際の状況を、外出目的別にお聞きします。

下の問1で、あなたの平取町内や日高町への外出において、頻度が多い外出目的を3つまで選び、選んだ目的の外出について、問2～問6の質問にそれぞれお答えください。

問いの内容	1つめの目的	2つめの目的	3つめの目的
問1 外出目的 あなたが平取町内や日高町に外出する際の目的を選んでください。 ※1度の外出で複数の用事を済ませることが多い場合、 当てはまるもの全て に○	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・老人クラブ等 8. その他の用事 （_____）	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・老人クラブ等 8. その他の用事 （_____） 9. 1つめの目的以外の外出はしない	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・老人クラブ等 8. その他の用事 （_____） 9. 1つめ、2つめの目的以外の外出はしない

次のページにお進みください⇒

問いの内容	1つめの目的	2つめの目的	3つめの目的
問2 目的地 問1の目的で外出する際の目的地をそれぞれ1つだけ選んでください。 ※同じ外出目的の目的地が複数ある場合、1～3つめの目的に分けて記載	1. 本町地区 2. 二風谷地区 3. 荷負地区 4. 貫気別地区 5. 振内地区 6. 町内の他地区 () 7. 日高町富川地区 8. 日高町内の他地区 ()	1. 本町地区 2. 二風谷地区 3. 荷負地区 4. 貫気別地区 5. 振内地区 6. 町内の他地区 () 7. 日高町富川地区 8. 日高町内の他地区 ()	1. 本町地区 2. 二風谷地区 3. 荷負地区 4. 貫気別地区 5. 振内地区 6. 町内の他地区 () 7. 日高町富川地区 8. 日高町内の他地区 ()
問3 外出頻度 問1の目的、問2の目的地の外出をする頻度を1つ選んでください。(それぞれ○は1つ)	1. ほぼ毎日(週5回以上) 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回 5. 年に3回以上 6. 年に3回未満	1. ほぼ毎日(週5回以上) 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回 5. 年に3回以上 6. 年に3回未満	1. ほぼ毎日(週5回以上) 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回 5. 年に3回以上 6. 年に3回未満
問4 曜日 問1の目的、問2の目的地の外出をする曜日を選んでください。(それぞれ○は1つ)	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方
問5 交通手段 (夏期) 夏期に問1の目的、問2の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。 ※複数の交通手段を乗り継ぐ場合、利用するもの全てに○	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()
問6 交通手段 (冬期) 冬期に問1の目的、問2の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。 ※複数の交通手段を乗り継ぐ場合、利用するもの全てに○	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()	1. 路線バス(道南バス) 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス (デマンドバス以外) 4. スクールバス 5. びらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車(自分で運転) 8. 自家用車(家族等の送迎) 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他 ()

次のページにお進みください⇒

③ 日高町以外の平取町外(苫小牧市など)に外出する際の状態をお聞きします。

下の問1で、あなたの日高町以外の平取町外への外出において、頻度が多い外出目的を3つまで選び、選んだ目的の外出について、問2～問6の質問にそれぞれお答えください。

問いの内容	1つめの目的	2つめの目的	3つめの目的
問1 外出目的 あなたが日高町以外の平取町外に外出する際の目的を選んでください。 ※1度の外出で複数の用事を済ませることが多い場合、 <u>当てはまるもの全て</u> に○	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・観光等 8. その他の用事 () 9. 町外にほとんど行かない(年1回未満)	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・観光等 8. その他の用事 () 9. 町外にほとんど行かない(年1回未満)	1. 通勤 2. 通学 3. 買い物 4. 通院 5. 官公庁・銀行・郵便局等 6. 温泉 7. 趣味・習い事・観光等 8. その他の用事 () 9. 町外にほとんど行かない(年1回未満)
問2 目的地 問1の目的で外出する際の目的地をそれぞれ <u>1つ</u> だけ選んでください。 ※同じ外出目的で目的地が複数ある場合、1～3つめの目的に分けて記載	1. 苫小牧市 2. 千歳市 3. 札幌市 4. その他 ()	1. 苫小牧市 2. 千歳市 3. 札幌市 4. その他 ()	1. 苫小牧市 2. 千歳市 3. 札幌市 4. その他 ()
問3 外出頻度 問1の目的、問2の目的地の外出をする頻度を1つ選んでください。(それぞれ○は <u>1つ</u>)	1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 月に1～3回程度 4. 2～3ヶ月に1回程度 5. 半年に1回程度 6. 年に1回程度	1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 月に1～3回程度 4. 2～3ヶ月に1回程度 5. 半年に1回程度 6. 年に1回程度	1. 週2回以上 2. 週1回程度 3. 月に1～3回程度 4. 2～3ヶ月に1回程度 5. 半年に1回程度 6. 年に1回程度
問4 曜日 問1の目的、問2の目的地の外出をする曜日を選んでください。(それぞれ○は <u>1つ</u>)	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方	1. 平日のみ 2. 週末のみ 3. 平日と週末両方
問5 交通手段(夏期) 夏期に問1の目的、問2の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。 ※複数の交通手段を乗り継ぐ場合、 <u>利用するもの全て</u> に○	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. JR 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. JR 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. JR 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()

次のページにお進みください⇒

問いの内容	1つめの目的	2つめの目的	3つめの目的
問6 交通手段（冬期） 冬期に問1の目的、問2の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。 ※複数の交通手段を乗り継ぐ場合、利用するもの全てに○	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. J R 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. J R 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()	1. 路線バス(道南バス) 2. 高速バス(ペガサス号) 3. J R 4. デマンドバス 5. 病院送迎バス(デマンドバス以外) 6. スクールバス 7. びらっくる 8. ハイヤー・タクシー 9. 自家用車(自分で運転) 10. 自家用車(家族等の送迎) 11. バイク・原付 12. 徒歩・自転車 13. その他()

④ 平取町の今後の公共交通についてお聞きします。

問1 近年、路線バスは、全国的にも、運賃収入が少なく行政による運行経費の財政負担が大きくなっているのに加えて、バスドライバーも不足し、路線の廃止や減便をせざるを得ないケースが多くなっています。このような中で、平取町の公共交通の利便性を確保していくためには、町役場による相応の財政負担が必要になります。公共交通の利便性と町の財政負担のあり方について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（○は1つ）

1. 町の財政負担（路線バスの運行補助、町営バスの運行経費、バスドライバー確保の補助等への町の財政からの支出）を増やしても、今以上に公共交通の利便性向上を図るべき
2. 現在と同程度の町の財政負担で、現在と同程度の公共交通の利便性を維持すべき
3. 公共交通の利便性を落としても、町の財政負担を減らすべき
4. わからない
5. その他()

問2 町デマンドバスの運賃は、現在は「無料」ですが、令和元年12月までは有料で運行していました。今後、継続的に国の交付金を財源に交通サービスを進めるにあたって、再び有料にすることも考えていますが、利用にあたって、いくらまでなら運賃をご負担いただけますでしょうか？なお、現在、デマンドバスを利用されていない方はご自身が将来デマンドバスを利用することを想定してご回答ください。

① 振内エリアや貫気別エリアから中心部（本町）まで、また、本町から日高町富川までなど、エリア間の利用の場合（○は1つ）

1. 500円
2. 300円
3. 200円以下
4. 有料の場合は利用しない
5. 利用しないため、わからない
6. その他()

② 振内・岩知志間や貫気別・荷負間等のエリア内の利用の場合（○は1つ）

1. 500円
2. 300円
3. 200円以下
4. 有料の場合は利用しない
5. 利用しないため、わからない
6. その他()

次のページにお進みください⇒

問3 町の公共交通が今より便利になったら、あなたの行動は変わりますか。（**当てはまるもの全てに○**）

1. 町内の移動の範囲が広がると思う
2. 町内の移動の頻度が増えると思う
3. 町外（苫小牧や札幌など）へ移動の範囲が広がると思う
4. 町外（苫小牧や札幌など）へ移動の頻度が増えると思う
5. 公共交通が便利になっても行動は変わらない

問4 今後、平取町における公共交通の利便性向上を図るうえで、オンラインサービス（スマートフォンやパソコン等でインターネットを利用して行うサービス）を提供すること考えられるため、インターネットが利用可能かお答えください。（○は**1つ**）

1. スマートフォンを所有しており、問題なく利用できると思う
2. スマートフォンを所有しているが、利用できるかわからない
3. スマートフォンは所有していないが、パソコンやタブレットで利用できる
4. スマートフォンは所有していないが、携帯電話で利用できる
5. スマートフォン、パソコン、携帯電話等のインターネットが利用できる機器を所有していない
6. その他（ ）

問5 今後、平取町における公共交通の利便性向上を図るうえで次のような交通に関する新たなサービスが導入された場合に、利用したい・利用しても良いと思うものを全て選んでください。（**当てはまるもの全てに○**）

1. スマートフォン等を利用するオンラインでのデマンドバス等の予約
2. スマートフォン等を利用するオンラインでのデマンドバスの運行状況（バスの走行位置・到着予定時刻等）の確認
【路線バスは、現在も「バスキタ！道南バス」により、運行状況を提供中です。】
3. スマートフォン等を利用するオンラインでのバス運賃の決済
4. ICカード等によるバス運賃のキャッシュレス支払い
5. ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス
【ボランティア運送：町民の有志にボランティア登録をしてもらい、利用者が希望する移動とボランティアが予定している移動等を結び付けて、一致すれば相乗りを手配するサービスです。無料・ガソリン代の実費程度の有料・一定料金の有料のパターンがあります。】
6. 利用したい・利用しても良いと思うサービスは無い

問6 問5で挙げられた「5. ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス」が導入された場合、ご自身のお車で利用者を相乗りさせるボランティアドライバーとして、参加・登録することは考えられますか？（○は**1つ**）

1. ガソリン代など、一定の料金（報酬）がもらえるのであれば、参加・登録したい
2. 自身の予定に合わせて、無料で乗せるのであれば、参加・登録したい
3. 有料・無料のいずれでも、参加・登録したい
4. 自家用車や自動車免許は持っているが、参加・登録したくない（問7へ）
5. 自家用車、自動車免許を持っていないため、参加・登録できない
6. その他（ ）

次のページにお進みください⇒

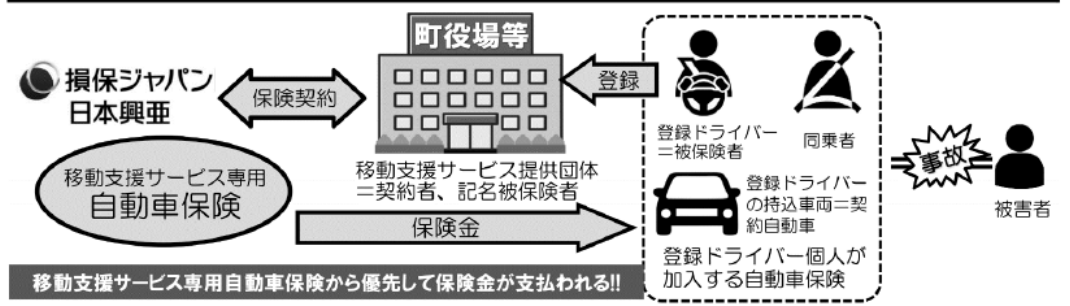
問7 問6で「自家用車や自動車免許は持っているが参加・登録したくない」と回答した方にお聞きします。その理由について教えてください。（当てはまるもの全てに○）

1. 運転中または乗車中に交通事故を起こさないか不安があるから
2. 交通事故が万が一起きた際に自身が加入する自動車保険を利用したくないから（※参考資料）
3. 利用者から金銭を授受することに抵抗があるから
4. その他（ ）

参考資料

ボランティアドライバー等が自ら所有する自動車で移動支援サービスを提供している間の事故を、ドライバー加入の保険ではなく、運営主体（市町村等）が加入する「移動支援サービス専用自動車保険」で優先して補償する民間の保険（損保ジャパン日本興亜）があるため、町役場でこのような保険に加入することも検討します。

契約者・	移動支援サービス提供団体
記名被保険者	運営主体（自治体やNPO団体等）が自ら移動支援サービスを提供していること等が条件となる
対象自動車	登録ドライバー等が所有する自動車（記名被保険者が事前に承認したもの）
対象事故	移動支援サービスのために自宅を出発した時から自宅に帰着した時までの間に発生した事故



問8 問5で挙げられた「5. ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス」に関する意見として、当てはまるものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

1. 電話などで予約するのが大変である
2. 出かけた（帰りたい）時間が直前までわからないことが多く、直前に予約をしてもちょうど良いボランティアドライバーが見つからないのではないかな
3. 運転中または乗車中に交通事故が起きないか不安がある
4. 交通事故が万が一起きた際は運営主体（町等）が加入する自動車保険が適用されると不安が減る
5. 利用者からボランティアドライバーに直接お金を渡すのは不安がある
6. 報酬を支払うことや報酬をもらうことに抵抗がある
7. 無料で乗せてもらうのは申し訳ない
8. その他（ ）

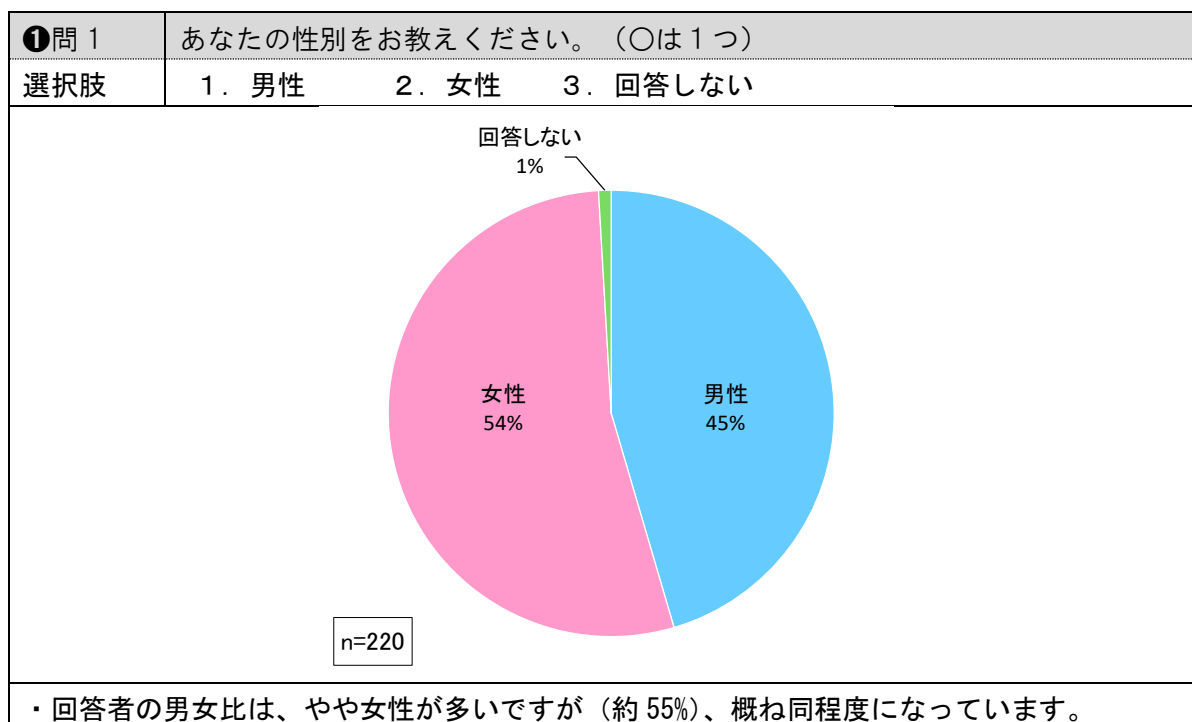
問9 その他、公共交通全般について、ご意見等ございましたらお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。回答いただいた調査票は、返信用封筒に入れ、9月20日（水）までに、郵便ポスト又はアンケート投函箱に投函してください。（切手不要）

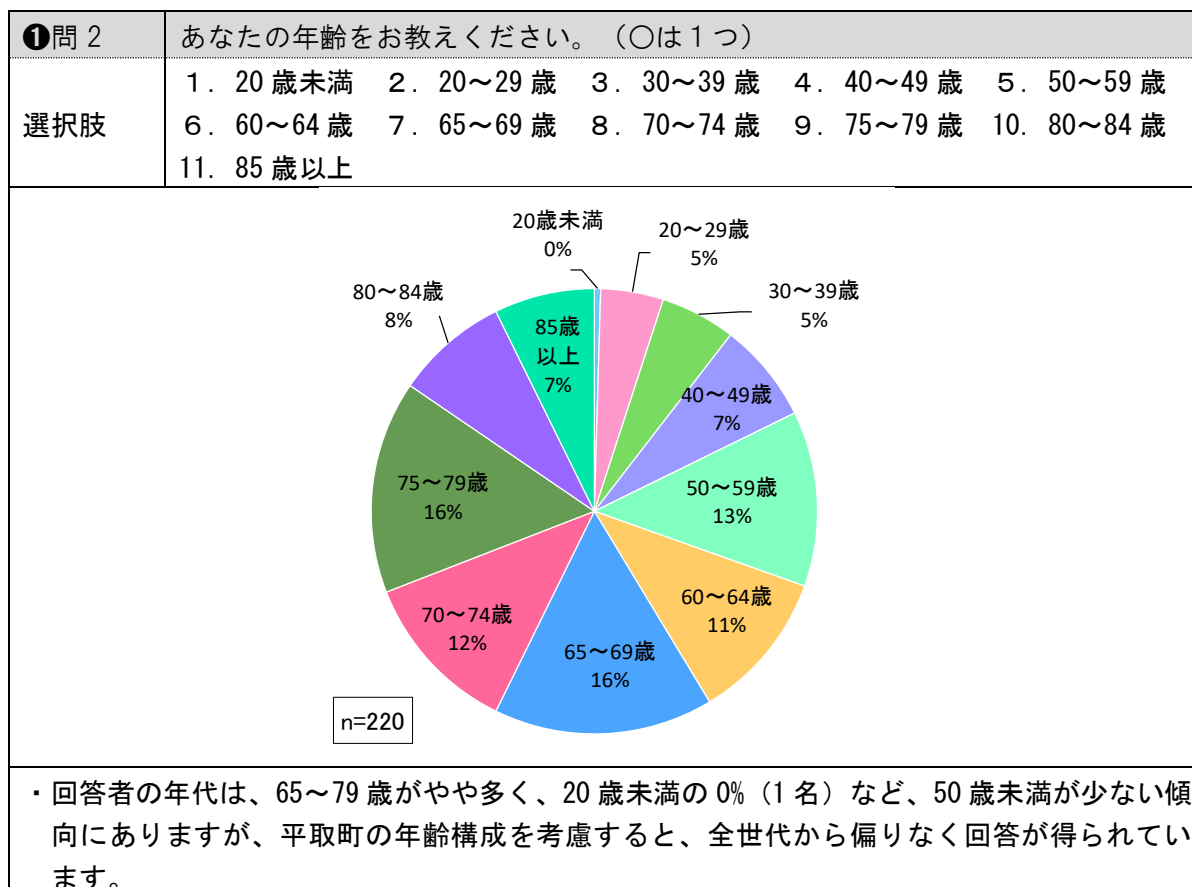
⑤ 平取町地域公共交通に関するアンケート 調査結果（詳細）

(1) 回答者自身について

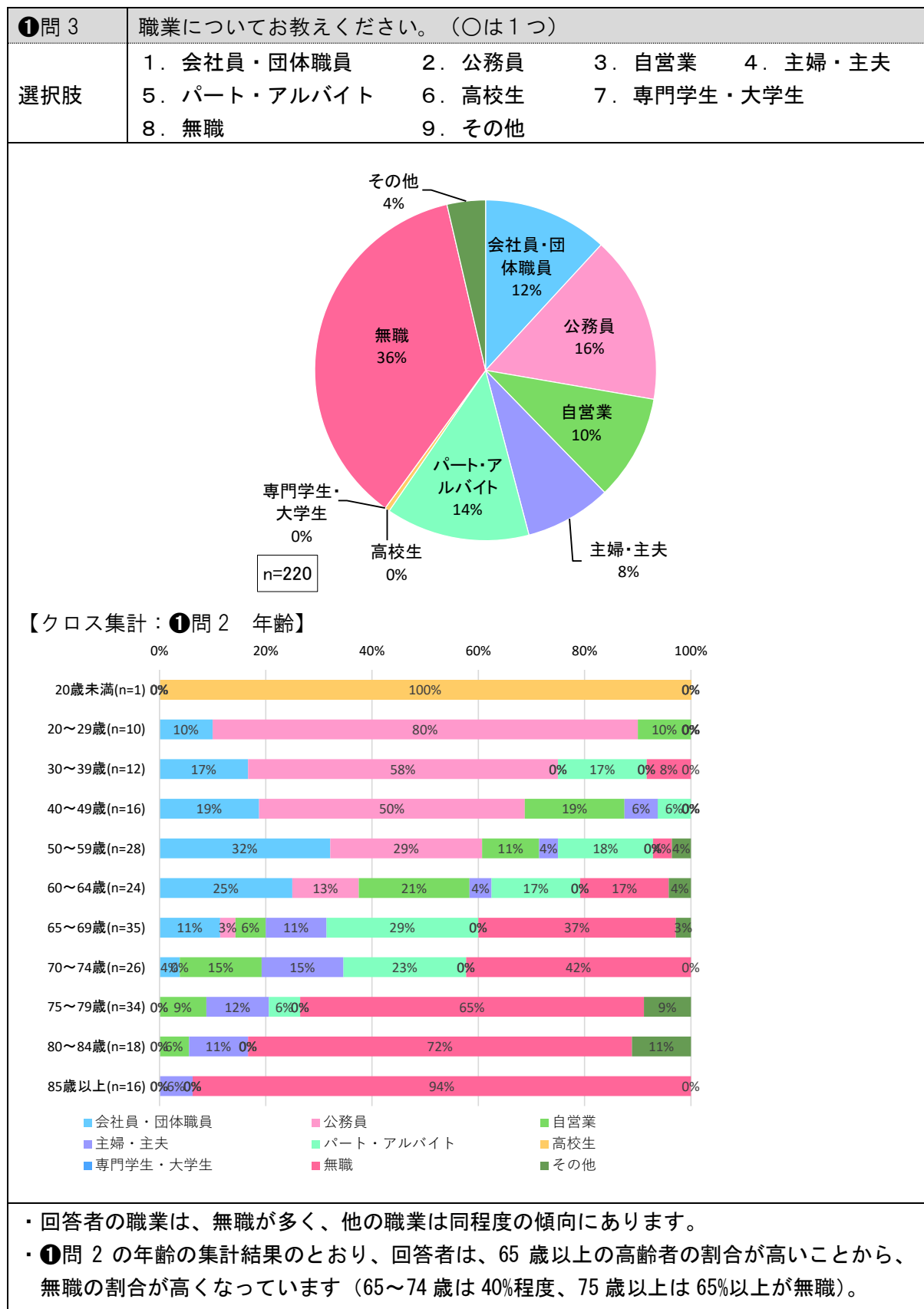
1) 性別



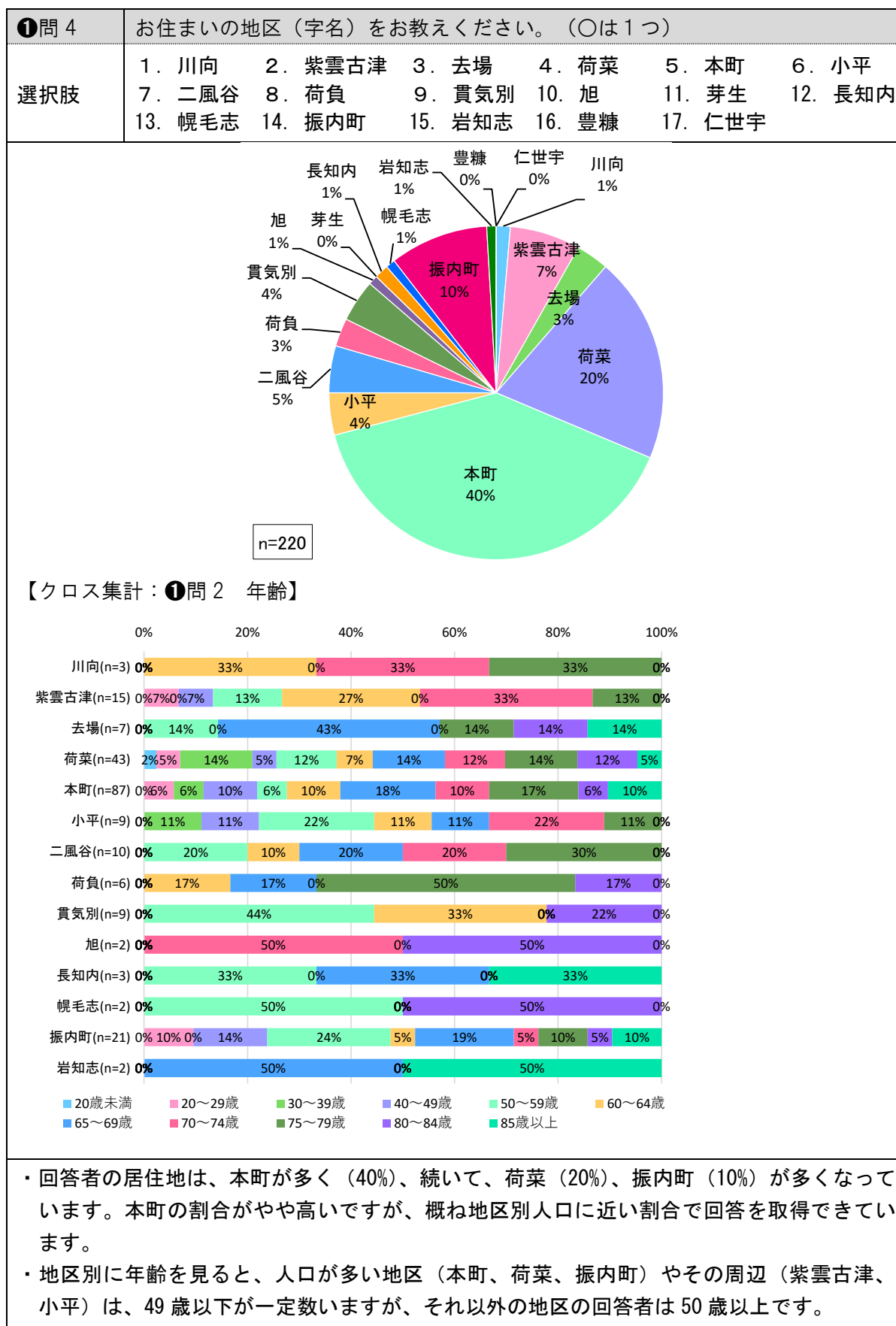
2) 年齢



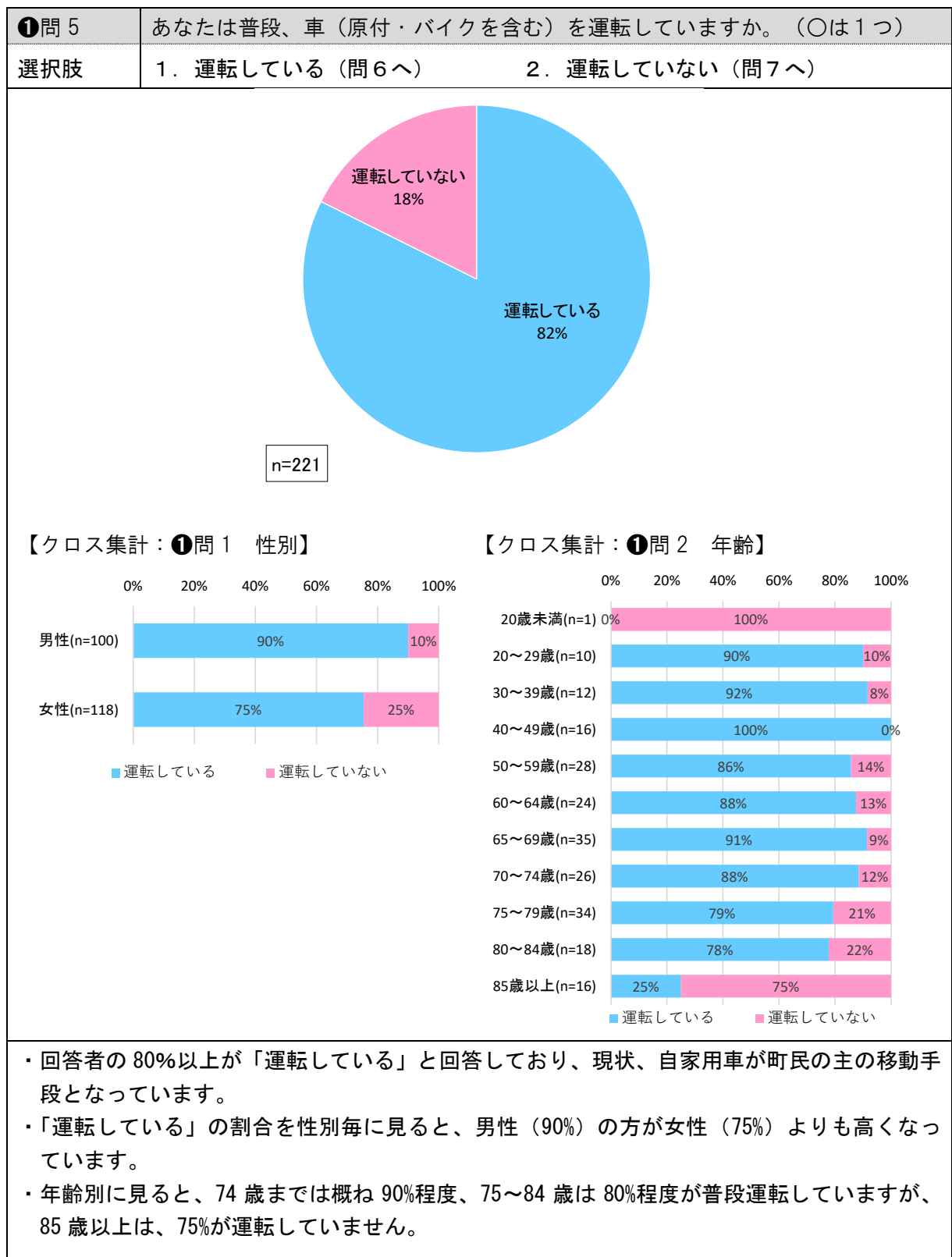
3) 職業

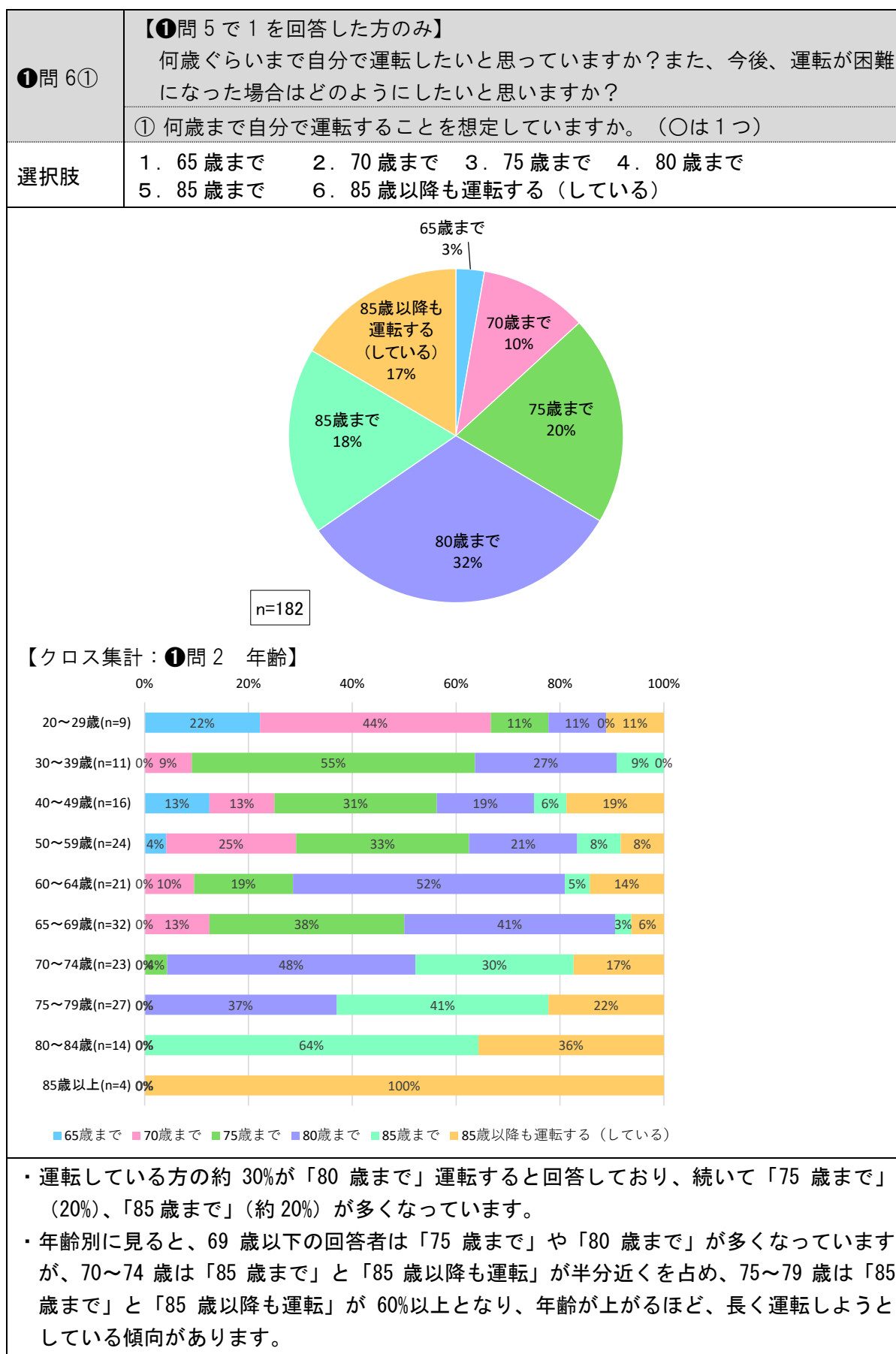


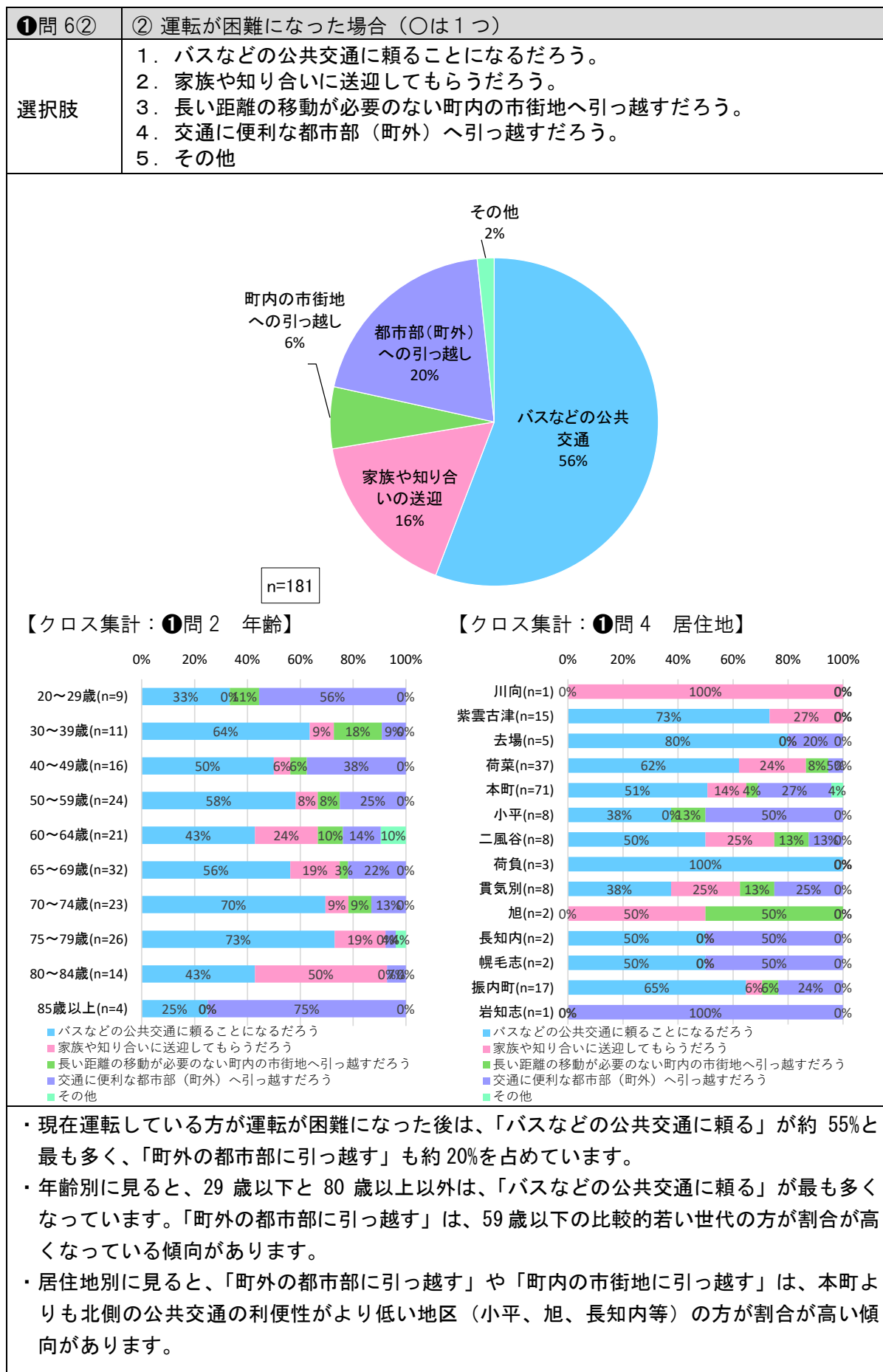
4) 居住地

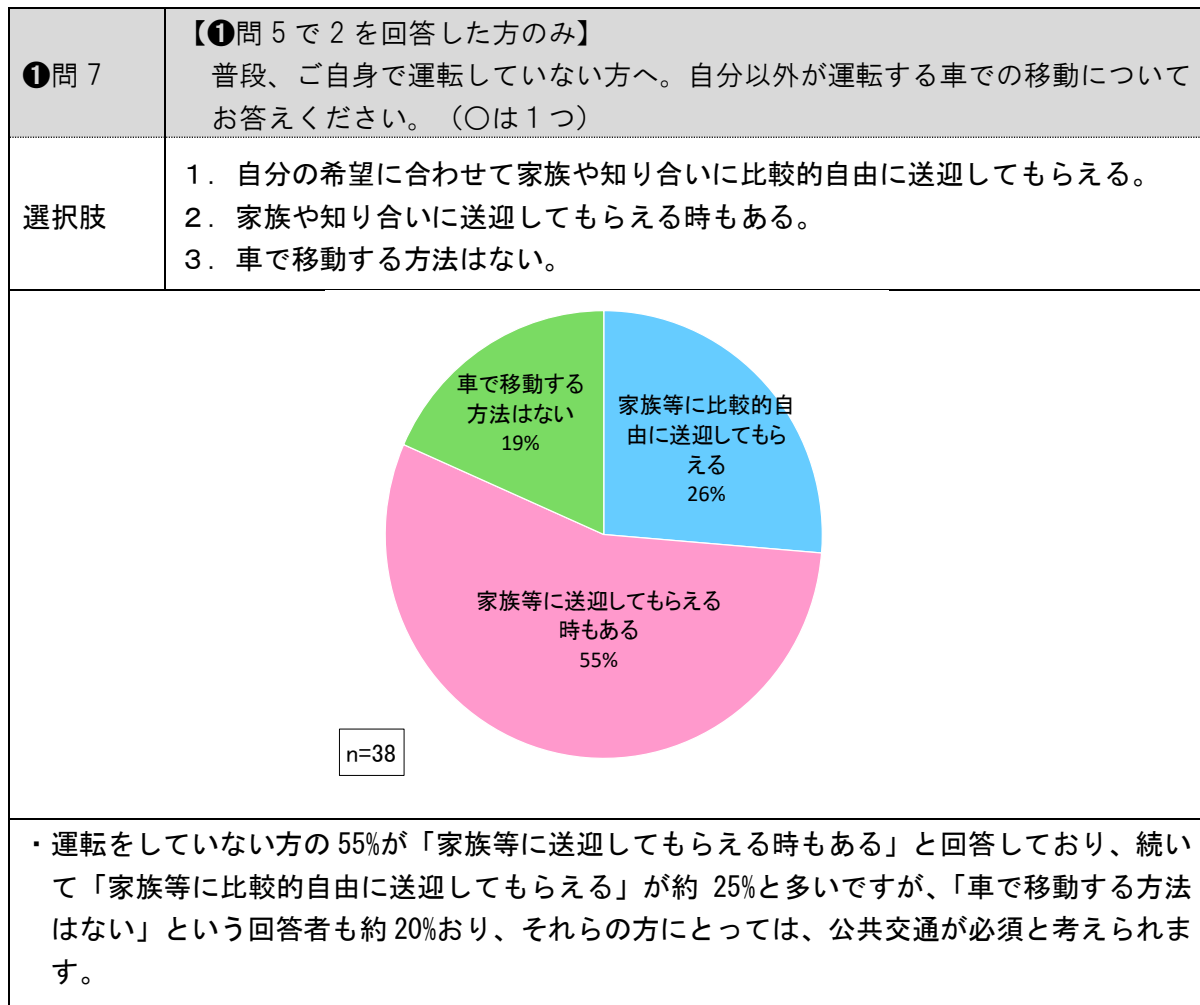


5) 運転について

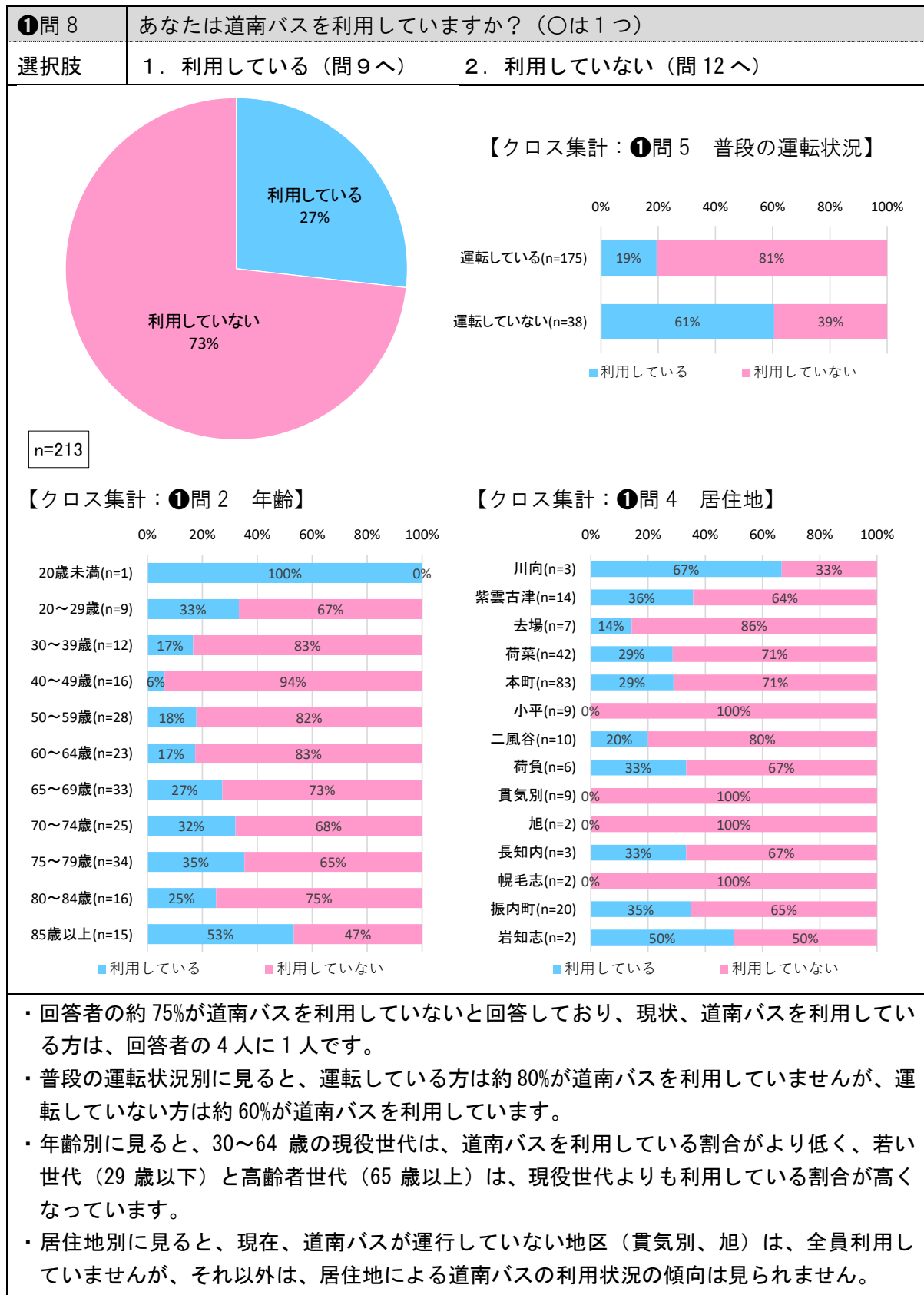


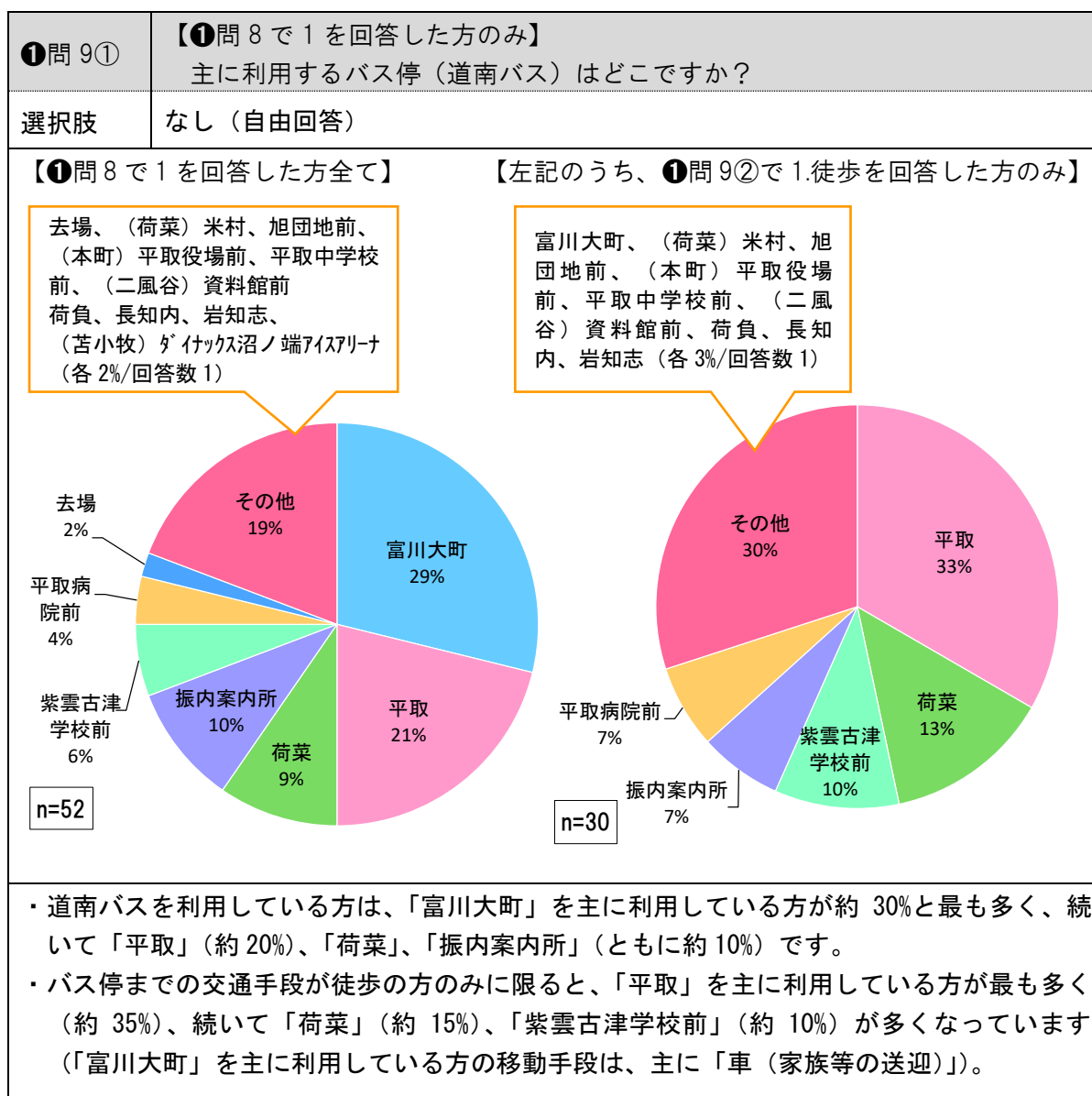


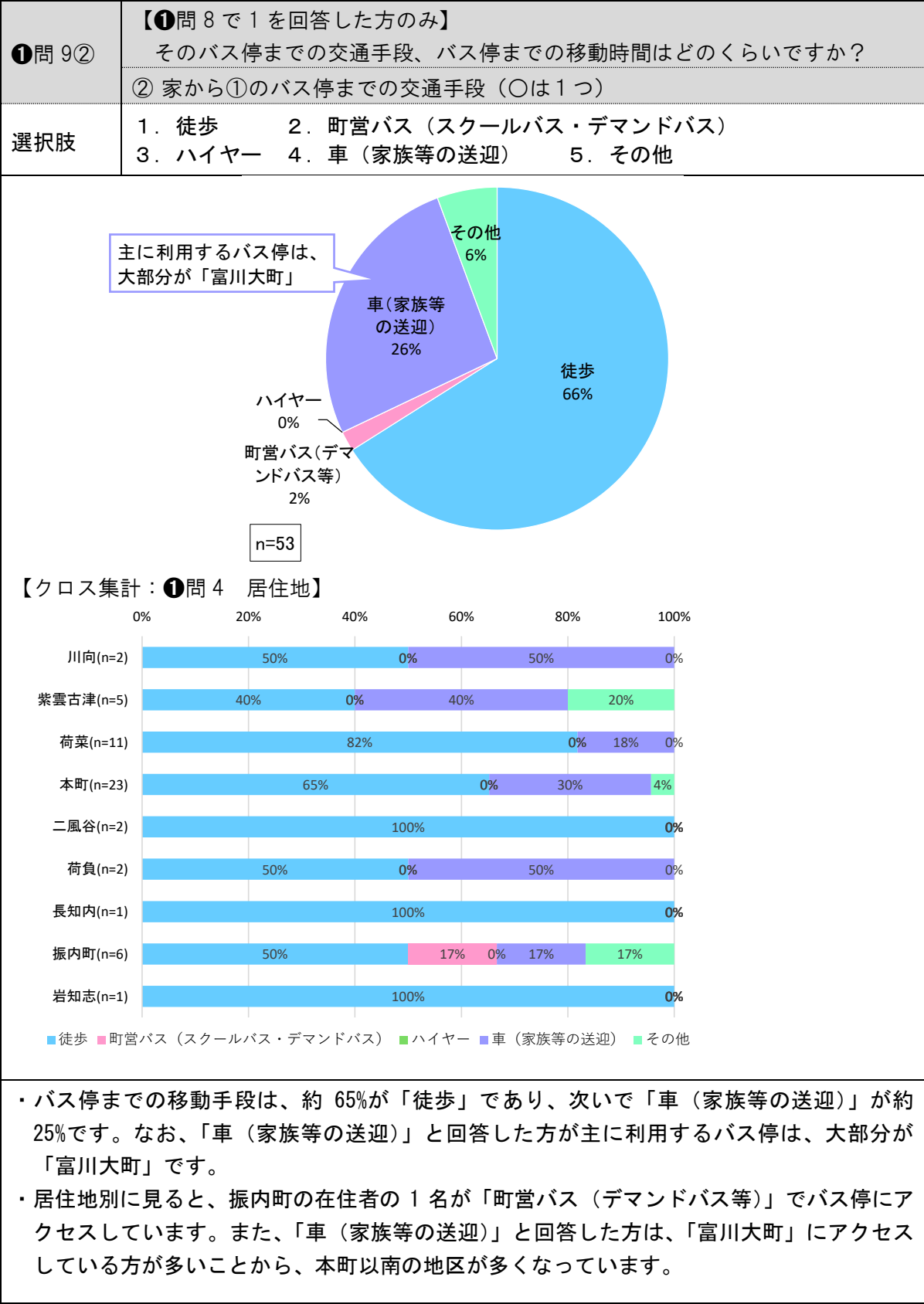




6) バス利用について



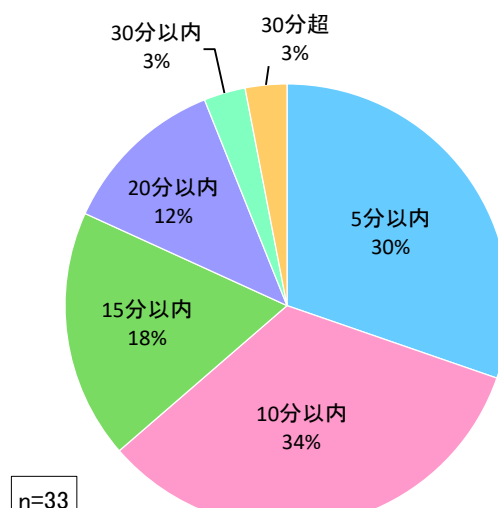
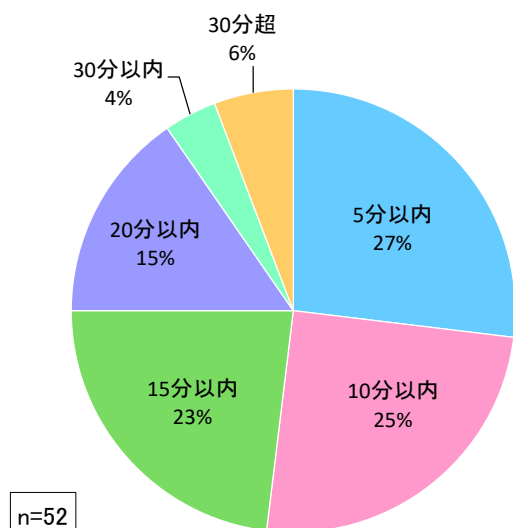




①問 9③	③ ②の交通手段での家からバス停までの移動時間（○は1つ）
選択肢	1. 5分以内 2. 10分以内 3. 15分以内 4. 20分以内 5. 30分以内 6. 30分超

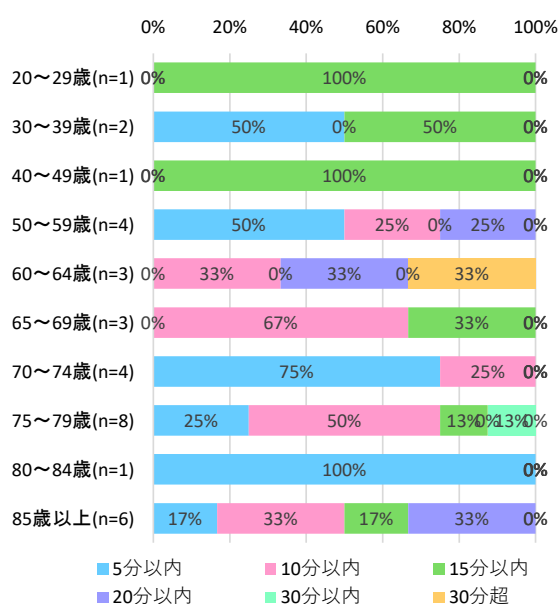
【①問 8 で 1 を回答した方全て】

【左記のうち、①問 9②で 1.徒歩を回答した方のみ】

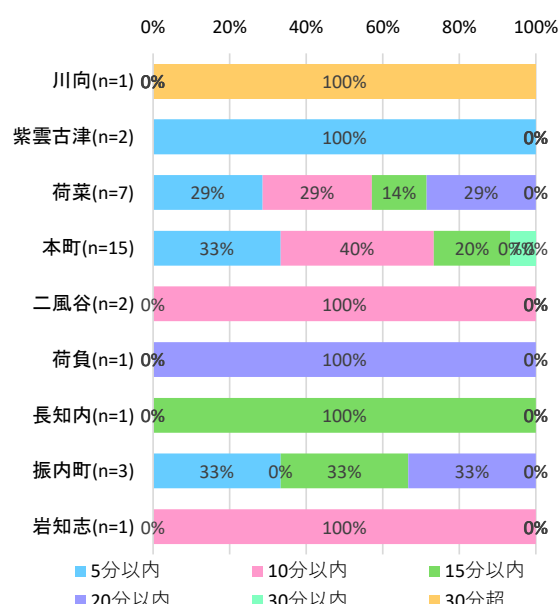


【①問 9②で 1.徒歩を回答した方だけのクロス集計】

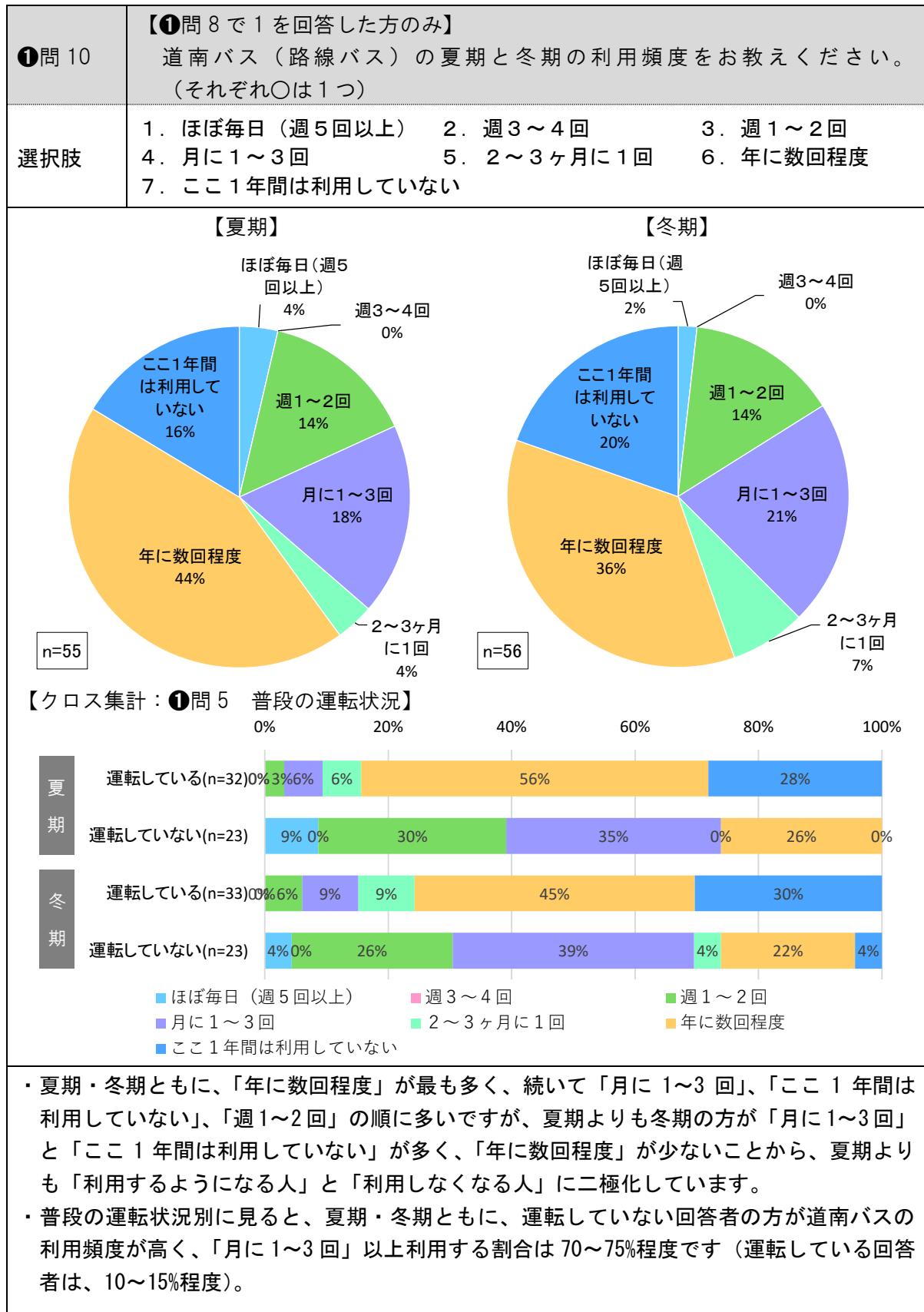
【クロス集計：①問 2 年齢】

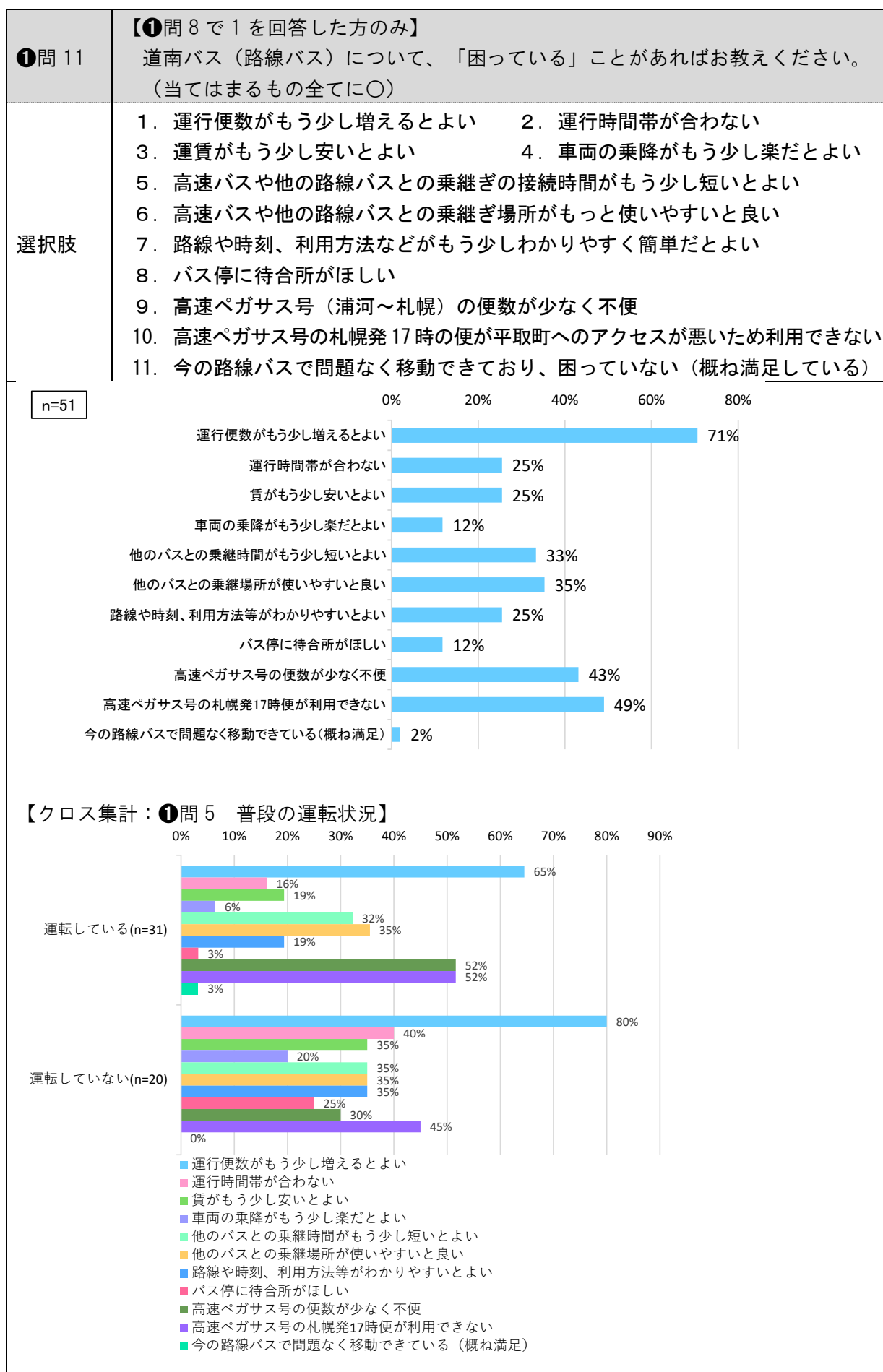


【クロス集計：①問 4 居住地】



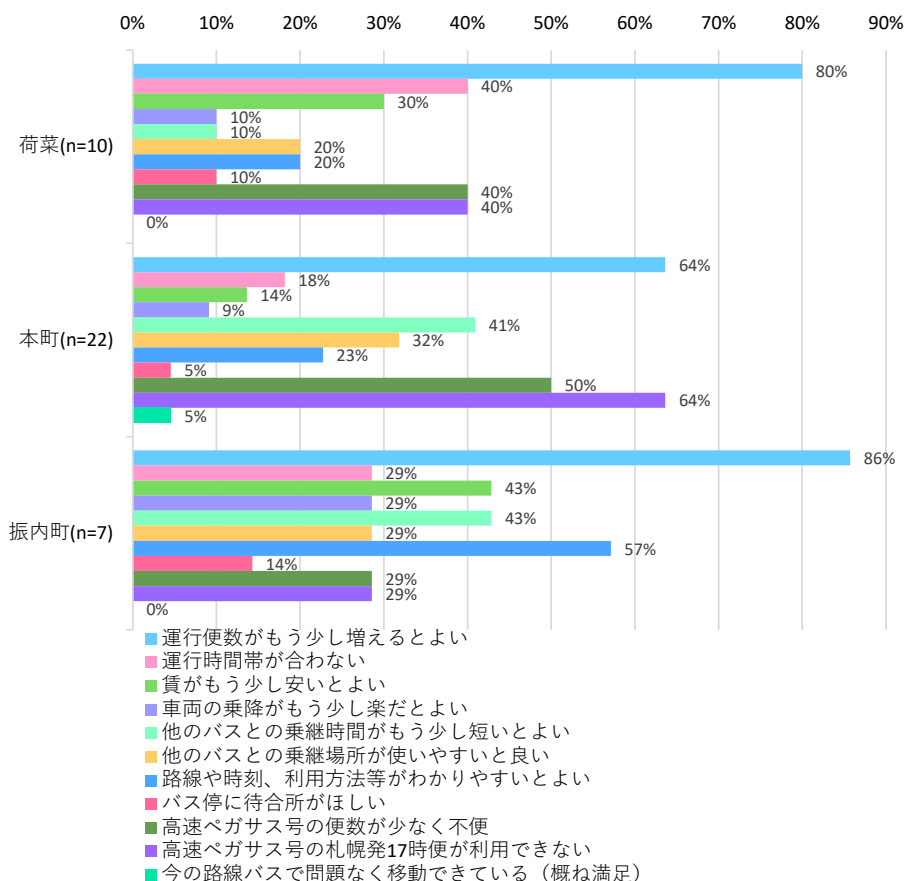
- ・道南バスを利用している方全ては、5, 10, 15 分以内が概ね同程度で約 25%（計約 75%）であり、20 分以内も約 15%です（20 分を超過する方は約 10%と少なくなっています）。
- ・バス停までの交通手段が徒歩の方のみに限ると、5 分以内や 10 分以内の割合がより高くなり、10 分以内が約 65%を占め、15 分以内は 80%以上となります。
- ・バス停までの交通手段が徒歩の方を年齢別に見ると、10～15 分以内は 49 歳以下の若い世代の方が多くなっています。居住地別に見ると、5 分以内は、人口が多い本町、荷葉、振内町と紫雲古津に集中しています（ただし、本町、荷葉、振内町は、10 分を超過する方も一定数います）。



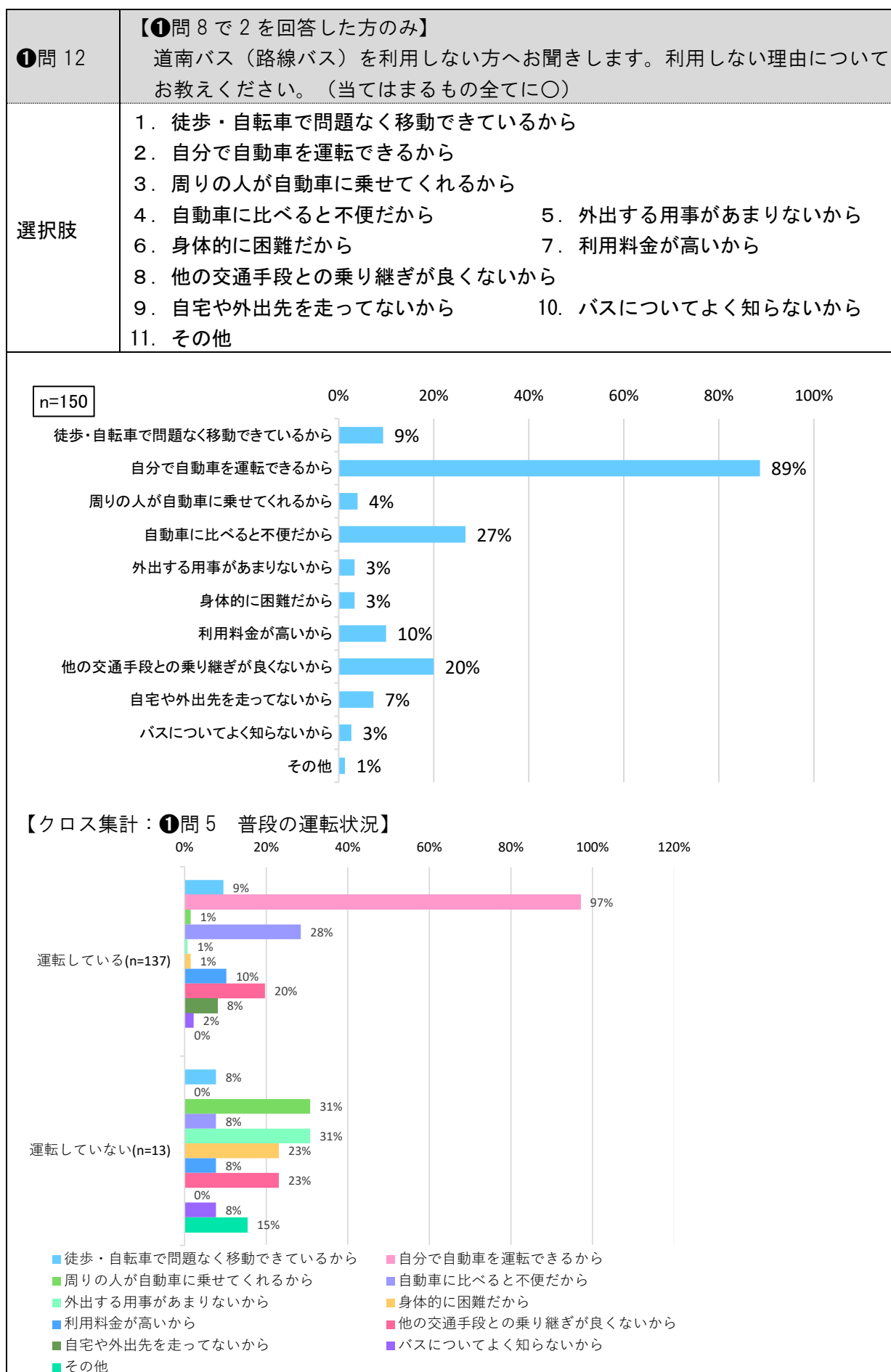


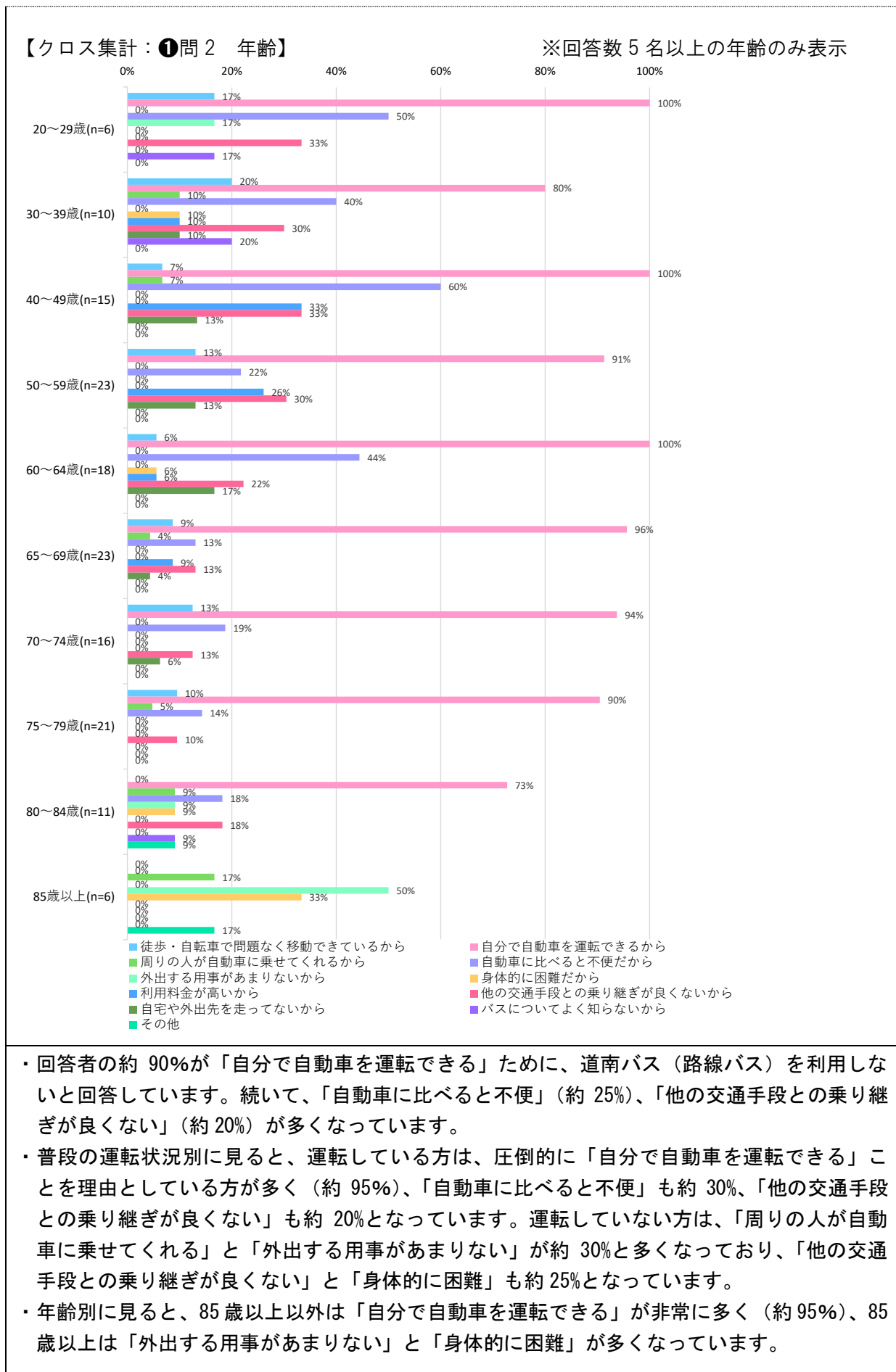
【クロス集計：①問 4 居住地】

※回答数 5 名以上の居住地のみ表示



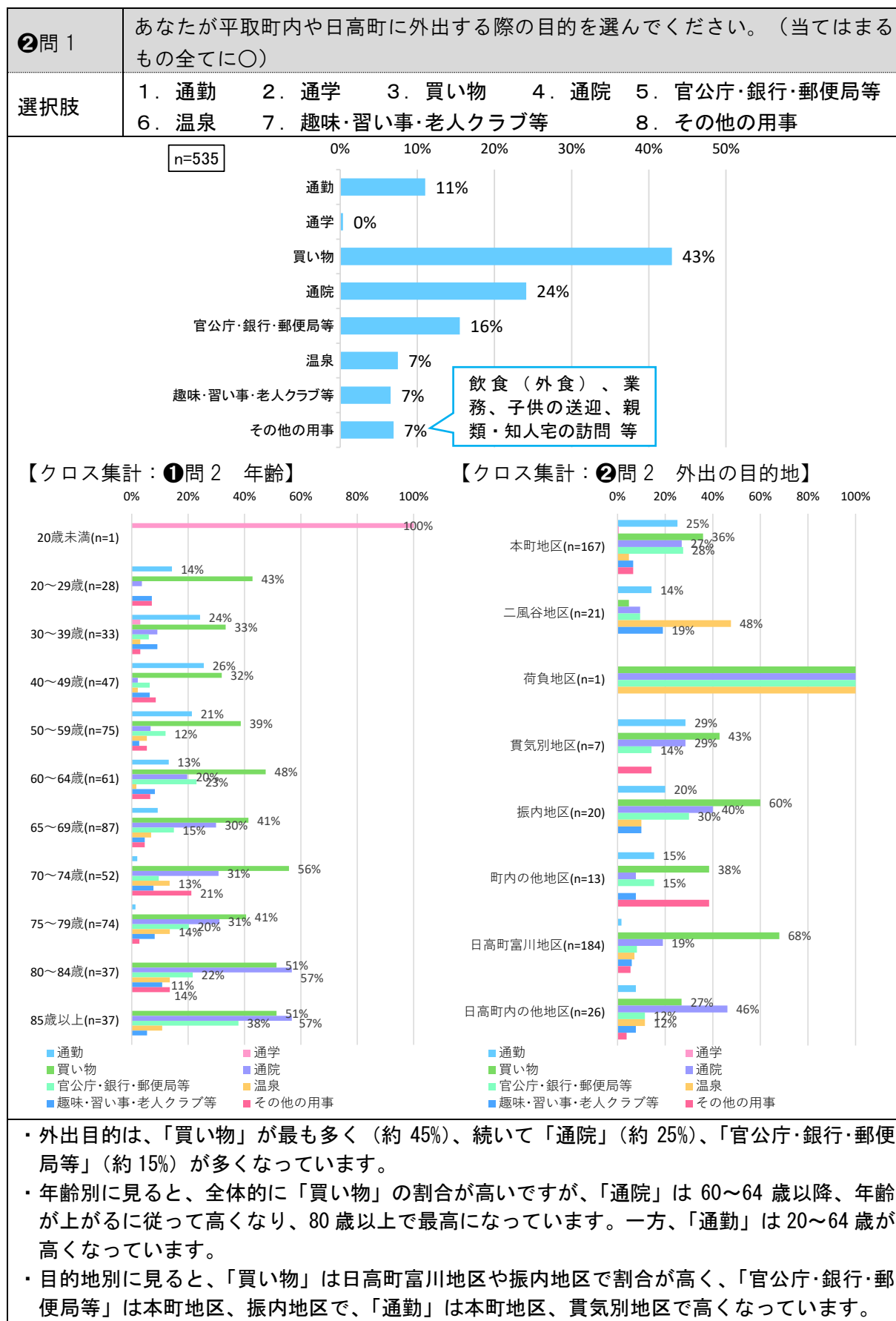
- ・ 回答者の 70%以上が「運行便数が増えてほしい」と感じています。続いて、「高速ペガサス号の便数の少なさ」や「高速ペガサス号の札幌からの最終便に接続する公共交通が無いこと」を不便と感じている回答者が多く（約 45%）、次いで「他のバスとの乗継時間」や「他のバスとの乗継場所」に不満を持つ回答者が多くなっています（約 35%）。
- ・ 普段の運転状況別に見ると、運転していない方は、圧倒的に「運行便数が増えてほしい」と感じている方が多く（約 80%）、運転している方と比較して、「運行時間帯が合わない」ことを不便と感じている方が多くなっています（約 40%）。運転している方は、運転していない方よりも高速ペガサス号関連の項目を不便と感じている回答者の割合が高くなっています（約 50%）。
- ・ 居住地別に見ると、振内町は「運行便数が増えてほしい」が特に多く、「路線や時刻、利用方法等の分かりやすさ」も多くなっています。荷葉は「運行便数が増えてほしい」が多く、本町は、他の居住地よりも、高速ペガサス号関連の項目を不便と感じている方が多くなっています（振内町は少なくなっています）。



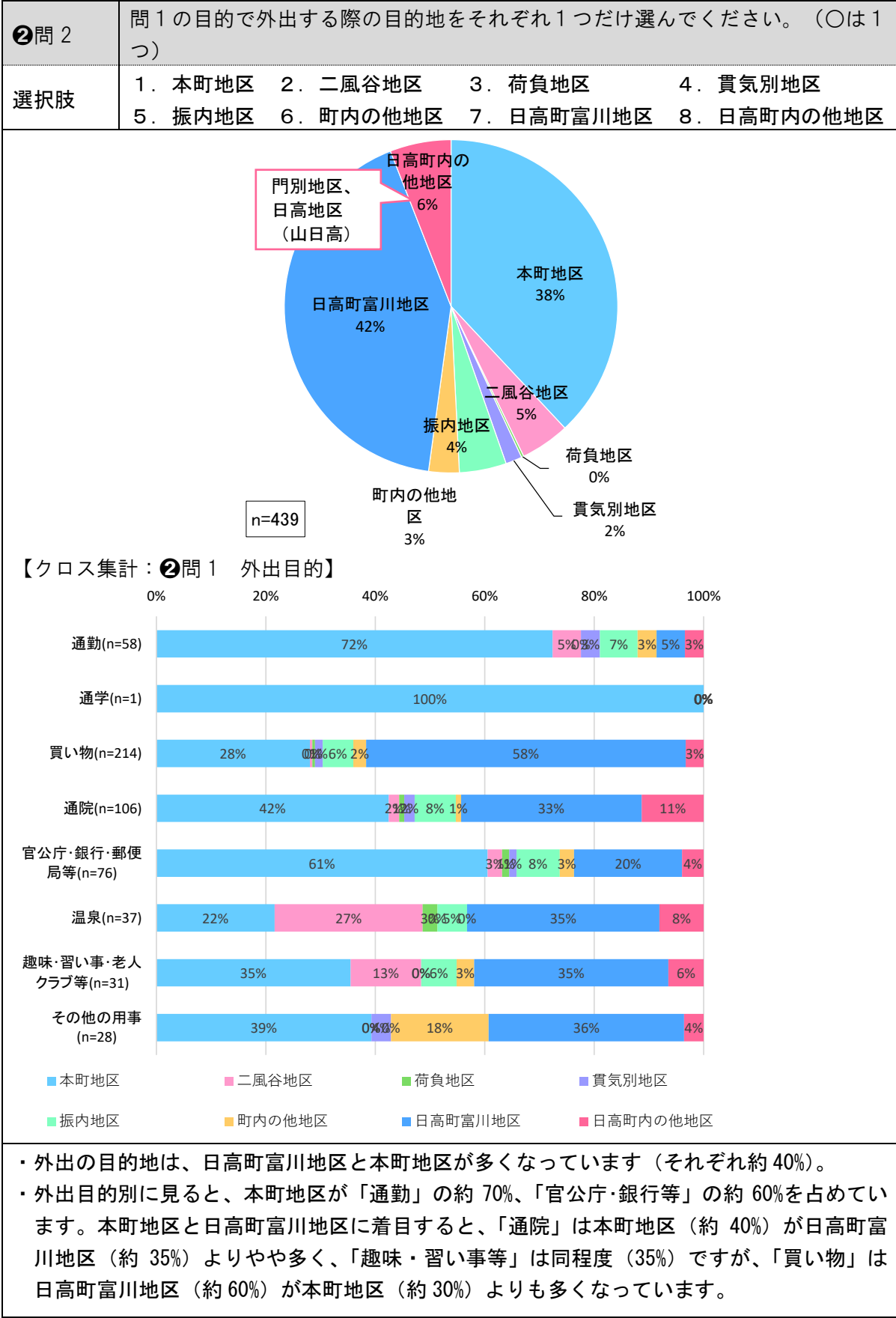


(2) 平取町内や日高町内に外出する際の状況について

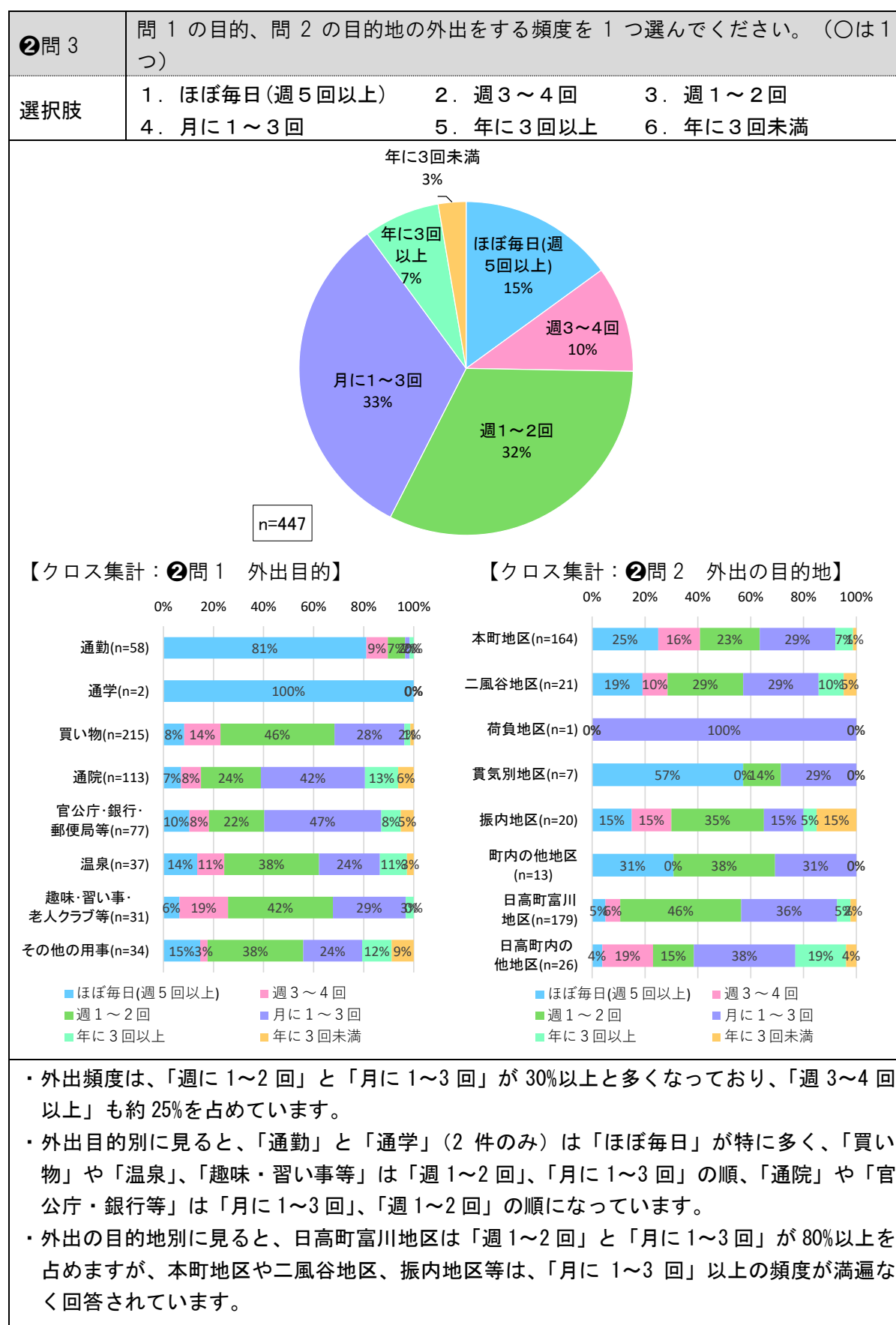
1) 外出目的



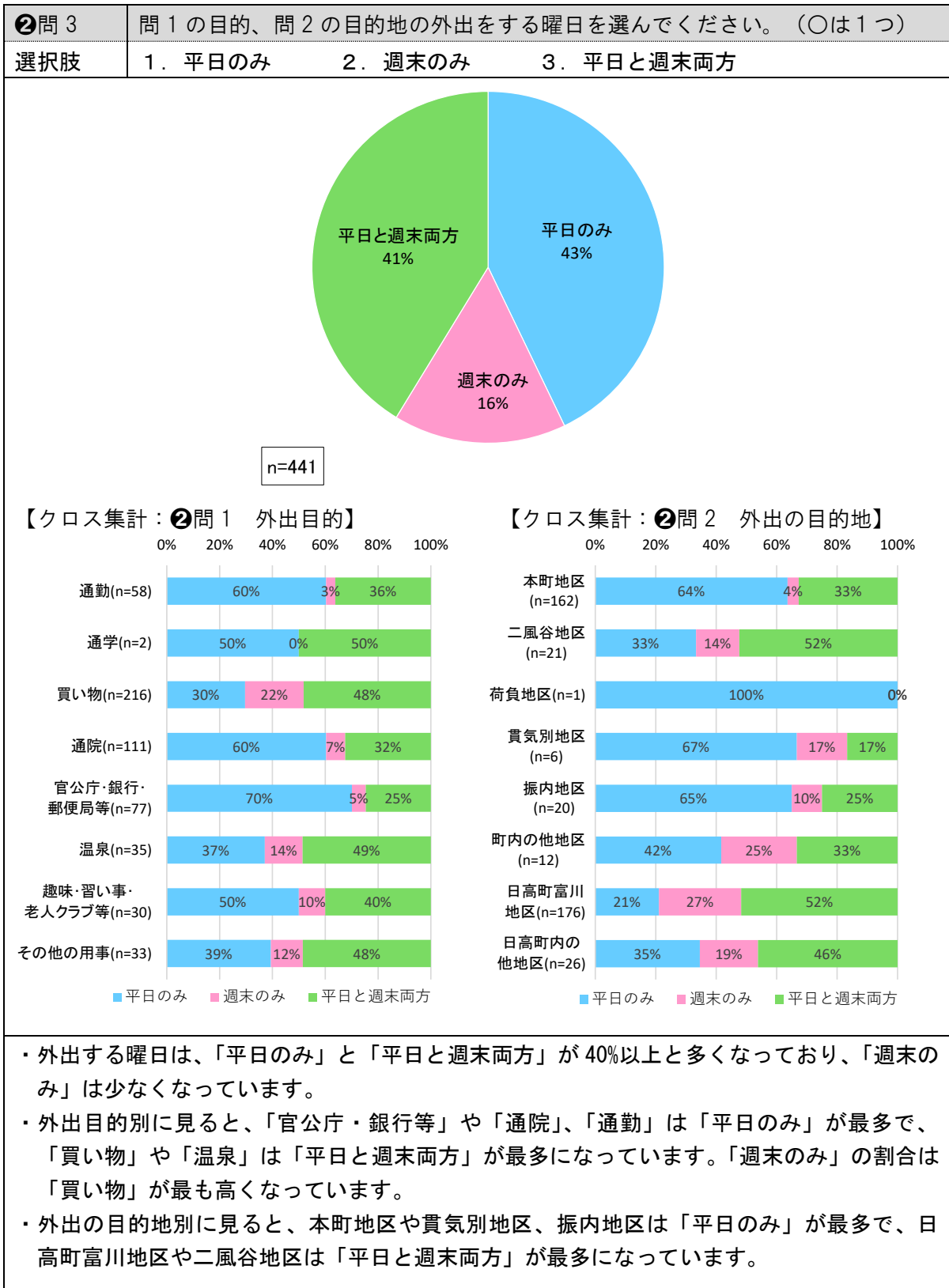
2) 目的地



3) 外出頻度

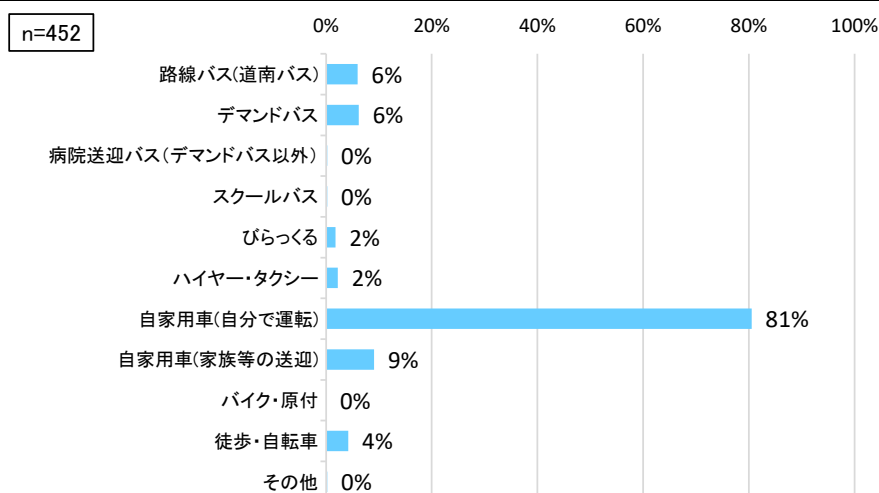


4) 曜日

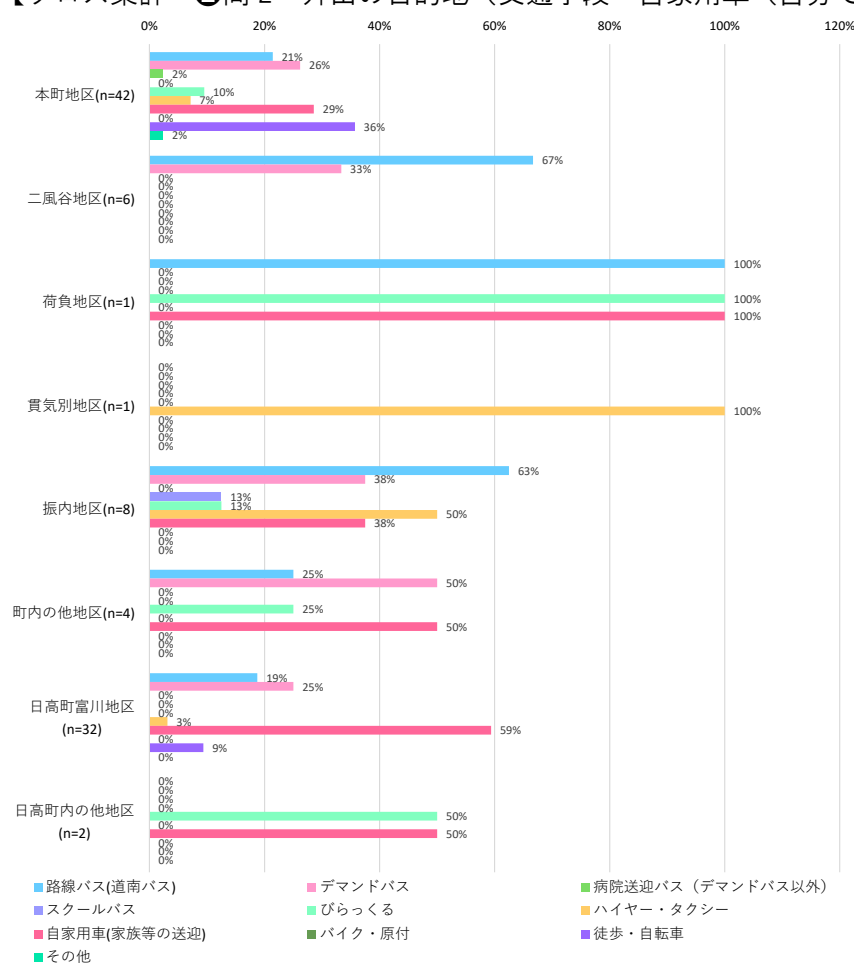


5) 交通手段 (夏期)

②問 5	夏期に問 1 の目的、問 2 の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。（利用するもの全てに○）
選択肢	1. 路線バス（道南バス） 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス（デマンドバス以外） 4. スクールバス 5. ぴらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車（自分で運転） 8. 自家用車（家族等の送迎） 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他



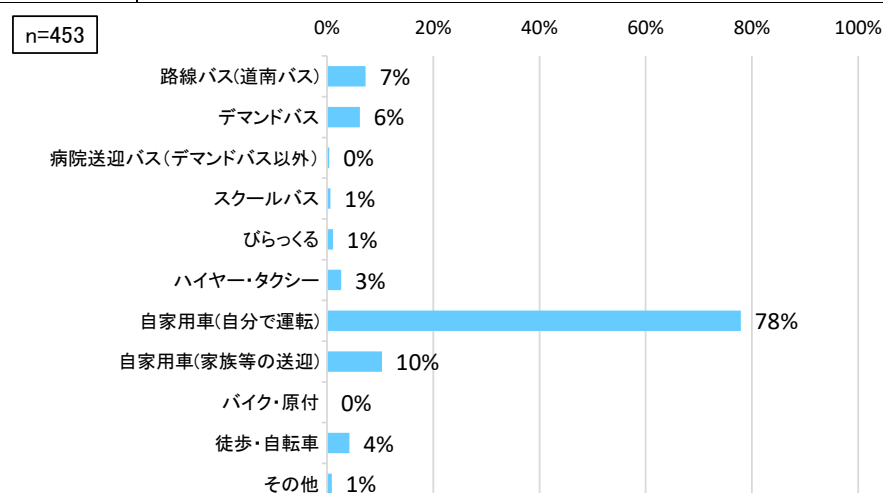
【クロス集計：②問2 外出の目的地（交通手段：自家用車（自分で運転）以外）】



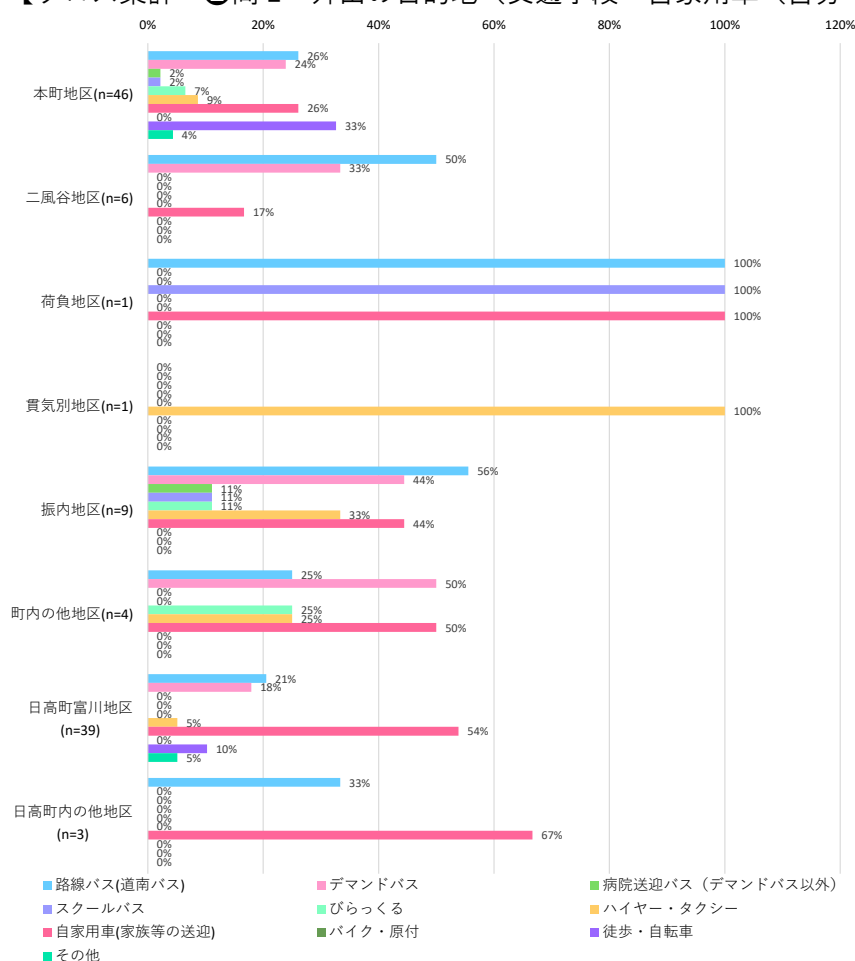
- ・夏期の交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が80%以上と最も多くなっています。続いて「自家用車(家族等の送迎)」が約10%、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」、「徒歩・自転車」が約5%です。
- ・「自家用車（自分で運転）」以外の交通手段を外出の目的地別に見ると、本町地区への移動は、「徒歩・自転車」、「自家用車(家族等の送迎)」に続いて、「デマンドバス」、「路線バス(道南バス)」が多くなっており、「びらっくる」や「病院送迎バス」も回答されています。日高町富川地区は、「自家用車(家族等の送迎)」に続いて、「デマンドバス」、「路線バス(道南バス)」が多くなっています。振内地区は、「路線バス(道南バス)」、「ハイヤー・タクシー」、「デマンドバス」及び「自家用車(家族等の送迎)」の順、二風谷地区は、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」の順です。貫気別地区は、「自家用車（自分で運転）」以外の移動全てが「ハイヤー・タクシー」と回答されています。

6) 交通手段（冬期）

②問 6	冬期に問 1 の目的、問 2 の目的地の外出の際に、最も利用する経路で利用する手段を全てお答えください。（利用するもの全てに○）
選択肢	1. 路線バス（道南バス） 2. デマンドバス 3. 病院送迎バス（デマンドバス以外） 4. スクールバス 5. ぴらっくる 6. ハイヤー・タクシー 7. 自家用車（自分で運転） 8. 自家用車（家族等の送迎） 9. バイク・原付 10. 徒歩・自転車 11. その他



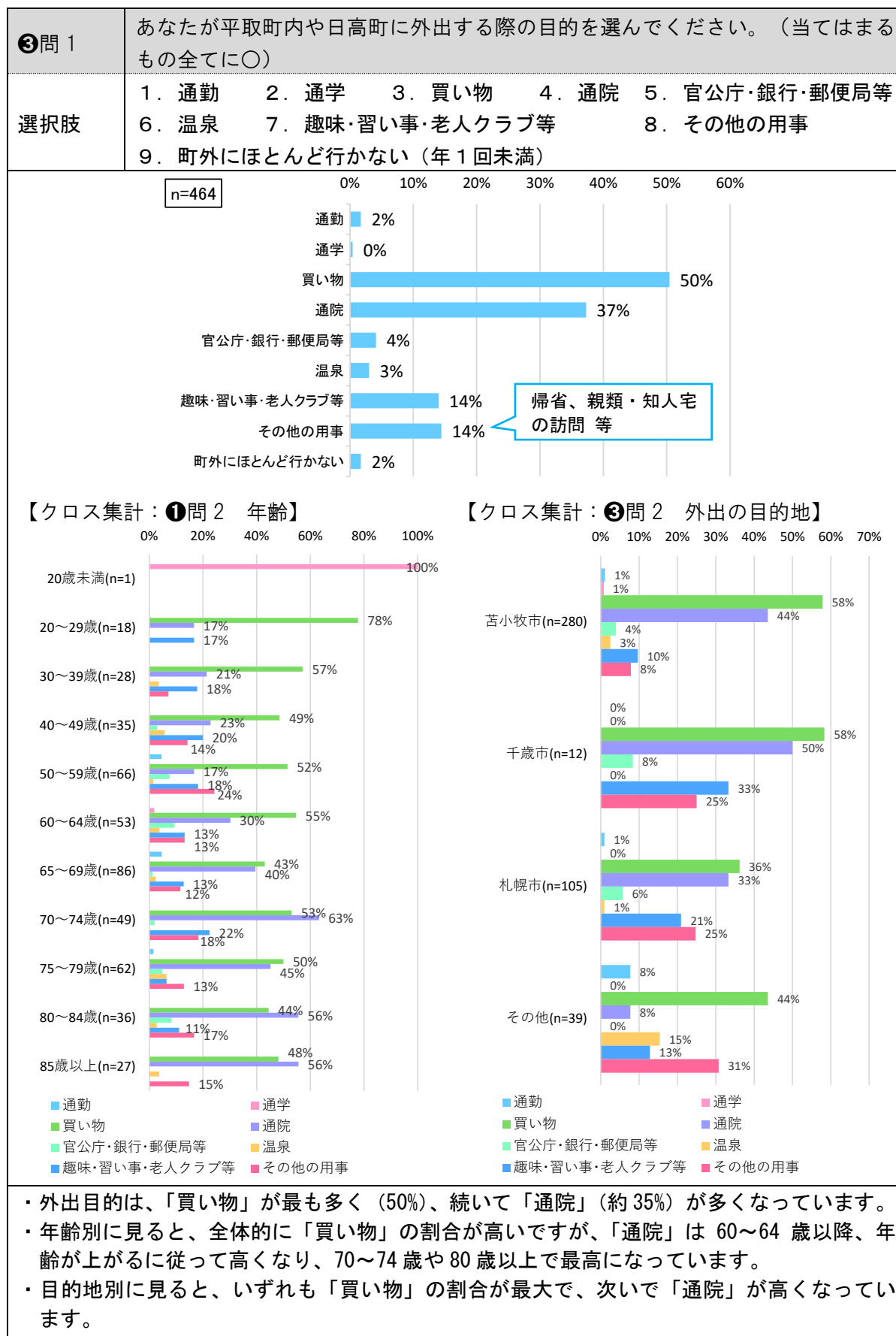
【クロス集計：②問2 外出の目的地（交通手段：自家用車（自分で運転）以外）】



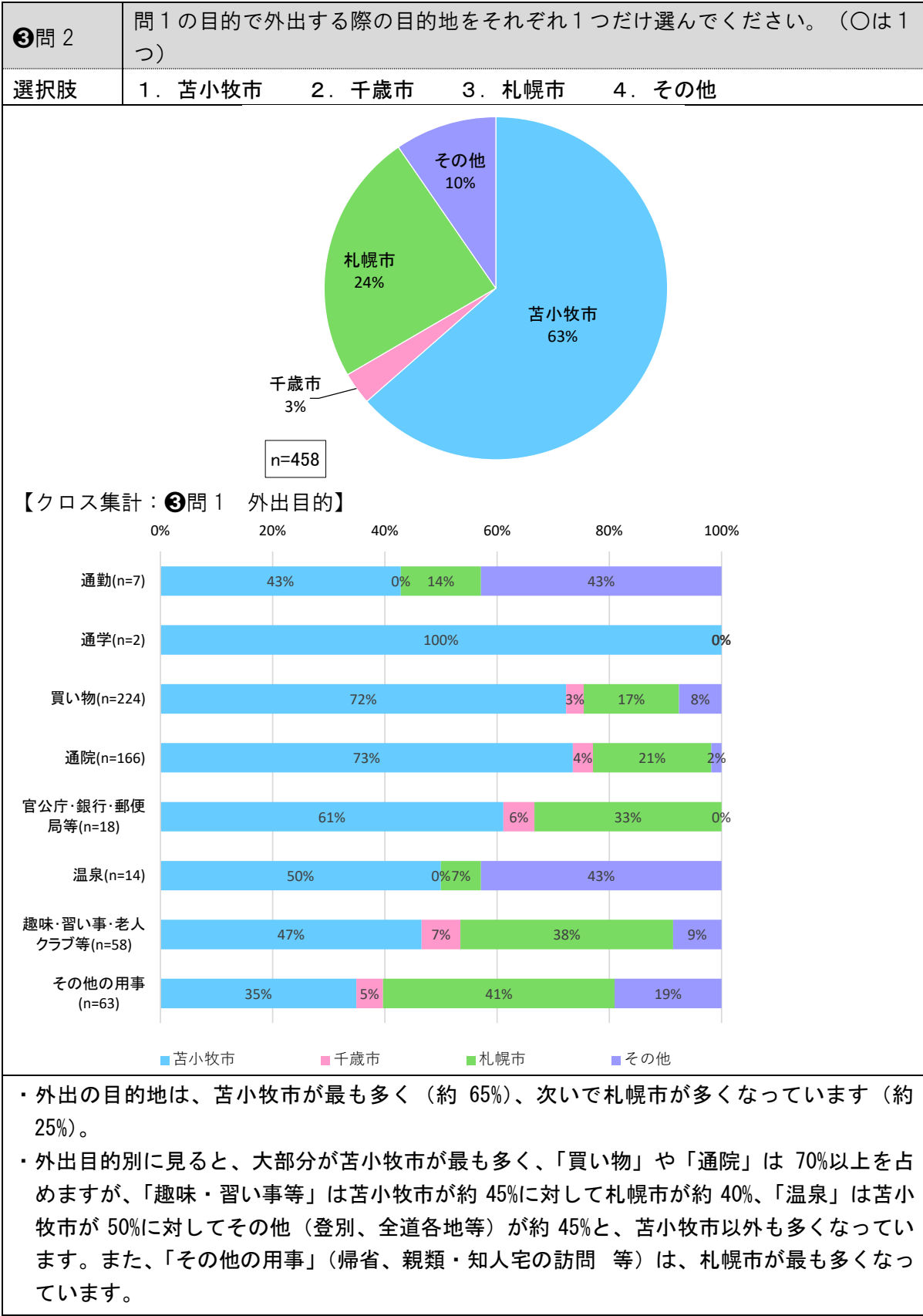
- ・冬期の交通手段は、夏期と同様に「自家用車（自分で運転）」が最も多くなっていますが、割合はやや低下しています。続いて「自家用車(家族等の送迎)」、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」、「徒歩・自転車」ですが、「自家用車(家族等の送迎)」、「路線バス(道南バス)」は、夏期よりも割合がやや上昇しています。
- ・「自家用車（自分で運転）」以外の交通手段を外出の目的地別に見ると、夏期と概ね同様の傾向です。本町地区への移動は、「徒歩・自転車」に続いて、「路線バス(道南バス)」及び「自家用車(家族等の送迎)」、「デマンドバス」が多くなっており、「びらっくる」や「病院送迎バス」、「スクールバス」も回答されています。
日高町富川地区は、「自家用車(家族等の送迎)」に続いて、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」が多くなっています。
振内地区は、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」及び「自家用車(家族等の送迎)」、「ハイヤー・タクシー」の順、二風谷地区は、「路線バス(道南バス)」、「デマンドバス」の順です。
貫気別地区は、「自家用車（自分で運転）」以外の移動全てが「ハイヤー・タクシー」と回答されています。

(3) 日高町以外の平取町外（苫小牧市など）に外出する際の状況について

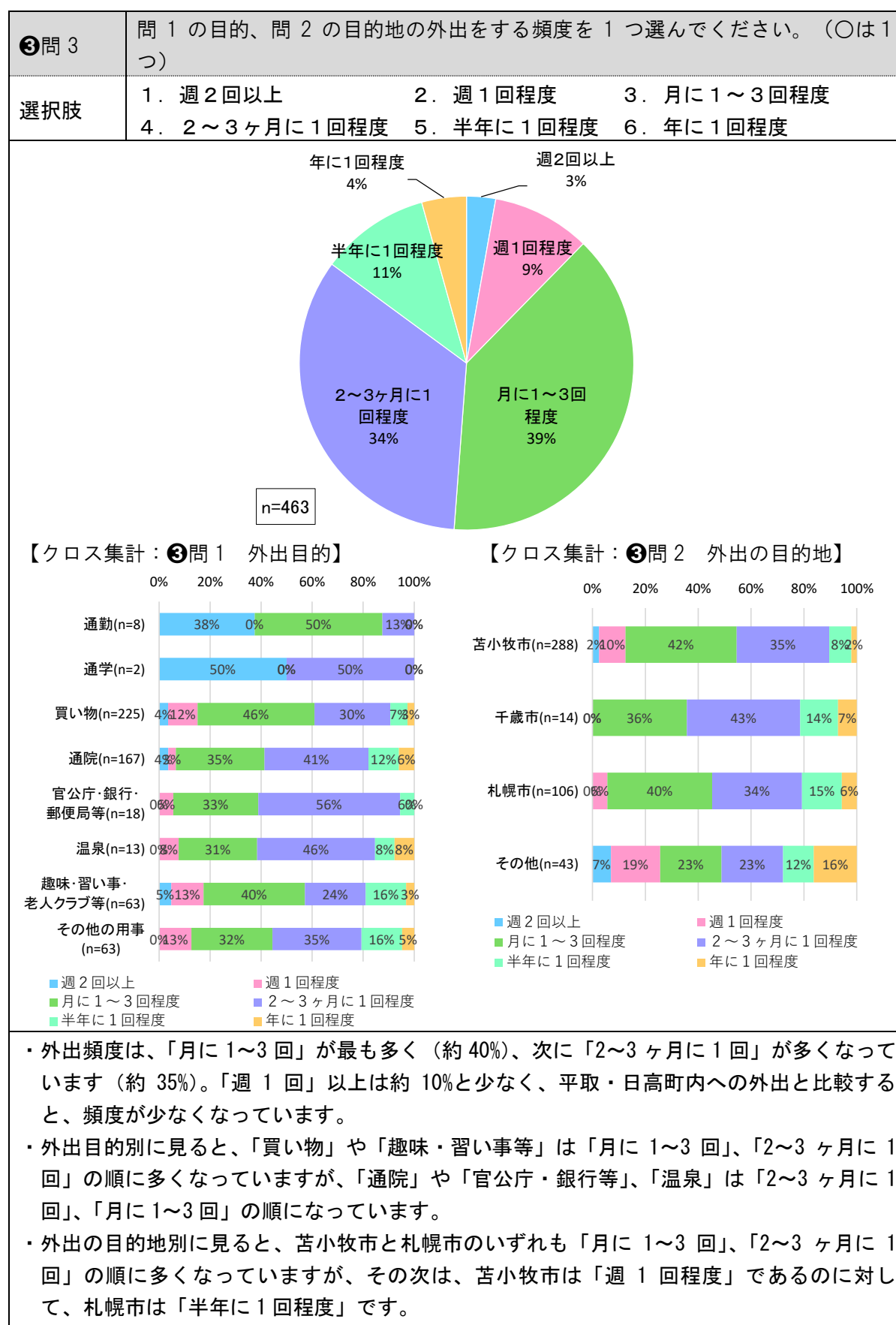
1) 外出目的



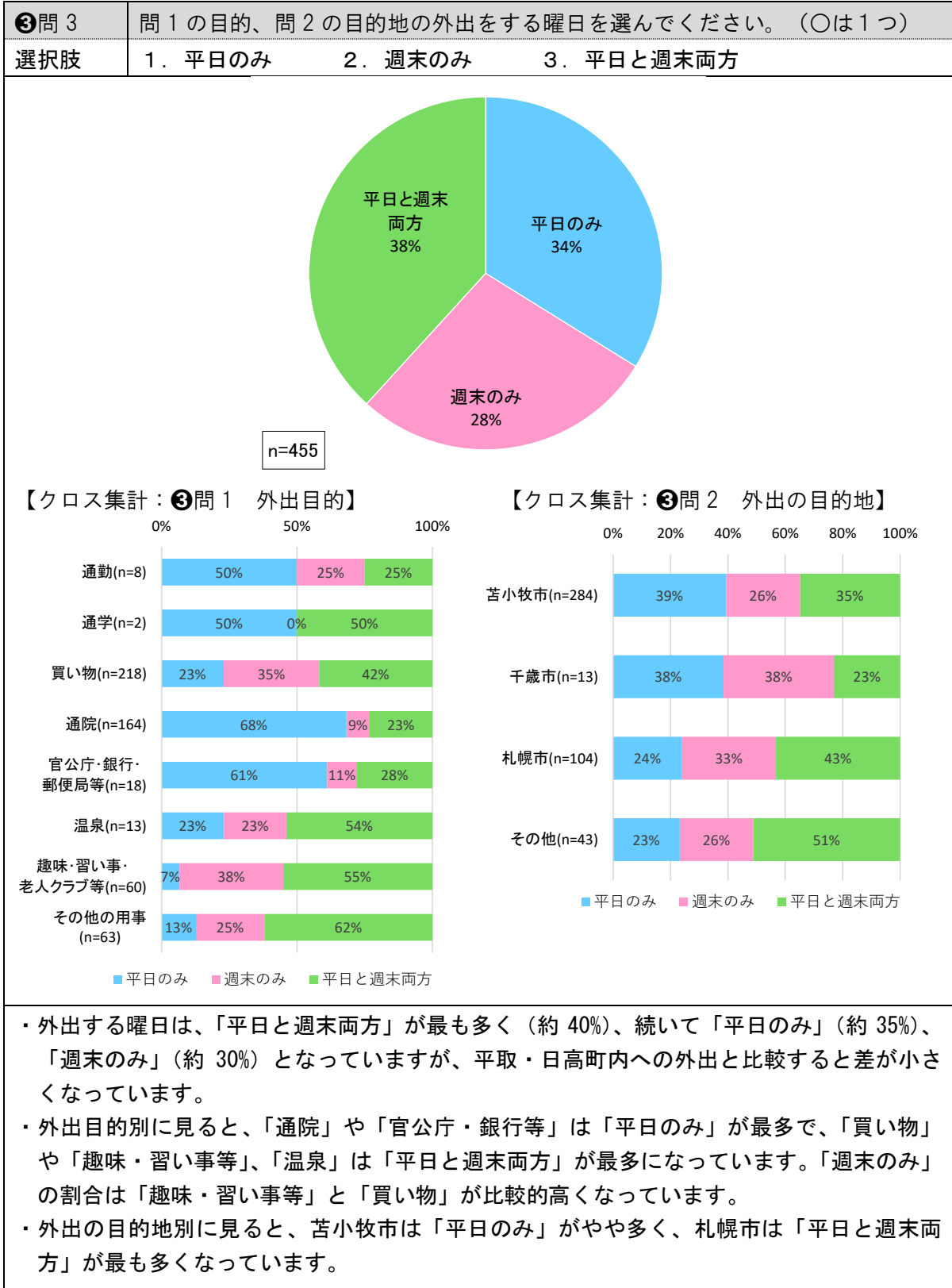
2) 目的地



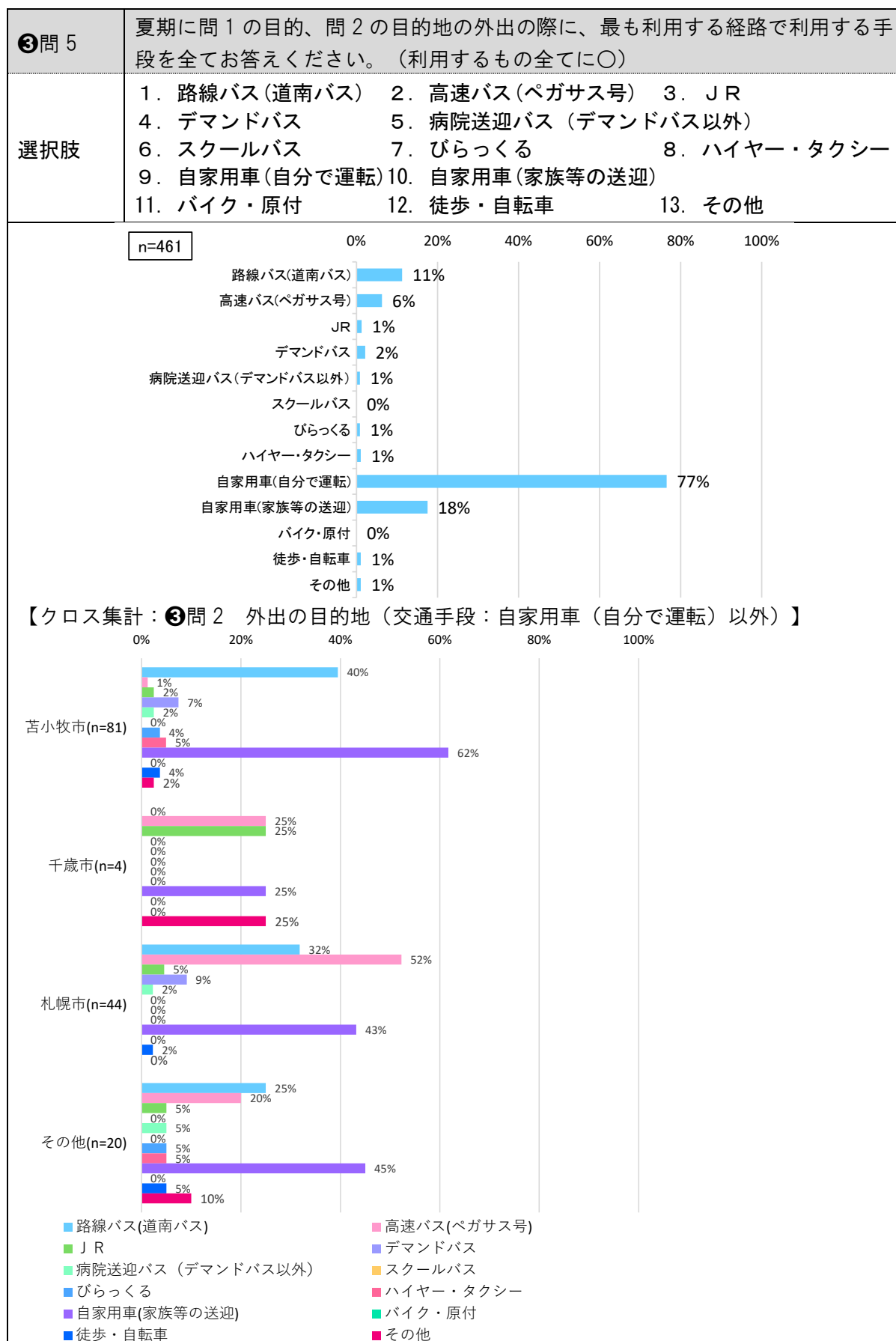
3) 外出頻度



4) 曜日

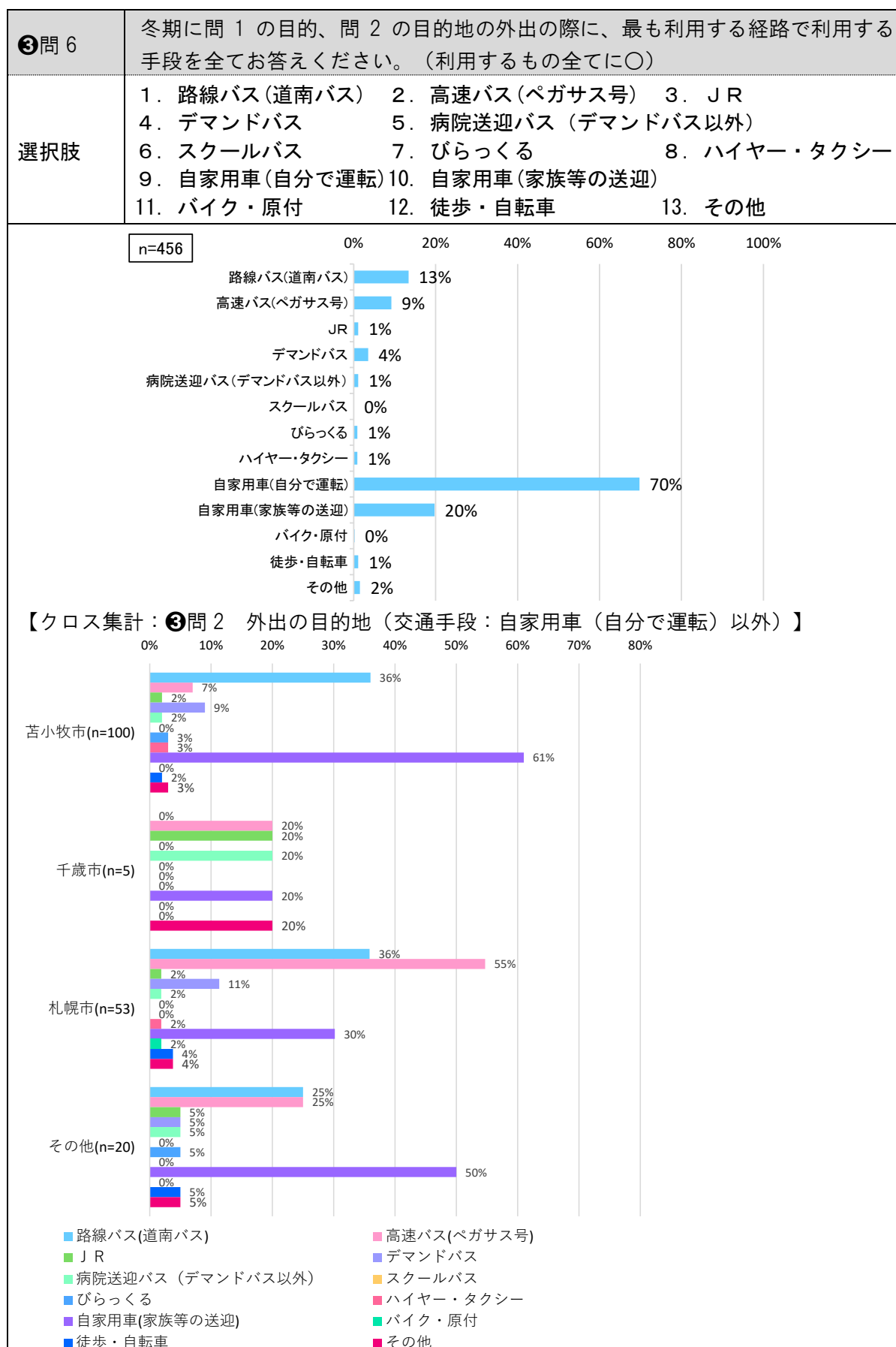


5) 交通手段（夏期）



- ・夏期の交通手段は、「自家用車（自分で運転）」が約 80%と最も多くなっています。続いて「自家用車(家族等の送迎)」が約 20%、「路線バス(道南バス)」が約 10%、「高速バス（ペガサス号）」が約 5%です。
- ・「自家用車（自分で運転）」以外の交通手段を外出の目的地別に見ると、苫小牧市への移動は、「自家用車(家族等の送迎)」に続いて、「路線バス(道南バス)」が多くなっており、乗継等に使われたと思われる「デマンドバス」や「びらっくる」も回答されています。札幌市は、「高速バス（ペガサス号）」が50%以上を占め、「自家用車（自分で運転）」を含めた割合でも 20%以上を占めています。それ以外は、「自家用車(家族等の送迎)」、「路線バス(道南バス)」が多く、「デマンドバス」や「JR」も回答されています。

6) 交通手段（冬期）



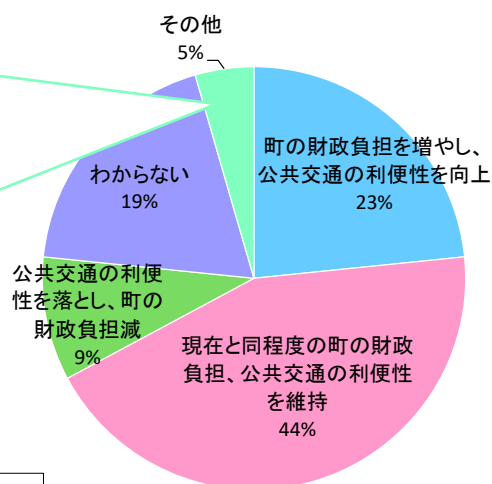
- ・ 冬期の交通手段は、夏期と同様に「自家用車（自分で運転）」が最も多くなっていますが、割合はやや低下しています。続いて「自家用車(家族等の送迎)」、「路線バス(道南バス)」、「高速バス（ペガサス号）」ですが、夏期よりも割合がやや上昇しています。
- ・ 「自家用車（自分で運転）」以外の交通手段を外出の目的地別に見ると、夏期と概ね同様の傾向です。苫小牧市への移動は、「自家用車(家族等の送迎)」に続いて、「路線バス(道南バス)」が多くなっており、乗継等に使われたと思われる「デマンドバス」や「びらっくる」も回答されています。札幌市は、「高速バス（ペガサス号）」が約 55%を占め、「自家用車（自分で運転）」を含めた割合でも約 30%を占めています。それ以外は、「自家用車(家族等の送迎)」、「路線バス(道南バス)」が約 30%であり、「デマンドバス」も約 10%です。

(4) 平取町の今後の公共交通について

1) 公共交通の利便性と町の財政負担のあり方について

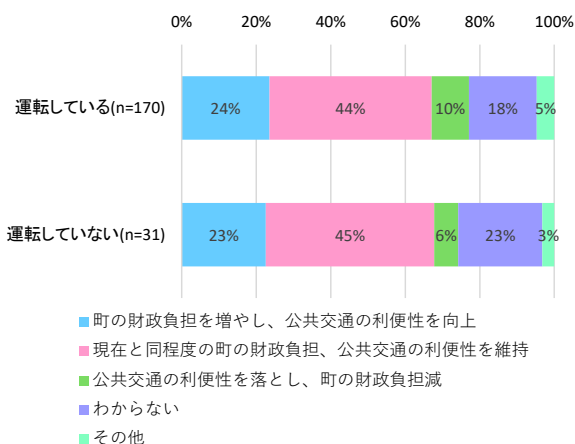
④問 1	公共交通の利便性と町の財政負担のあり方について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。（○は1つ）
選択肢	1. 町の財政負担（路線バスの運行補助、町営バスの運行経費、バスドライバー確保の補助等への町の財政からの支出）を増やしても、今以上に公共交通の利便性向上を図るべき 2. 現在と同程度の町の財政負担で、現在と同程度の公共交通の利便性を維持すべき 3. 公共交通の利便性を落としても、町の財政負担を減らすべき 4. わからない 5. その他

年代	居住地	その他の具体的な回答
75～79歳	本町	小型バスに乗る
60～64歳	紫雲古津	バスの大きさを小さくするなど工夫して、便数を多くしては？
75～79歳	二風谷	バスは大きすぎるので小型マイクロバスで運行してはどうでしょうか。多少値上がりしても助かると思う。
50～59歳	二風谷	大型バスではなく、マイクロバスとか電気バスとかにして少しでも負担を減らす（燃料）
80～84歳	荷葉	バス利用の実態調査、住民の意向、運行の合理化及び地域交通の確保
70～74歳	本町	現在町が道南バスに提出されている補助金と今後町が独自で運行を考えたときの費用と比較し財政負担の軽減も含め検討して頂きたいです。
65～69歳	荷葉	公共交通の利便性の向上と財政負担の減少に努めて下さい
70～74歳	二風谷	法の壁は解らないが、スクールバスの有効活用等。町の財政負担をどれだけ●する。町内循環バスの導入etc. 新たなシステムにより利便性を高める必要がある
70～74歳	旭	町の財政が良くわからない。いずれはこの町に住めないとと思う

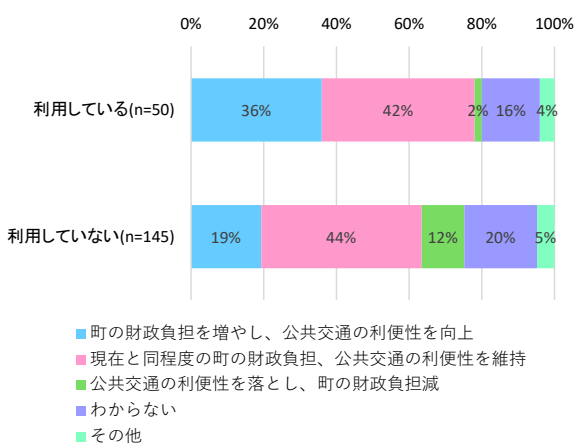


n=201

【クロス集計：①問 5 普段の運転状況】

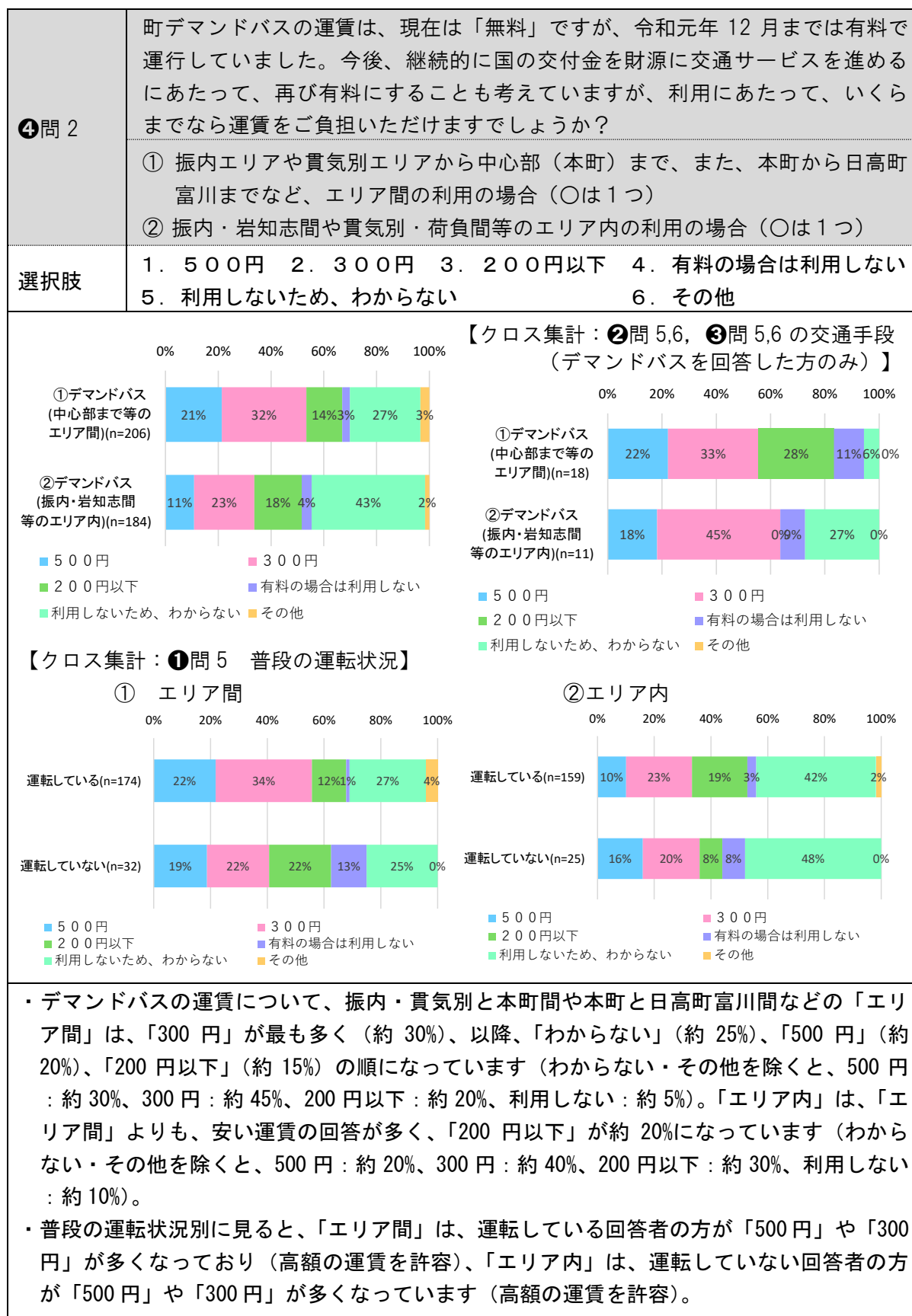


【クロス集計：①問 8 道南バスの利用状況】

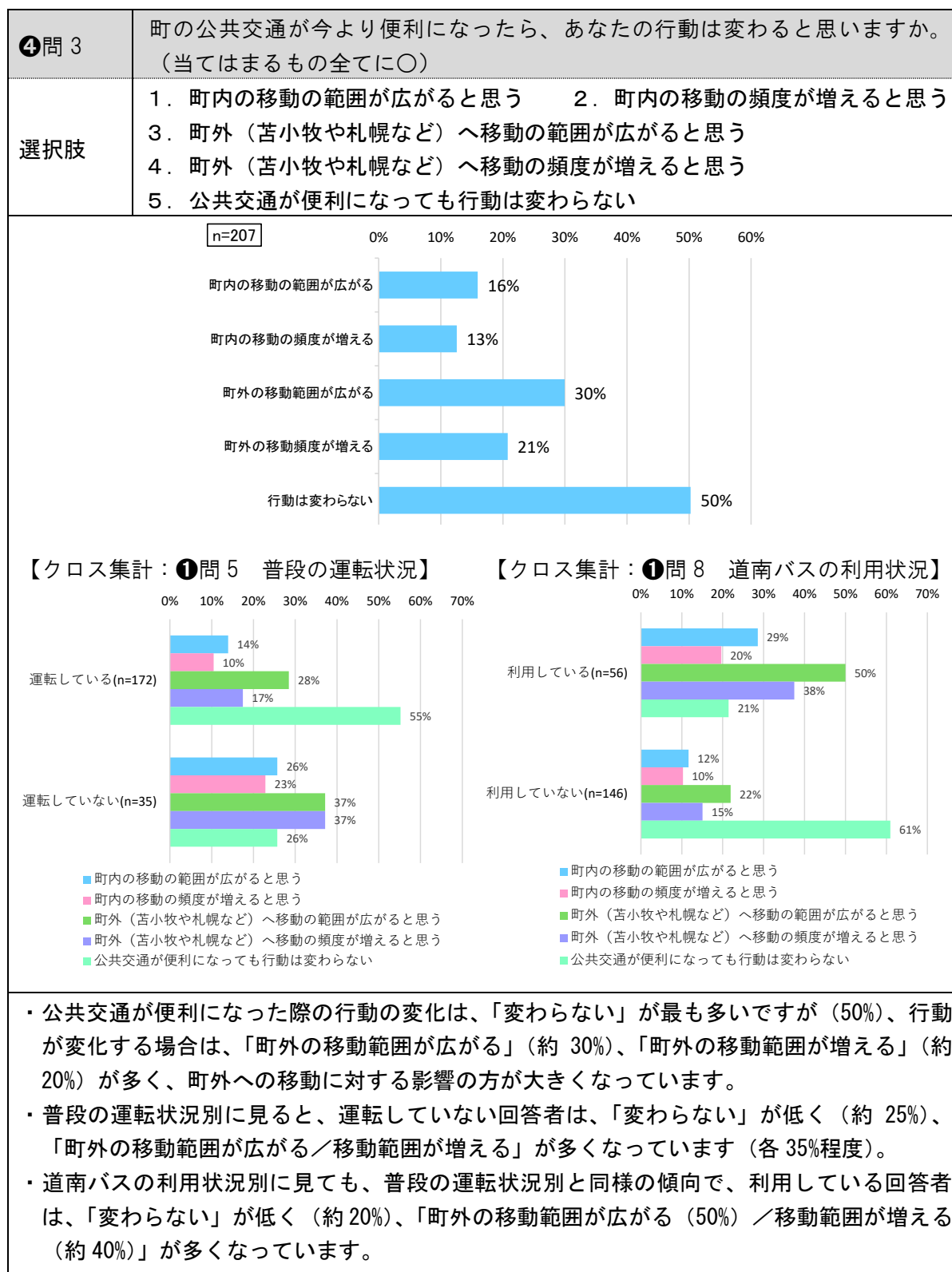


- ・公共交通の利便性と町の財政負担のあり方について、「現在の財政負担、公共交通の利便性を維持」が最も多くなっています（約 45%）。「財政負担増、公共交通の利便性向上」（約 25%）と「財政負担減、公共交通の利便性低下」（約 10%）は、前者の方が多くなっています。
- ・普段の運転状況別に見ても同様の傾向ですが、道南バスの利用状況別に見ると、利用している方は、「財政負担増、公共交通の利便性向上」の割合がより高くなっています（ただし、最も多いのは、路線バスの利用に関わらず、「現在の財政負担、公共交通の利便性を維持」）。

2) デマンドバスの運賃負担について



3) 公共交通が便利になった際の行動の変化について

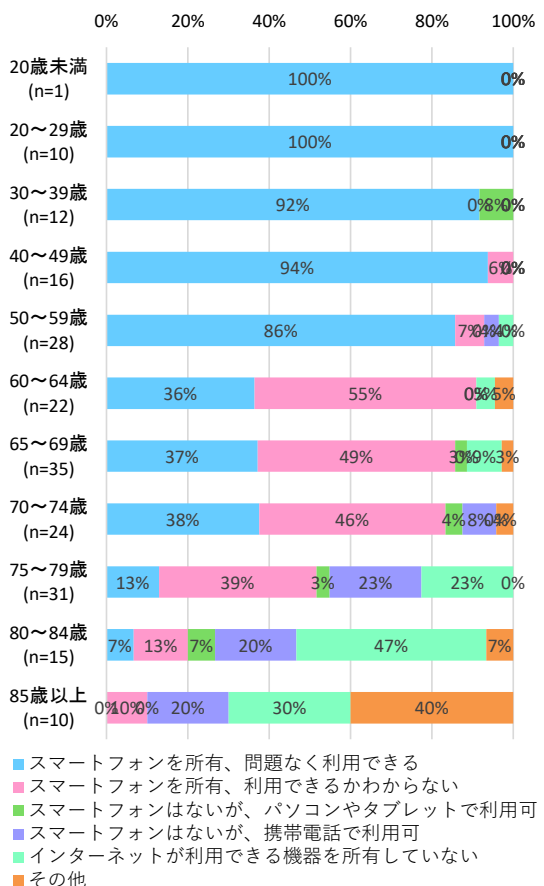
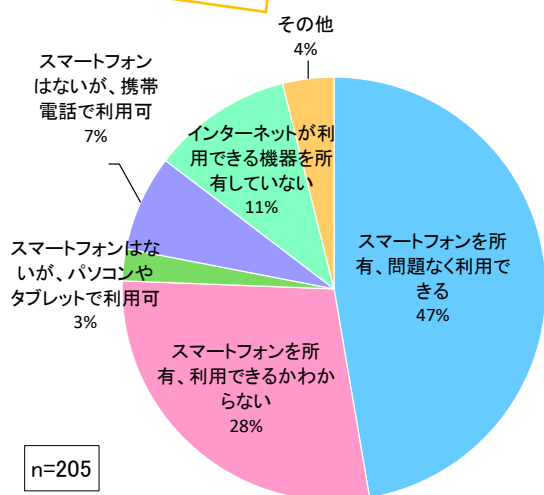


4) インターネットの利用状況について

④問 4	今後、平取町における公共交通の利便性向上を図るうえで、オンラインサービス（スマートフォンやパソコン等でインターネットを利用して行うサービス）を提供することも考えられるため、インターネットが利用可能かお答えください。（○は1つ）
選択肢	1. スマートフォンを所有しており、問題なく利用できると思う 2. スマートフォンを所有しているが、利用できるかわからない 3. スマートフォンは所有していないが、パソコンやタブレットで利用できる 4. スマートフォンは所有していないが、携帯電話で利用できる 5. スマートフォン、パソコン、携帯電話等のインターネットが利用できる機器を所有していない 6. その他

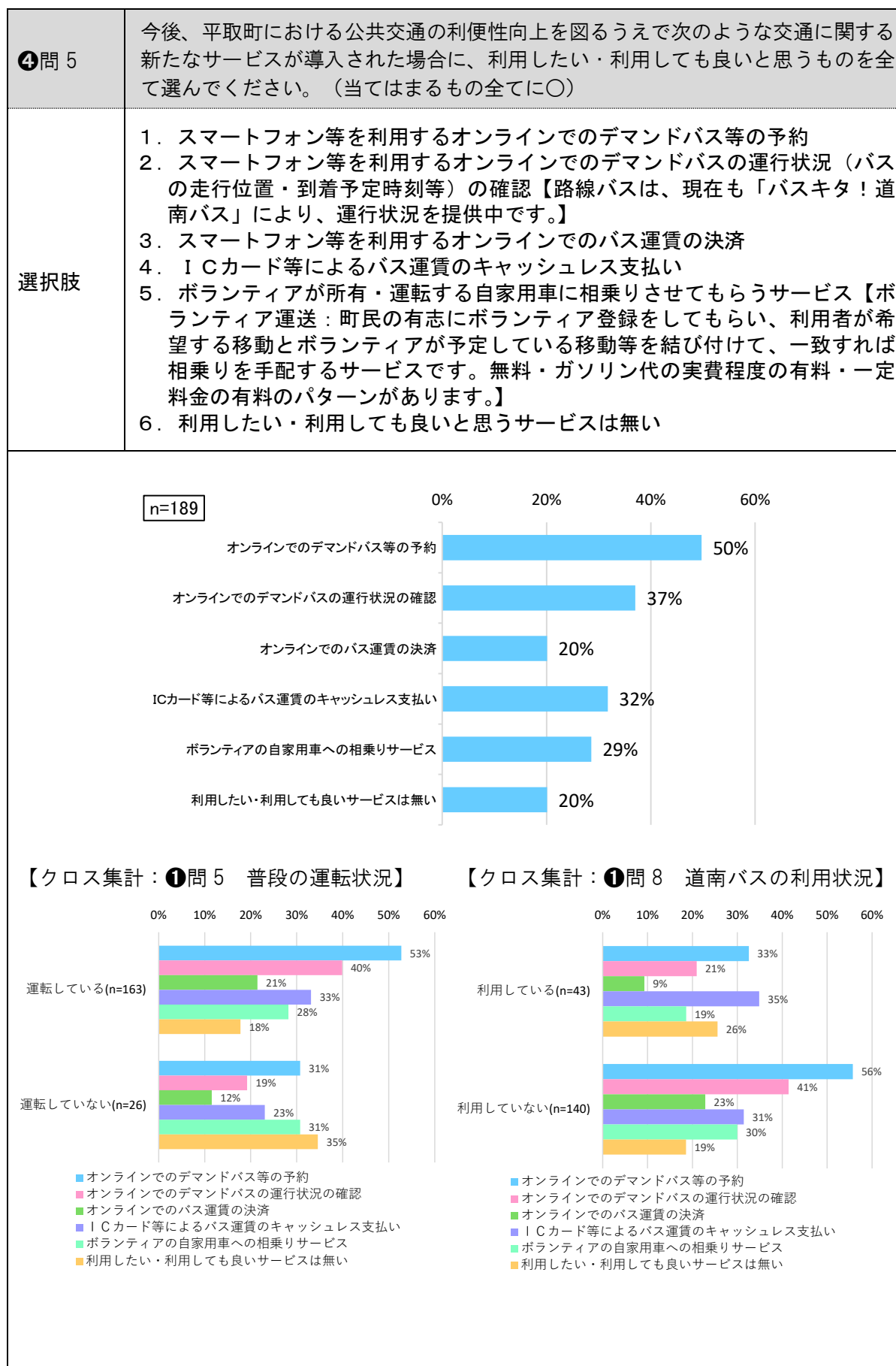
年代	居住地	その他の具体的な回答
70～74歳	川向	なし
80～84歳	本町	スマホ、パソコン使えない。使い方がわからない※電話のみ
85歳以上	長知内	できない
65～69歳	本町	パソコンで利用
85歳以上	振内町	スマホも持っていないし利用できるかわからない
85歳以上	本町	ガラケーを持っているが電話以外の使い方がわからない
85歳以上	荷葉	携帯は使っていますけど子供の所連絡とか写真をとるくらい
60～64歳	川向	携帯ですが利用方法がわかりません

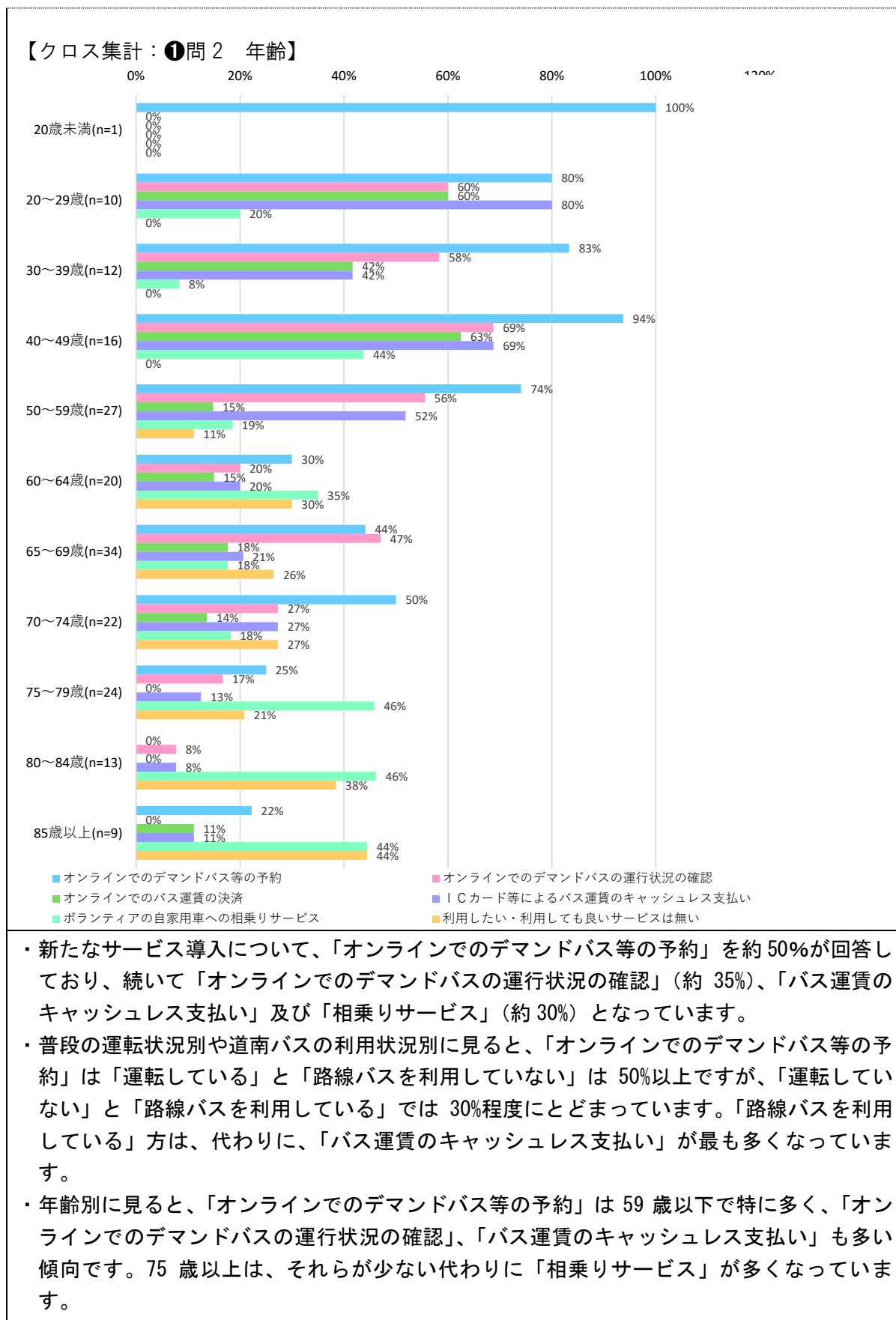
【クロス集計：①問 2 年齢】



- ・インターネット機器の所有状況について、利用できるかわからない方（約 30%）を含めれば、約 75%の回答者がスマートフォンを所有しており、インターネットを利用できる機器を所有していない回答者は約 10%です。
- ・年齢別に見ると、59 歳以下は、ほぼ全員がスマートフォンを問題なく利用できます。60～74 歳は、85～90%がスマートフォンを所有していますが、利用できるかわからない方が 50%前後と多くなっています。75～79 歳は、インターネット機器を所有していない方は約 25%ですが、スマートフォンを問題なく利用できる方は約 15%と少なく、80 歳以上は、インターネット機器を所有していない方や利用方法がわからない方が多くを占めています。

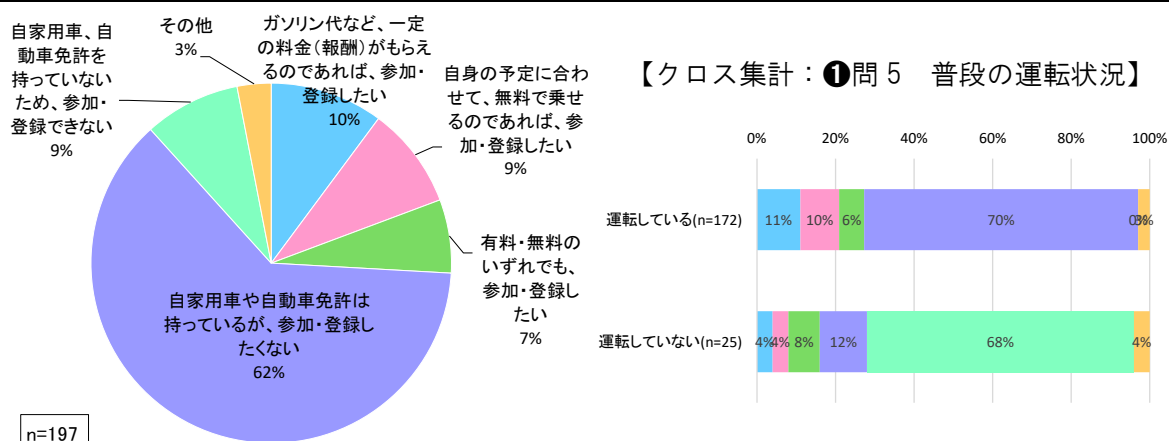
5) 交通に関する新たなサービスの導入について



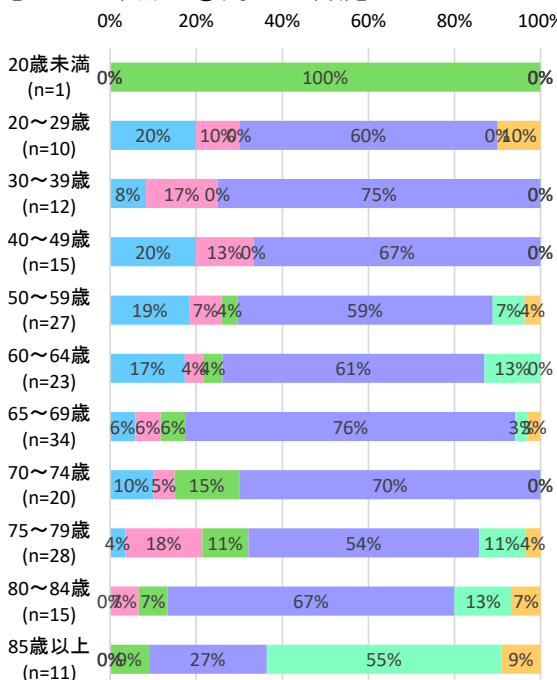


6) ボランティアドライバーへの参加・登録について

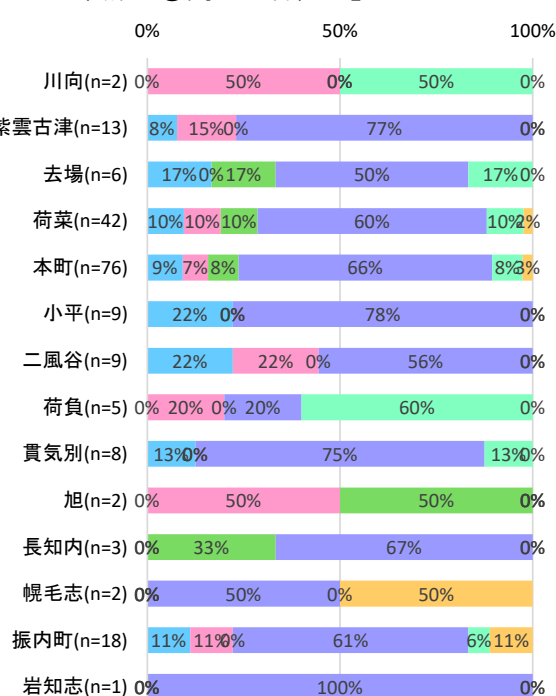
④問 6	問5で挙げられた「5. ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス」が導入された場合、ご自身のお車で利用者を相乗りさせるボランティアドライバーとして、参加・登録することは考えられますか？（○は1つ）
選択肢	1. ガソリン代など、一定の料金（報酬）がもらえるのであれば、参加・登録したい 2. 自身の予定に合わせて、無料で乗せるのであれば、参加・登録したい 3. 有料・無料のいずれでも、参加・登録したい 4. 自家用車や自動車免許は持っているが、参加・登録したくない（問7へ） 5. 自家用車、自動車免許を持っていないため、参加・登録できない 6. その他



【クロス集計：①問 2 年齢】



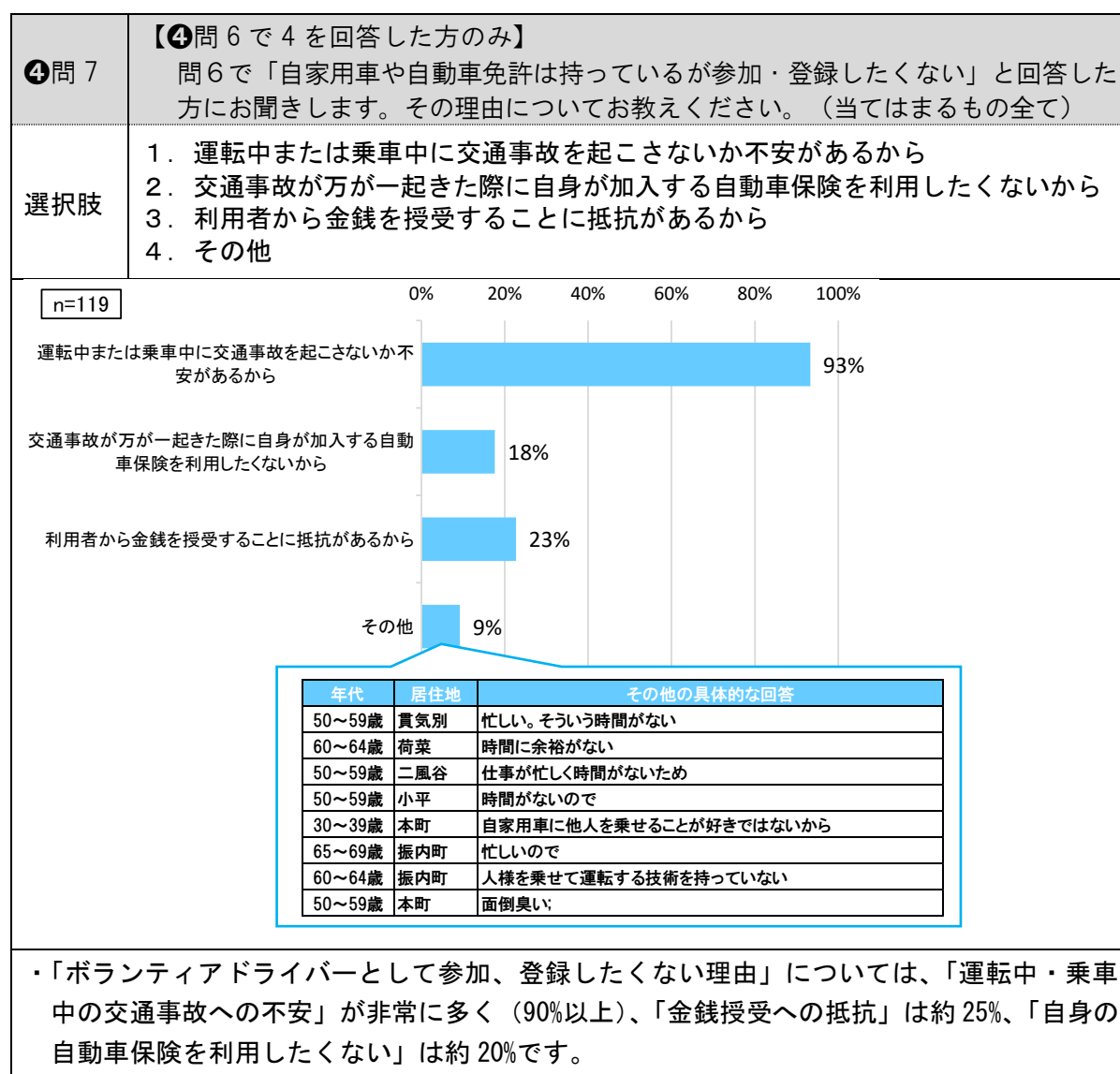
【クロス集計：①問 4 居住地】



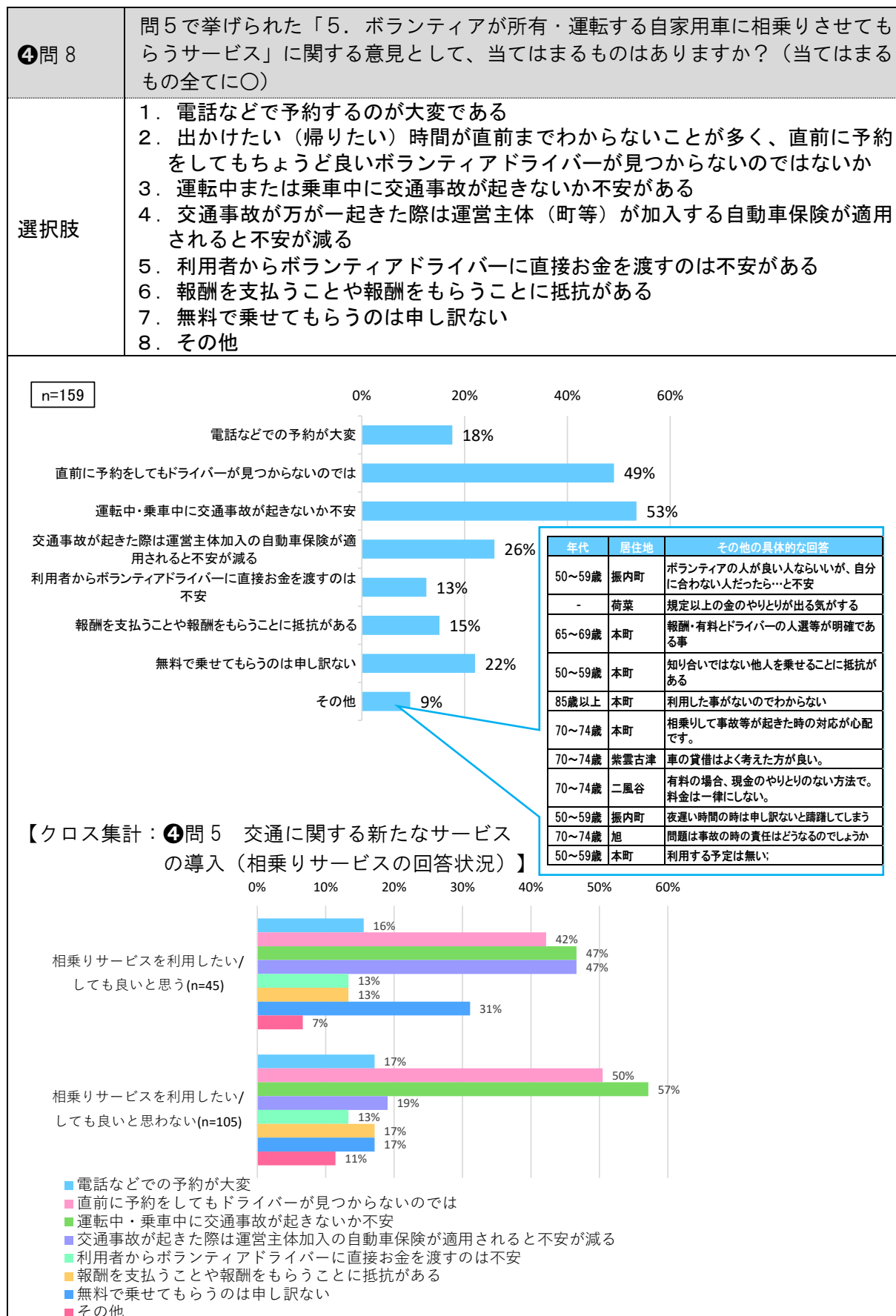
- ガソリン代など、一定の料金（報酬）がもらえるのであれば、参加・登録したい
- 自身の予定に合わせて、無料で乗せるのであれば、参加・登録したい
- 有料・無料のいずれでも、参加・登録したい
- 自家用車や自動車免許は持っているが、参加・登録したくない
- 自家用車、自動車免許を持っていないため、参加・登録できない
- その他

- ・「ボランティアドライバーとしての参加・登録」について、「自家用車や自動車免許は持っているが、参加・登録したくない」が最も多いですが（約 60%）、4 人に 1 人程度（約 25%）は、「参加・登録したい」と回答しています。「参加・登録したい」の中では、「一定の料金がもらえれば」がやや多く、続いて「自身の予定に合わせて無料」、「有料・無料のいずれでも」の順になっていますが、大差はありません。
- ・普段の運転状況別に見ると、運転している回答者は、全体の集計結果より、「参加・登録したくない」がやや多く（約 70%）、「参加・登録したい」は同程度です（約 25%）。運転していない回答者は、当然ながら、約 70%が「自家用車や自動車免許は持っていないため、参加・登録できない」です。
- ・年齢別に見ると、運転している割合が低い 20 歳未満と 85 歳以上を除くと、「参加・登録したい」に年齢による大きな傾向は見られませんが、「参加・登録したい」は、64 歳以下は「一定の料金がもらえれば」が多い傾向があり、70 歳以上は「自身の予定に合わせて無料」や「有料・無料のいずれでも」が多い傾向があります。
- ・居住地別に見ると、回答者数 5 名以上の地区では、去場、荷菜、二風谷で、他地区よりも「参加・登録したい」がやや多くなっています。

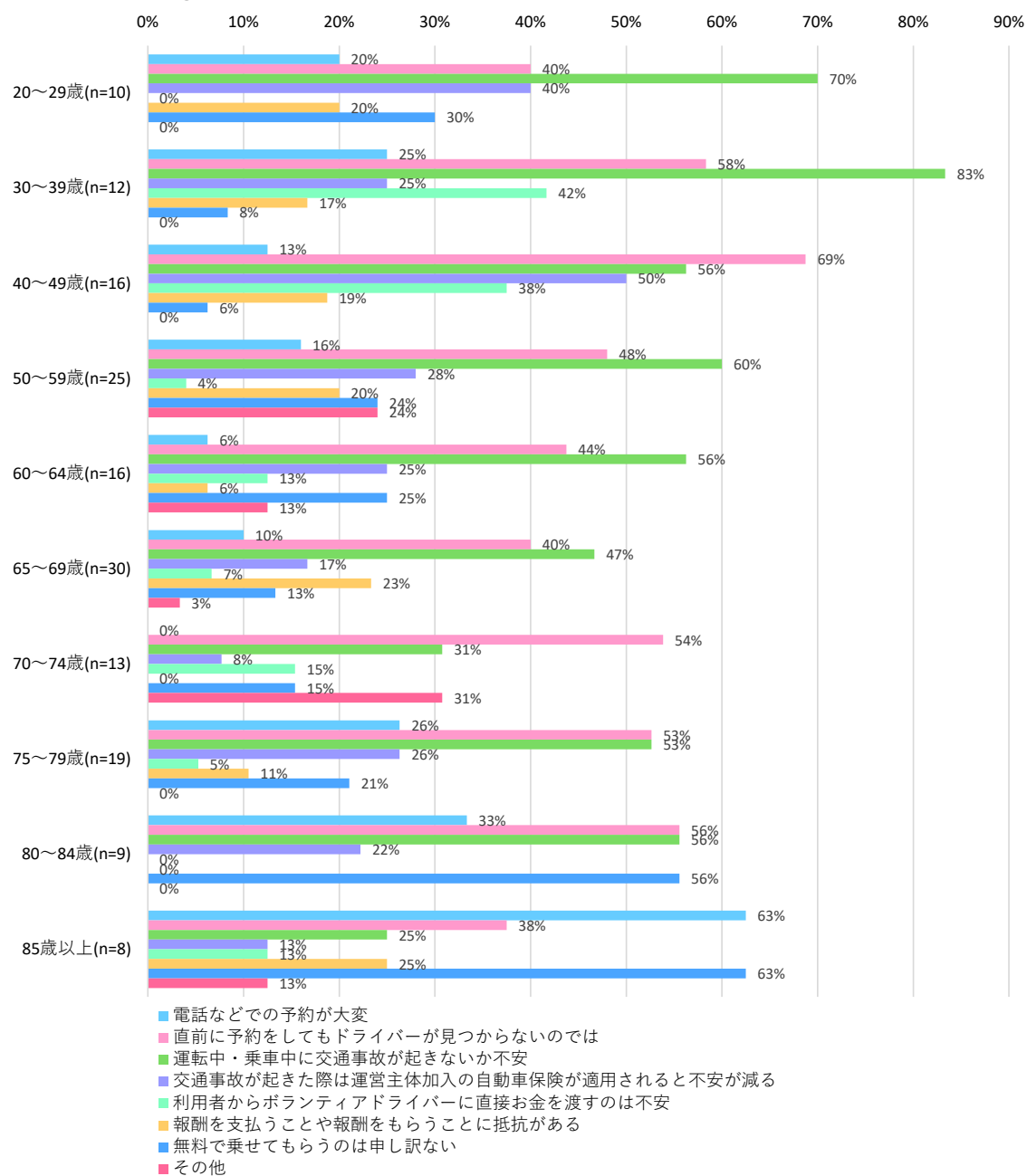
7) ボランティアドライバーとして参加、登録したくない理由



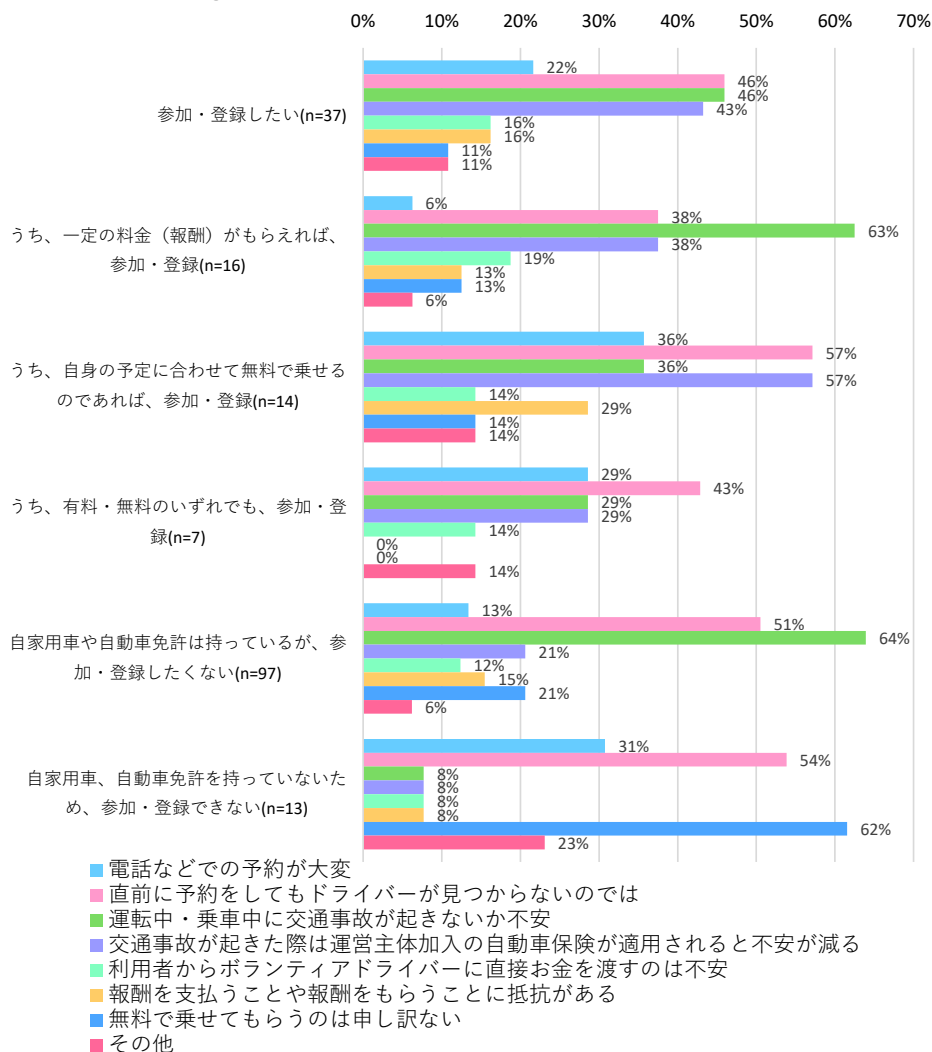
8) 「ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス」への不安等



【クロス集計：①問 2 年齢】



【クロス集計：④問 6 ボランティアドライバーへの参加・登録意向】



- ・「運転中・乗車中の交通事故への不安」が最も多く（約 55%）、「直前予約でドライバーが見つからないのでは」も約 50%と多くなっています。以降「運営主体加入の自動車保険の適用」（約 25%）、「無料で乗せてもらうことへの申し訳なさ」、「電話予約の大変さ」（約 20%）となっています。
- ・「ボランティアが所有・運転する自家用車に相乗りさせてもらうサービス」の利用意向別に見ると、利用したいと思っていない回答者は、利用したいと思っている回答者よりも、「運転中・乗車中の交通事故への不安」と「直前予約でドライバーが見つからないのでは」がより多く、利用したいと思っている回答者は、利用したいと思っていない回答者と比較して、「運営主体加入の自動車保険の適用」や「無料で乗せてもらうことへの申し訳なさ」が多くなっています。
- ・年齢別は、「交通事故への不安」は 20～39 歳、「直前予約でドライバーが見つからないのでは」は 30～49 歳と 70～84 歳、「無料で乗せてもらうことへの申し訳なさ」は 80 歳以上が多くなっています。
- ・ボランティアドライバーへの参加・登録意向別に見ると、参加・登録したくない回答者は、参加・登録したい回答者よりも、「運転中・乗車中の交通事故への不安」と「直前予約でドライバーが見つからないのでは」がより多くなっています。参加・登録したい回答者の中では、「一定の料金がもらえれば」の回答者が、他よりも「運転中・乗車中の交通事故への不安」が多くなっており、「自身の予定に合わせて無料」の回答者は、他よりも「直前予約でドライバーが見つからないのでは」と「運営主体加入の自動車保険の適用」が多くなっています。「有料・無料のいずれでも」の回答者は、他よりも全体的に少なくなっています。

9) 公共交通全般についての意見等

④問 9	その他、公共交通全般について、ご意見等ございましたらお聞かせください。
選択肢	なし（自由回答）

NO	ご意見等	年代	居住地
1	ネーミングが？	75～79歳	二風谷
2	・デマンド号の休日(土・日)運行 ・ペガサス号の全便とデマンド号が便利に乗り継ぎできるようにしてほしい ・道南バスの運賃が高く富川への買物が出来づらい ・びらとり農協の日曜営業か、富川ルシナの平取方面への配送システムの検討 ・観光に力を入れるより町民にやさしい町づくり期待しています	50～59歳	本町
3	振内から札幌直通のバスがなくなり不便。特に冬は振内⇄苫小牧便バスが欲しいなと思います。本町乗り換えで札幌や苫小牧へ行けるのか(帰りの便は?)がよくわからないので、わかりやすい案内が欲しい。	50～59歳	振内町
4	休止中の「日高号」の再開	65～69歳	本町
5	・JRへのつながりがうまくできるとよい ・デマンドバスの利用の仕方がよくわからない ・高齢者やインターネットが利用できない人が不利益とならないよう、十分な配慮が必要だと思います。	60～64歳	紫雲古津
6	バスの便がもう少し増えると利用する方も今まで以上に乗客も増えるのではないかと思います	75～79歳	荷葉
7	わかりやすくお知らせしてほしい。どこにレベルを合わせるか？	60～64歳	本町
8	何でもやっていただく事は町民にとってありがたいことですが、縮小・廃止・統合すべき事も沢山あると思います。手遅れになる前に決断・実行し、未来の町民のためにやって欲しい。先延ばしや現状維持は仕事が出来ない職員(町長ふくむ)のその場しのぎだと思う。	-	荷葉
9	平取町はJRがない分、バスにしっかりと力を入れて町内運行だけでなく苫小牧、札幌へ行く道南バスについても補助をしてでも最低コロナ前の便数に戻すべきである	30～39歳	本町
10	車を運転できなくなった時(年齢)どうするのか。将来の不安。また、今の困っている高齢者がいる状況で必要なサービスが皆様に届くよう願っています。	40～49歳	振内町
11	73歳です。もうすぐ免許返納を考える時期となりました。町内、町外へのバスとの乗り継ぎが不便で、中々車を手放せません。これから通院等で町外へ定期的に通わなければならなくなった時が不安です。買物等は生協の配達とかありますが、通院が一番の不安材料です。	70～74歳	荷葉
12	今現在車も自分で運転していますが、やはり自信がなくなったら、運転は出来なくなります。それを考えると、今のバス、又、町のデマンドバスでは、不安になります。良い案があれば気楽に乗れるようなシステムになったらと思います。	75～79歳	荷負
13	平取町は国道・バイパス添いに人家があるにはあるのですが地理的に丘の上、坂の上に人家が並んでいるので公共交通の路線に行くまでが大変なのは！？年齢人口的に60歳以上の割合が多いので。(今の60～70代は元気ではあると思いますがね)	65～69歳	本町
14	日高-札幌のバスが廃止になり、札幌発ペガサスに14:50に乗ると、富川で日高行き迄1時間40分待ち時間があり17:00札幌発ペガサスは富川着18:50。最終の日高行きは富川南18:23。この腹立たしいダイヤ何とかなりませんか。	75～79歳	本町
15	今のところ自分で苫小牧市位は行けますが、病気の時期にオートマに変わった事も有り自信を無くしています。頑張っていますが自分がお世話になる時が近いと思っています。ボランティアをお願いするとして料金が決まっているとお願いしやすいです。	70～74歳	紫雲古津
16	高齢者が地域に住みやすい交通を考えてほしい。バラバラでなく町はいろいろな車でサービスしている実態を調べて住民が利用しやすい●●●●を●●●●に変えるべき(記載内容不明)	80～84歳	荷葉
17	運転免許がないので(止めたので)バスの乗り方がわからない。	80～84歳	本町
18	むかわ駅から平取の行き来が不便すぎる。デマンドバス等の対応ができればとても助かる。	20歳未満	荷葉
19	関係者の方々、御苦勞様です。	75～79歳	荷葉
20	現在の道南バスの運行時間帯は、高齢者にとって大変不便です。町が道南バスに多くのお金を出しています。道南バスを廃止して、そのお金で日高町へのバス路線への継ぎを考えてほしいと思います。	75～79歳	本町
21	苫小牧へ通院すると帰りのバスの接続が悪いので富川で外で待たされるので、改善してほしい。	85歳以上	本町

NO	ご意見等	年代	居住地
22	高齢者なので車が運転出来なくなると通院等が不安です。冬期間になると余計に……。無理なく乗りつぎがなく行ける様にしてほしい。安心して住める場所にしてほしい。	65～69歳	振内町
23	今は免許を所持していますが、高齢になる頃は免許を返納します。その時に、生活の為に交通手段があるのか……。今からとても不安です。どこへ行くにも車がないと生活できませんので。	50～59歳	紫雲古津
24	高速ペガサス号の最終 札幌17時ですが以前の時間だと富川から平取へ行くバスに間に合い本町まで来られたので、もどしてもらえたら助かる。(これから年をとり車の運転等難しくなった時、帰ってこれない。)	65～69歳	本町
25	オンデマンドバスは子どもも利用できるとよい。習い事はさせたいが、送迎が親の大きな負担となっているので、利用できるようになると大変助かると思う。相乗りサービスもとても良いと思う。そのための準備、ルールづくりは必要だが、ぜひすすめてほしいと思う。	40～49歳	荷葉
26	町内の主要箇所を定期的に周る小型のエコバスが良いのではないかと。今後の自動運転の技術向上も判断しつつ、無人運転バスも考えられる。	40～49歳	本町
27	今の所デマンドバスがなければ生活していけません。施設に入っているので家にかえる時にはデマンドバスが主流です	85歳以上	去場
28	ボランティアドライバーへの報酬は実費弁償が良いと思う。買物、通院のほか苦小牧、札幌方面行来の最寄バス停までの移動等町バス(びらっく等)の不便のある所などにも良いかと思う。	65～69歳	荷葉
29	車に乗れなくてもこの町で出来れば今の地で暮らしたい。子ども達にとっても交通網の整備を早急に大改革する時で他にはない平取モデルを構築して下さい。町民の為ならず国内、外から来町する方々の利便性を↑借金を増やさず若人の智恵も借りて(頭のやわらかい中・高・大学との連携)IT活用は誰でも利用可能なシステムです。	70～74歳	二風谷
30	年々公共交通が不便になっていくことに不安を感じます。札幌や苦小牧の直行便が無くなったり減便になり乗り換えが増え、便数が減り、時刻表が代わり、そのたびにどうやったら用事を足すために出かけてくれるか頭を悩ませます。久々に乗ろうとした便がなくなったり、時間変更になってたりせず安定した交通サービスをうけられたらいいのですが。	60～64歳	川向
31	・問8の6「報酬を支払う」のは運転した距離で違うのか？(1km〇〇円とか、ボランティアドライバーの言い値なのか) ・日高町日高ターミナル行きが14時10分以降しかなく日高ターミナルから振内・平取方面にその日に戻ることができず、日高町に泊まる(留まる)ことが必須になってしまうため日高町方面には行くことができない。	50～59歳	振内町
32	私が以前住んでいたところでは、利用客の少ない区間は小さいバスに変更になった	60～64歳	振内町
33	急用ができてハイヤーがないのが心配です。近所の人や友達に電話しても若い人は仕事ですし年配の人はその時の体調で心配です。	80～84歳	荷葉
34	有料なら利用しないかの問いは理解できない。町は何に力を入れているのですか。年を重ねた人も以前は若かったはずですが。ここで一生終えられないかも？この不安を持っている方は多くいると思われませんが有料でも無料でも利用しなければならぬ人は必ずいると思います。まるでお金のない人は乗せないといわれているようでとてもいやな気分です。	70～74歳	旭
35	前居住地に比べバスのダイヤが非常に脆弱、置戸町は北見市迄1時間／便あった	50～59歳	本町
36	札幌までの直通バスの復活	65～69歳	本町
37	色々な種類のバスがあるようだが、移住者には全容と各々の内容がよくわからない、自分が利用できるのかわかりにくいので、情報をわかりやすく纏めて紹介してほしい。観光客が利用しやすい交通の整備や情報提供もしてほしい。公共交通を利用した物資搬送、無人運転バス、インターネットを利用したカーシェア等、新しく効率的な輸送方法も前向きに検討してほしい。	40～49歳	振内町
38	とにかく長い	40～49歳	小平
39	年齢の高い人の話を聞くと、何でもかんでも不便そうで、自分の将来も不安です。	60～64歳	小平
40	今は移動はすべて車でしているので、乗降りの場や、時間が決まっているバスは、好きな時に行って帰れる車や、家の前まで来てくれる交通手段に比べると利用しにくいような気がします。	30～39歳	荷葉
41	平取町本町から直接札幌駅前行けるバスがあると大変助かります。	20～29歳	本町
42	需要や時間帯に合わせた大きさのバスを走らせる。大型バスに数人しか載っていないのには効率性を考えさせられる。一日に数便しかない場合、都合の合わない人は使わない。	50～59歳	荷葉
43	富川のバスターミナルが少しでも早くできることを願います。札幌、苦小牧方面からの直通が少なく、乗り換え時屋外で待つのが辛いです	65～69歳	本町

NO	ご意見等	年代	居住地
44	町民が誰でも利用できるシャトルバスの運行を希望します。通学、通院、役場、金融機関、習い事、等に便利な時間を試験的に設定して、実用化に向けて取り組んでほしいです。今は現役で元気に運転できている人も、あと10年、15年すれば自力での移動が難しくなります。子育て世代も子供が自力で通学できる環境が整えば働きやすくなります。給食費の無料化が導入されたときは嬉しかったですが、財政が厳しいのであれば所得制限など設けて、本当に生活が苦しい人は無料にするのとどめて、その分の予算を公共交通に分配してもらった方が生活の質が上がると考えます。今一度、予算配分の見直しをお願いします。	40～49歳	紫雲古津
45	通勤でバスを利用したいですが、丁度良い時間帯の乗り継ぎ便が無いのと、帰りが遅くなることが多いので利用は不可能と思っています。	40～49歳	荷菜
46	事故だけは心配だけど、スマホ予約等で相乗りサービスができれば、お互いにとって便利な事もあると思う。乗せる側はガソリン代節約、乗せてもらう側は、好きな時間を選べるのは良いかも？登録者が増えれば、東南アジアのgrabタクシーのように便利になる	50～59歳	振内町
47	本数も、区間も限られた中、家族の通院や生活の上でマイカーは必需品。そのなかで公共交通機関に頼るとすれば免許返納後になる。利用者も不便承知の上で最低限の買い物、通院程度になると思う。低料金、使いやすいを求め相当な税金の投入が必要になるのであれば、ボランティアドライバーのシステムで顔見知りならば安心して利用するかも知れない。	50～59歳	振内町

問5 あなたは普段、車（原付・バイクを含む）を運転していますか？（○は1つ）

1. 運転している (問6へ) 2. 運転していない (問7へ)

問6 何歳ぐらいまで自分で運転したいと思っていますか？また、今後、運転が困難になった場合はどのようにしたいと思いますか？

① 何歳まで自分で運転することを想定していますか。(○は1つ)

1. 65歳まで 2. 70歳まで 3. 75歳まで 4. 80歳まで 5. 85歳まで
6. 85歳以降も運転する（している）

② 運転が困難になった場合 (○は1つ)

1. バスなどの公共交通に頼ることになるだろう。
2. 家族や知り合いに送迎してもらおうだろう。
3. 長い距離の移動が必要のない町内の市街地へ引っ越すだろう。
4. 交通に便利な都市部（町外）へ引っ越すだろう。
5. その他（ ）

問7 普段、ご自身で運転していない方へ。自分以外が運転する車での移動についてお答えください。（○は1つ）

1. 自分の希望に合わせて家族や知り合いに比較的自由に送迎してもらえる。
2. 家族や知り合いに送迎してもらえる時もある。
3. 車で移動する方法はない。

問8 あなたは道南バスを利用していますか？（○は1つ）

1. 利用している (問9へ) 2. 利用していない →→→ 次のページ②へ

問9 主に利用するバス停（道南バス）はどこですか？
また、そのバス停までの交通手段、バス停までの移動時間はどのくらいですか？

① バス停名（右に記入）（ ） 停留所（※運休区間のバス停は除く）

② 家からバス停までの交通手段 (○は1つ)

1. 徒歩 2. 町営バス（スクールバス・デマンドバス） 3. ハイヤー
4. 車（家族等の送迎） 5. その他（ ）

③ ②の交通手段での家からバス停までの移動時間（○は1つ）

1. 5 分以内 2. 10 分以内 3. 15 分以内 4. 20 分以内 5. 30 分以内 6. 30 分超

問10 路線バス（道南バス）の夏期と冬期の利用頻度をお教えてください。（それぞれ○は1つ）

- 【夏期】 1. ほぼ毎日（週5回以上） 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回
5. 2～3ヶ月に1回 6. 年に数回程度 7. ここ1年間は利用していない

- 【冬期】 1. ほぼ毎日（週5回以上） 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回
5. 2～3ヶ月に1回 6. 年に数回程度 7. ここ1年間は利用していない

次のページにお進みください⇒

	<u>当てはまる番号に1つだけ○</u>	「④やや不満」「⑤不満」と回答した方がお答えください ※該当するもの全てに○
イ) 電話での予約方法について	1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満がある 5. 不満がある	→ 1. 電話予約なしで利用（路線バスのような定期運行） 2. スマホやパソコンで予約 3. その他（ ）

問6 デマンドバスで「困っている」ことがあればお教えてください。（当てはまるもの全てに○）

1. 運行便数がもう少し増えるとよい
2. 運行時間帯が合わない
3. 当日でも予約ができると良い
4. 車両の乗降がもう少し楽だとよい
5. 路線バスとの乗継ぎの接続時間がもう少し短いとよい
6. 路線バスとの乗継ぎ場所が使いやすいと良い
7. 予約方法などがもっとわかりやすく簡単だとよい
8. 運行エリアを拡大してほしい
9. 今のデマンドバスで問題なく移動できており、困っていない（概ね満足している）

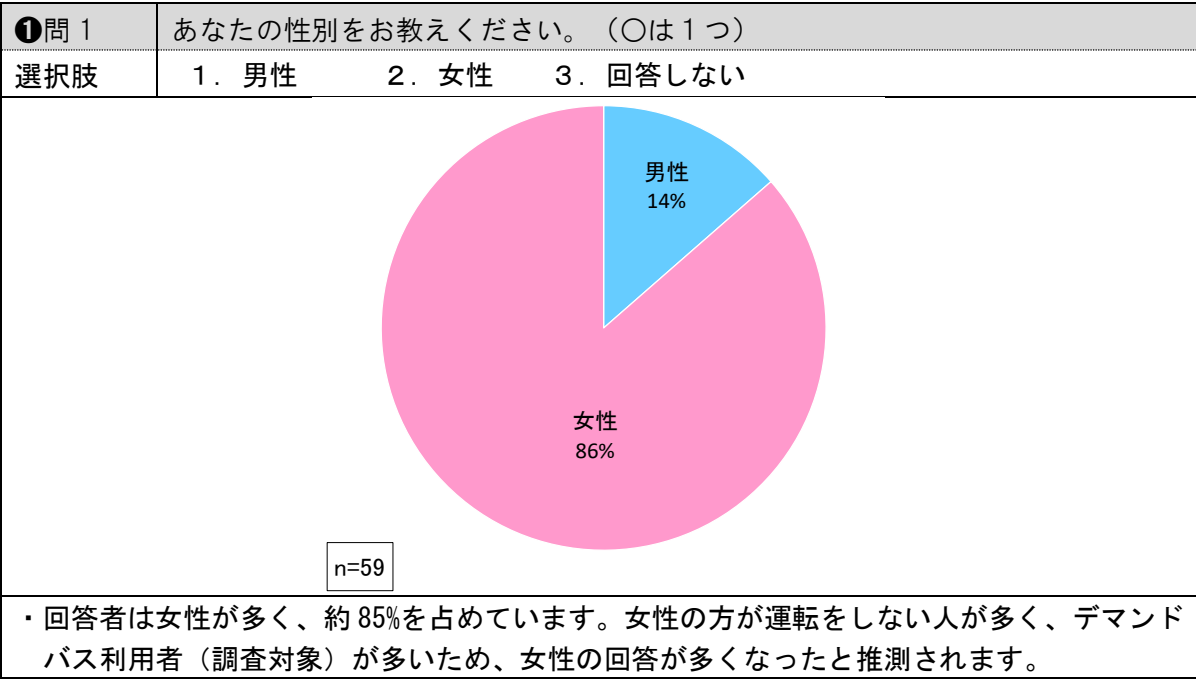
問7 デマンドバスや公共交通全般について、ご意見等ございましたらお聞かせください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
回答いただいた調査票は、返信用封筒に入れ、**9月20日（水）**までに、郵便ポスト又はアンケート投函箱に投函してください。（切手不要）

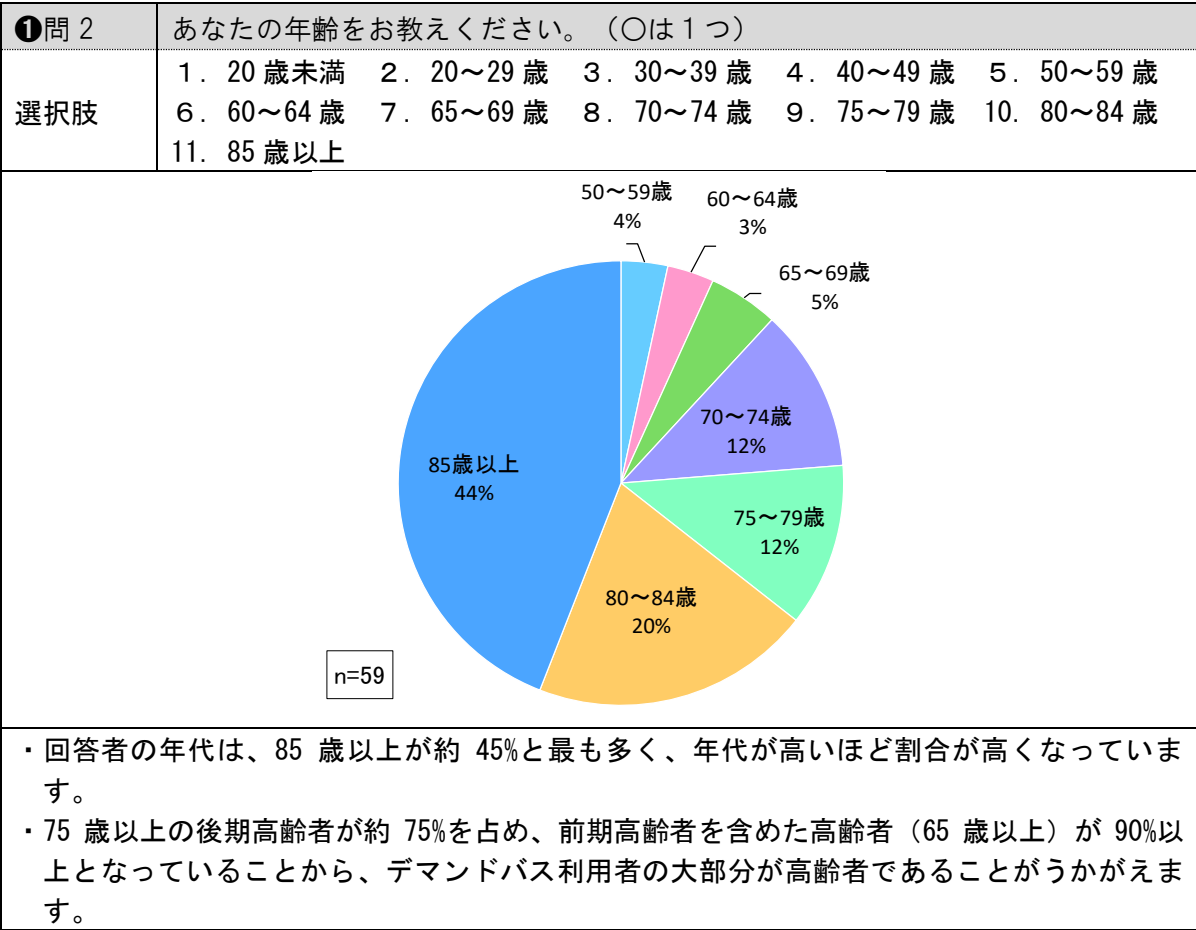
⑦ 平取町デマンドバスに関するアンケート 調査結果（詳細）

(1) 回答者自身について

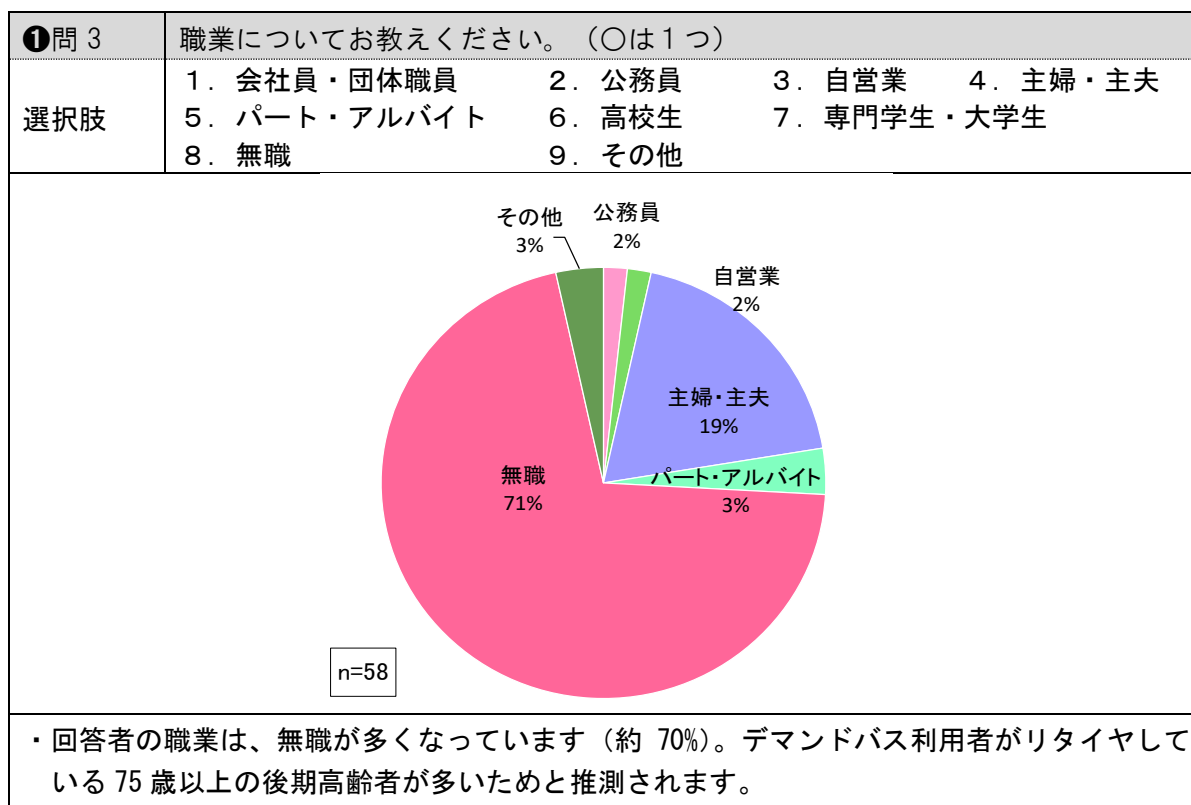
1) 性別



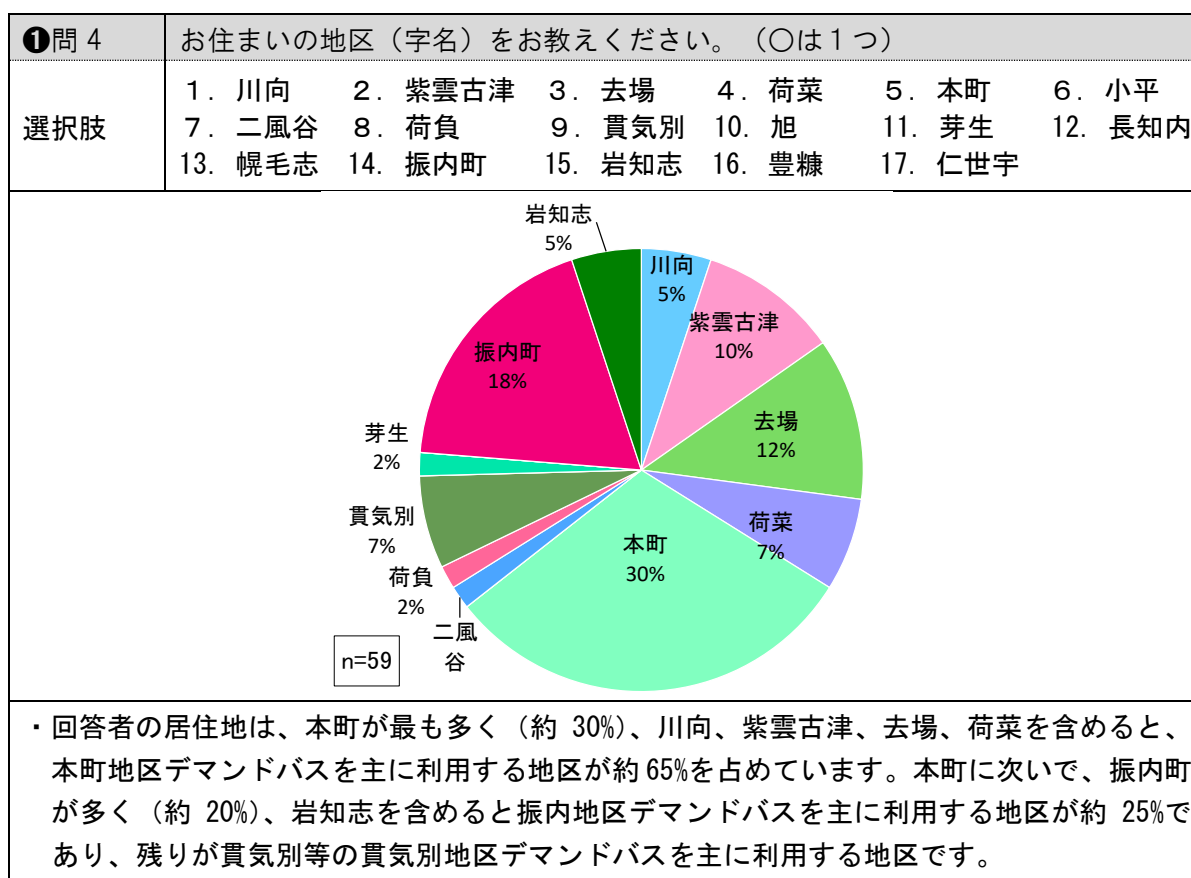
2) 年齢



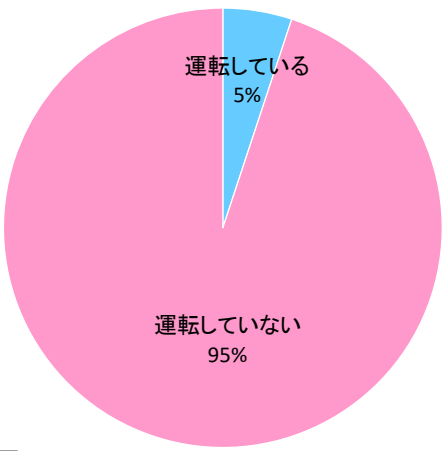
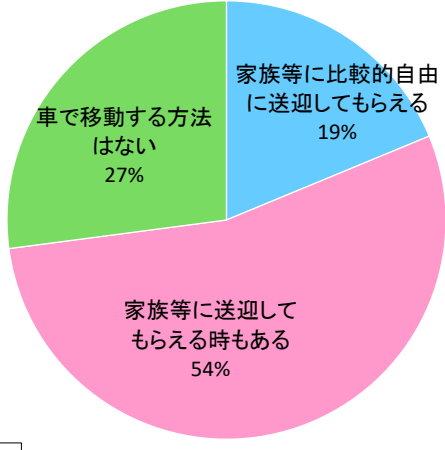
3) 職業



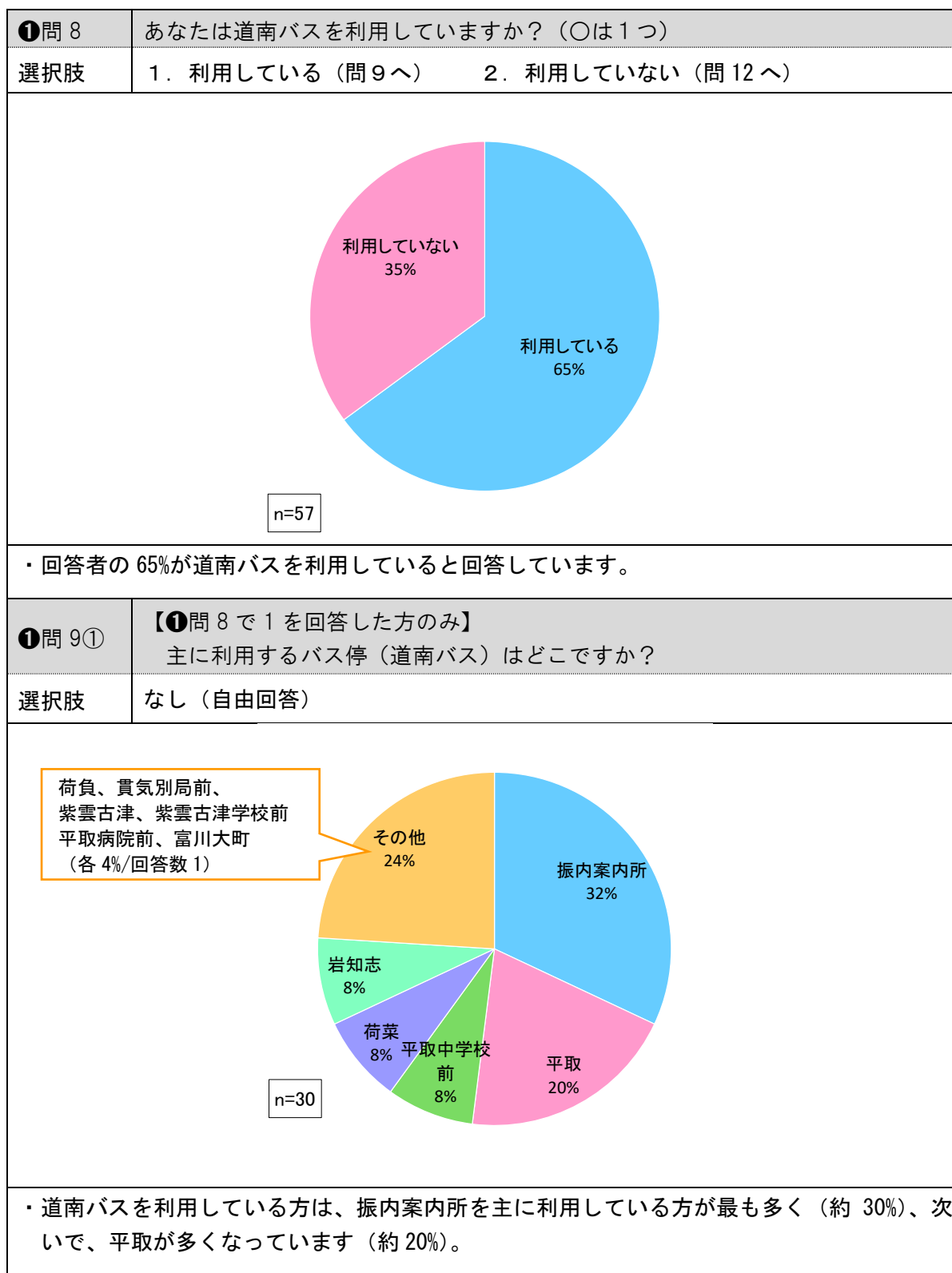
4) 居住地

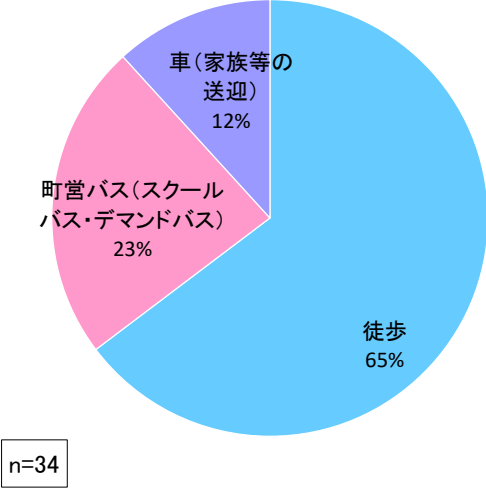
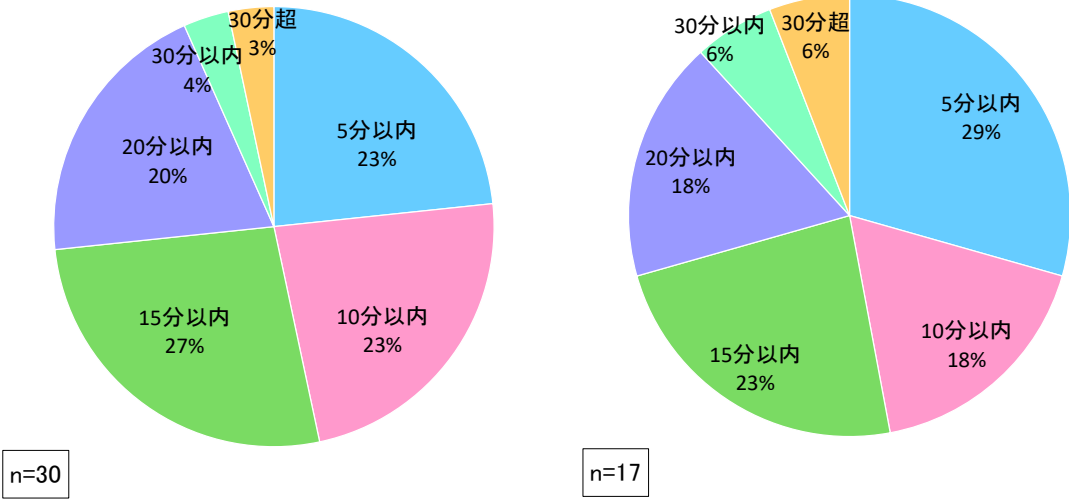


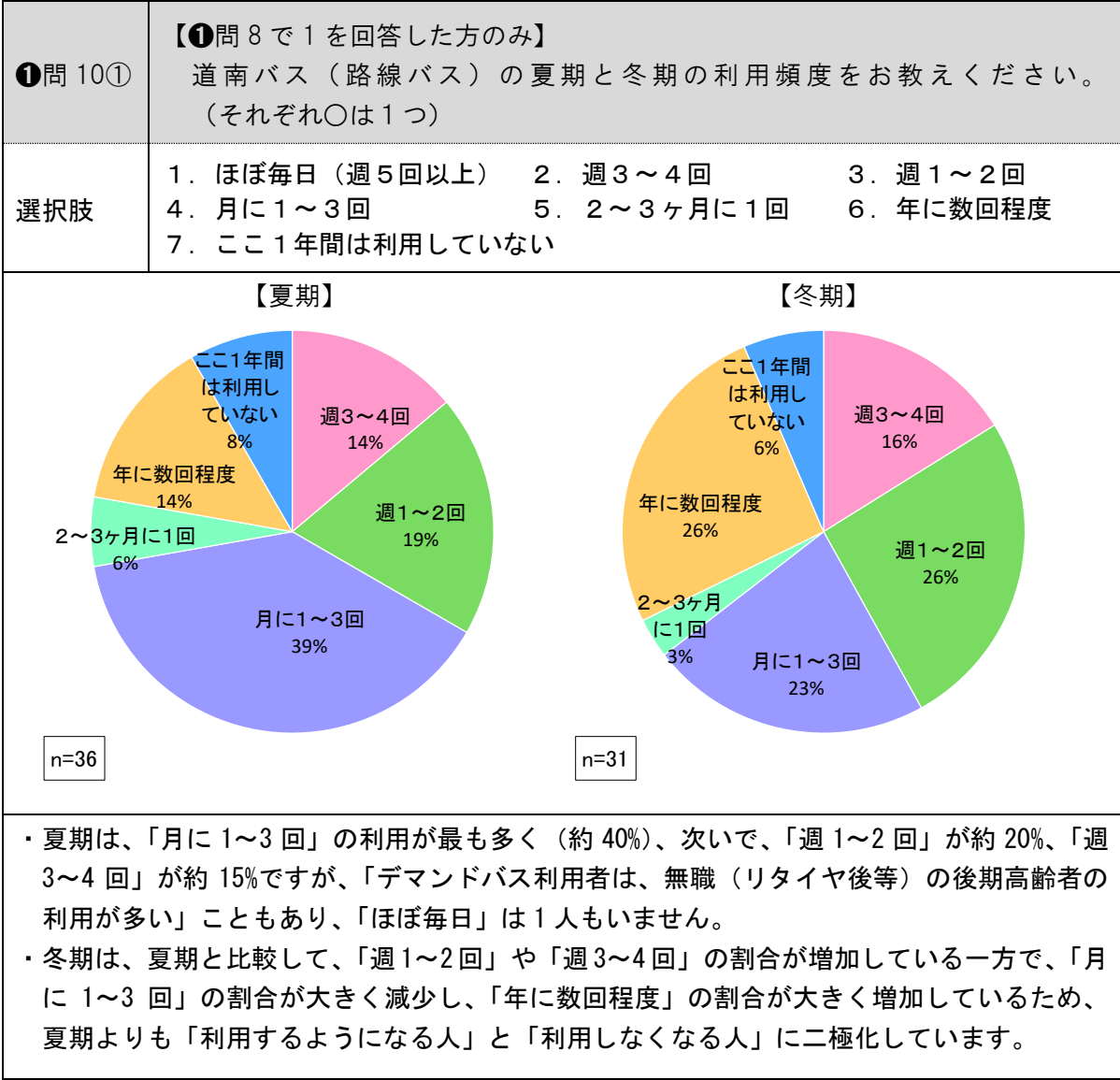
5) 運転について

①問 5	あなたは普段、車（原付・バイクを含む）を運転していますか。（○は1つ）
選択肢	1. 運転している（問6へ） 2. 運転していない（問7へ）
 A pie chart showing the results of Question 5. The chart is divided into two segments: a small blue segment representing '運転している' (Driving) at 5%, and a large pink segment representing '運転していない' (Not driving) at 95%. Below the chart, a box indicates the sample size n=59.	
・ デマンドバス利用者であることから、回答者の95%以上が運転していません。	
①問 7	【①問5で2を回答した方のみ】 普段、ご自身で運転していない方へ。自分以外が運転する車での移動についてお答えください。（○は1つ）
選択肢	1. 自分の希望に合わせて家族や知り合いに比較的自由に送迎してもらえる。 2. 家族や知り合いに送迎してもらえる時もある。 3. 車で移動する方法はない。
 A pie chart showing the results of Question 7 for those who did not drive. The chart is divided into three segments: a blue segment representing '家族等に比較的自由に送迎してもらえる' (Can be driven to family etc. relatively freely) at 19%, a pink segment representing '家族等に送迎してもらえる時もある' (Can also be driven to family etc. sometimes) at 54%, and a green segment representing '車で移動する方法はない' (No way to move by car) at 27%. Below the chart, a box indicates the sample size n=48.	
・ 運転をしていない方の約55%が「家族等に送迎してもらえる時もある」と回答しており、送迎をしてもらえない時にデマンドバスを利用していると推測されます。 ・ 運転をしていない方の約25%が「車で移動する方法はない」状況であり、デマンドバスが主要な移動手段になっていると想定される一方で、約20%は「家族等に比較的自由に送迎してもらえる」ため、そのような方は、デマンドバスの利用頻度が少ない可能性があります。	

6) バス利用について

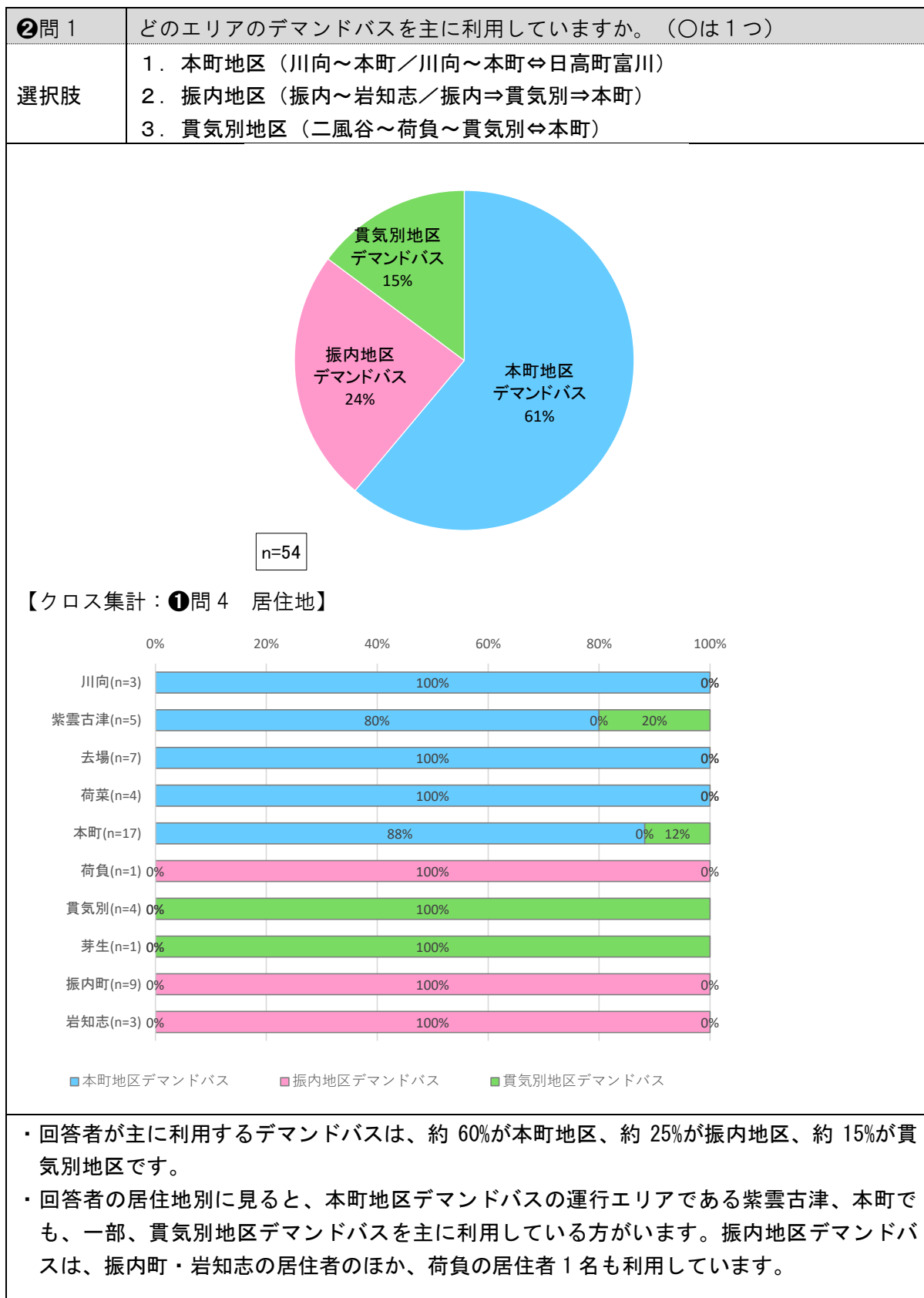


①問 9②	【①問 8 で 1 を回答した方のみ】 そのバス停までの交通手段、バス停までの移動時間はどのくらいですか？																												
	② 家から①のバス停までの交通手段（○は1つ）																												
選択肢	1. 徒歩 2. 町営バス（スクールバス・デマンドバス） 3. ハイヤー 4. 車（家族等の送迎） 5. その他																												
 <table border="1"><caption>交通手段別の割合 (n=34)</caption><thead><tr><th>交通手段</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>徒歩</td><td>65%</td></tr><tr><td>町営バス(スクールバス・デマンドバス)</td><td>23%</td></tr><tr><td>車(家族等の送迎)</td><td>12%</td></tr></tbody></table>		交通手段	割合	徒歩	65%	町営バス(スクールバス・デマンドバス)	23%	車(家族等の送迎)	12%																				
交通手段	割合																												
徒歩	65%																												
町営バス(スクールバス・デマンドバス)	23%																												
車(家族等の送迎)	12%																												
・ バス停までの交通手段は、65%が徒歩であり、町営バスは約 25%、車（家族等の送迎）は約 10%です。																													
①問 9③	③ ②の交通手段での家からバス停までの移動時間（○は1つ）																												
選択肢	1. 5 分以内 2. 10 分以内 3. 15 分以内 4. 20 分以内 5. 30 分以内 6. 30 分超																												
【①問 8 で 1 を回答した方全て】 【左記のうち、①問 9②で 1.徒歩を回答した方のみ】 <table border="1"><caption>徒歩を選択した方全員の移動時間 (n=30)</caption><thead><tr><th>移動時間</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>5分以内</td><td>23%</td></tr><tr><td>10分以内</td><td>23%</td></tr><tr><td>15分以内</td><td>27%</td></tr><tr><td>20分以内</td><td>20%</td></tr><tr><td>30分以内</td><td>4%</td></tr><tr><td>30分超</td><td>3%</td></tr></tbody></table><table border="1"><caption>徒歩を選択した方（Q8で1を選択）の移動時間 (n=17)</caption><thead><tr><th>移動時間</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>5分以内</td><td>29%</td></tr><tr><td>10分以内</td><td>18%</td></tr><tr><td>15分以内</td><td>23%</td></tr><tr><td>20分以内</td><td>18%</td></tr><tr><td>30分以内</td><td>6%</td></tr><tr><td>30分超</td><td>6%</td></tr></tbody></table>		移動時間	割合	5分以内	23%	10分以内	23%	15分以内	27%	20分以内	20%	30分以内	4%	30分超	3%	移動時間	割合	5分以内	29%	10分以内	18%	15分以内	23%	20分以内	18%	30分以内	6%	30分超	6%
移動時間	割合																												
5分以内	23%																												
10分以内	23%																												
15分以内	27%																												
20分以内	20%																												
30分以内	4%																												
30分超	3%																												
移動時間	割合																												
5分以内	29%																												
10分以内	18%																												
15分以内	23%																												
20分以内	18%																												
30分以内	6%																												
30分超	6%																												
・ 道南バスを利用している方全てでは、5, 10, 15 分以内が概ね同程度で約 25%であり、20 分以内も約 20%です（20 分を超過する方は約 7%と少なくなっています）。 ・ バス停までの交通手段が徒歩の方のみに限ると、5 分以内が約 30%と最も多くなりますが、10 分を超過する方も相応が半数以上おり、道南バスの利便性は高くありません。																													

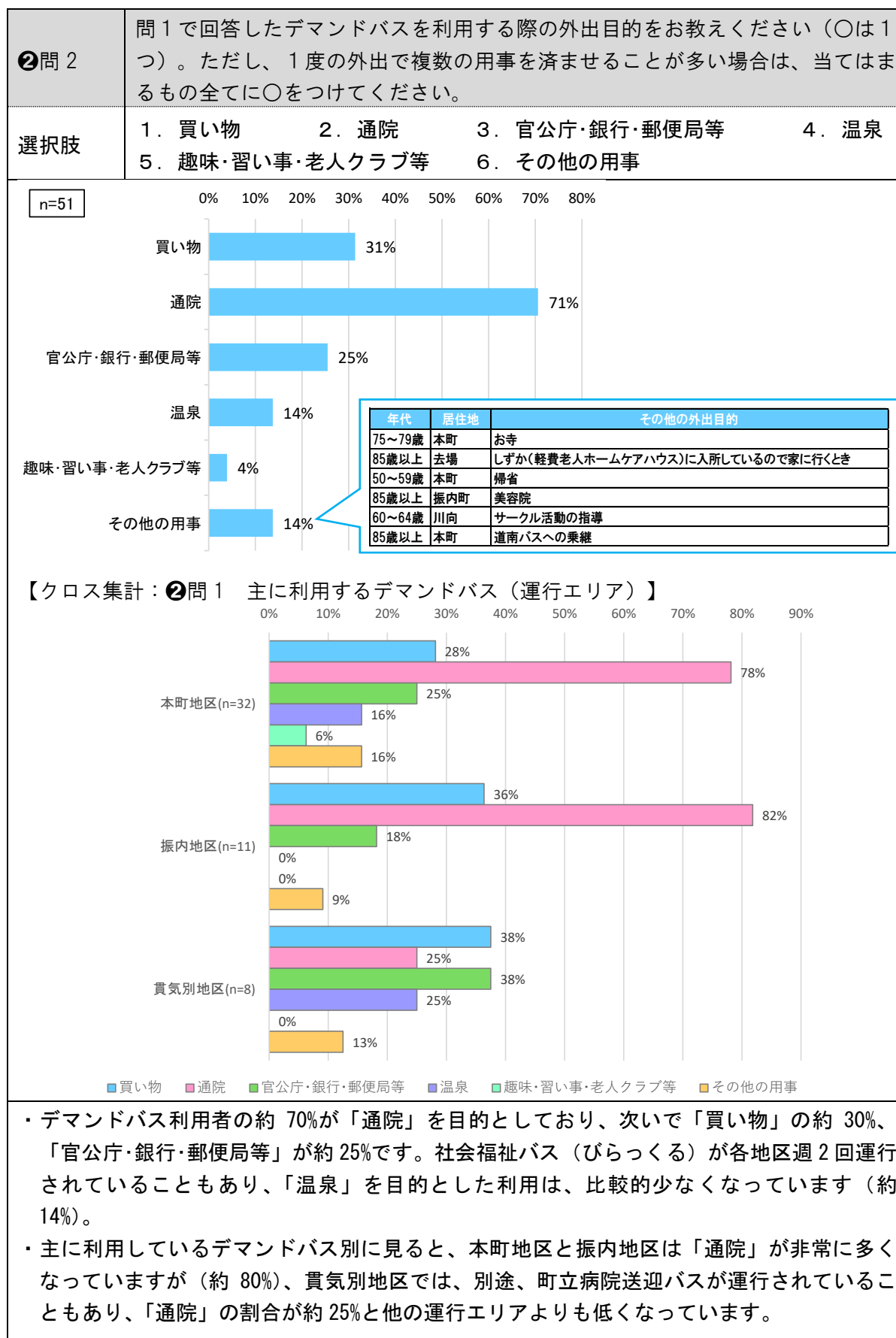


(2) 平取町デマンドバスについて

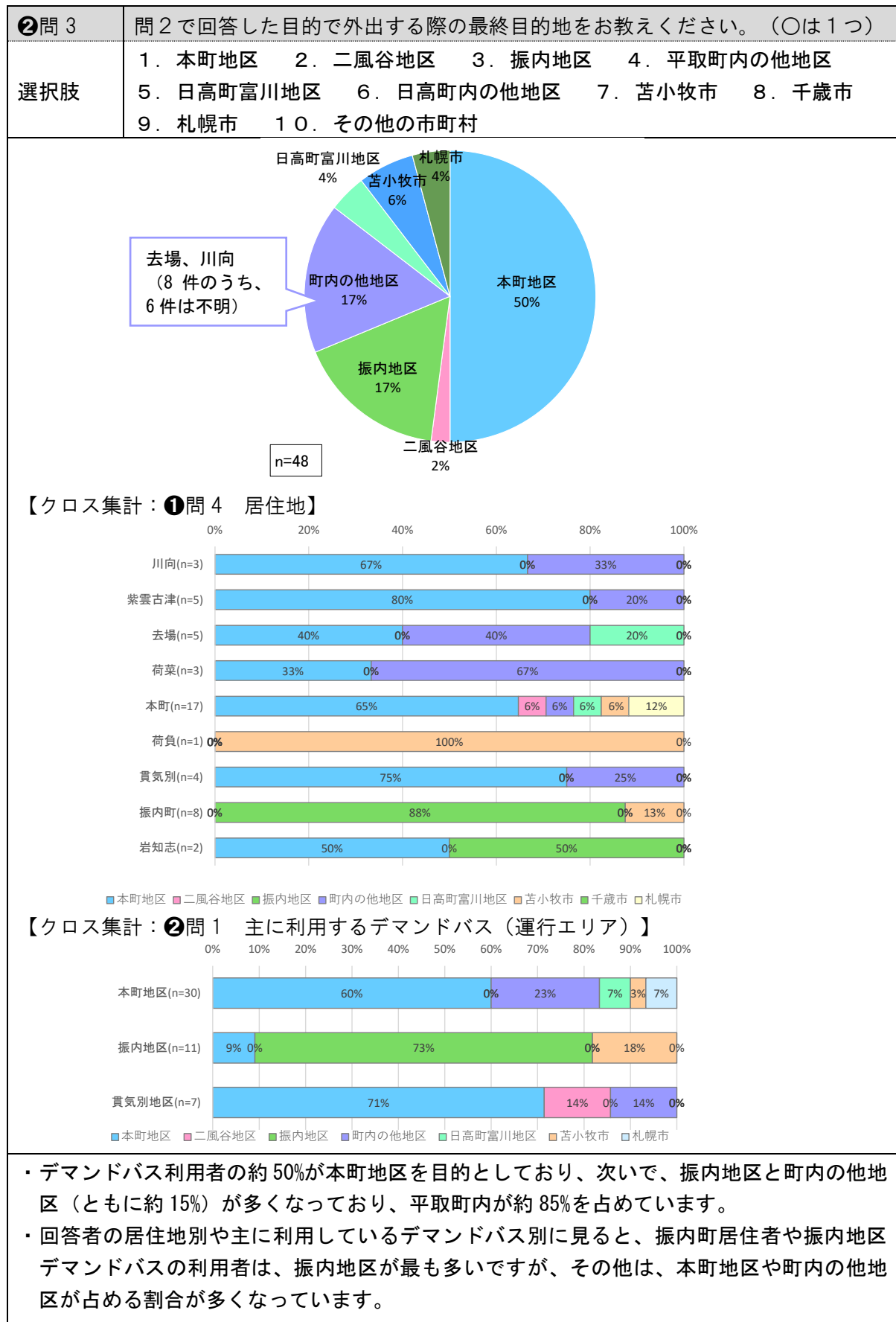
1) 主に利用するデマンドバス（運行エリア）



2) 外出目的

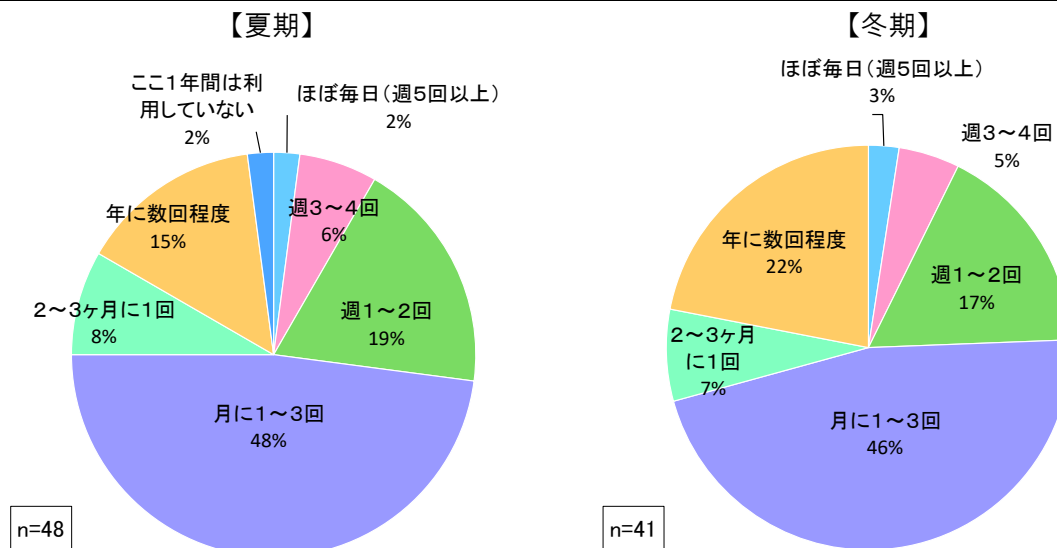


3) 目的地

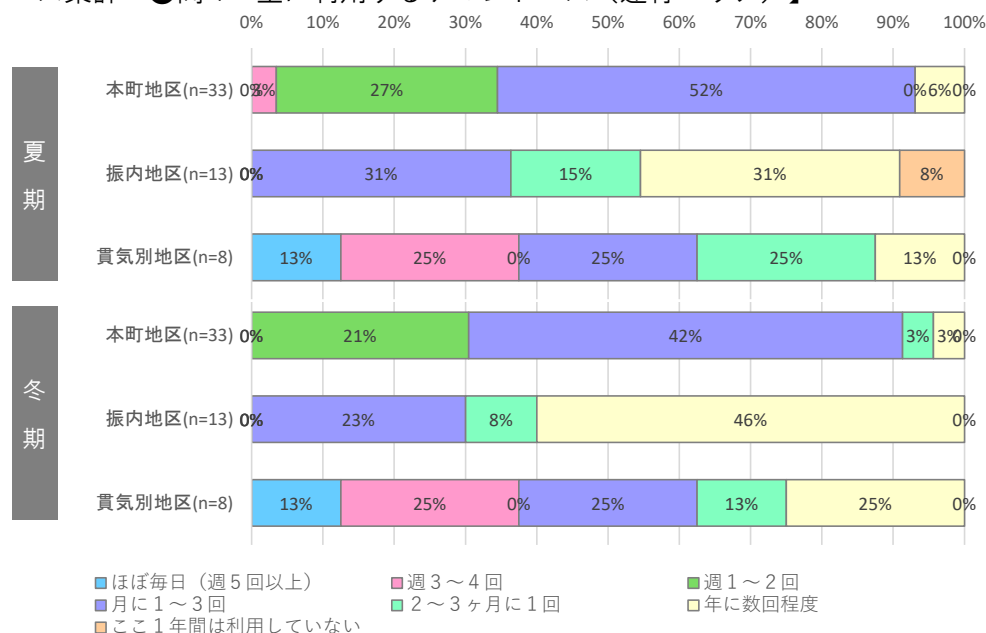


4) デマンドバスの利用頻度

②問 4	デマンドバスの夏期と冬期の利用頻度を教えてください。（それぞれ○は1つ）
選択肢	1. ほぼ毎日（週5回以上） 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 月に1～3回 5. 2～3ヶ月に1回 6. 年に数回程度 7. ここ1年間は利用していない

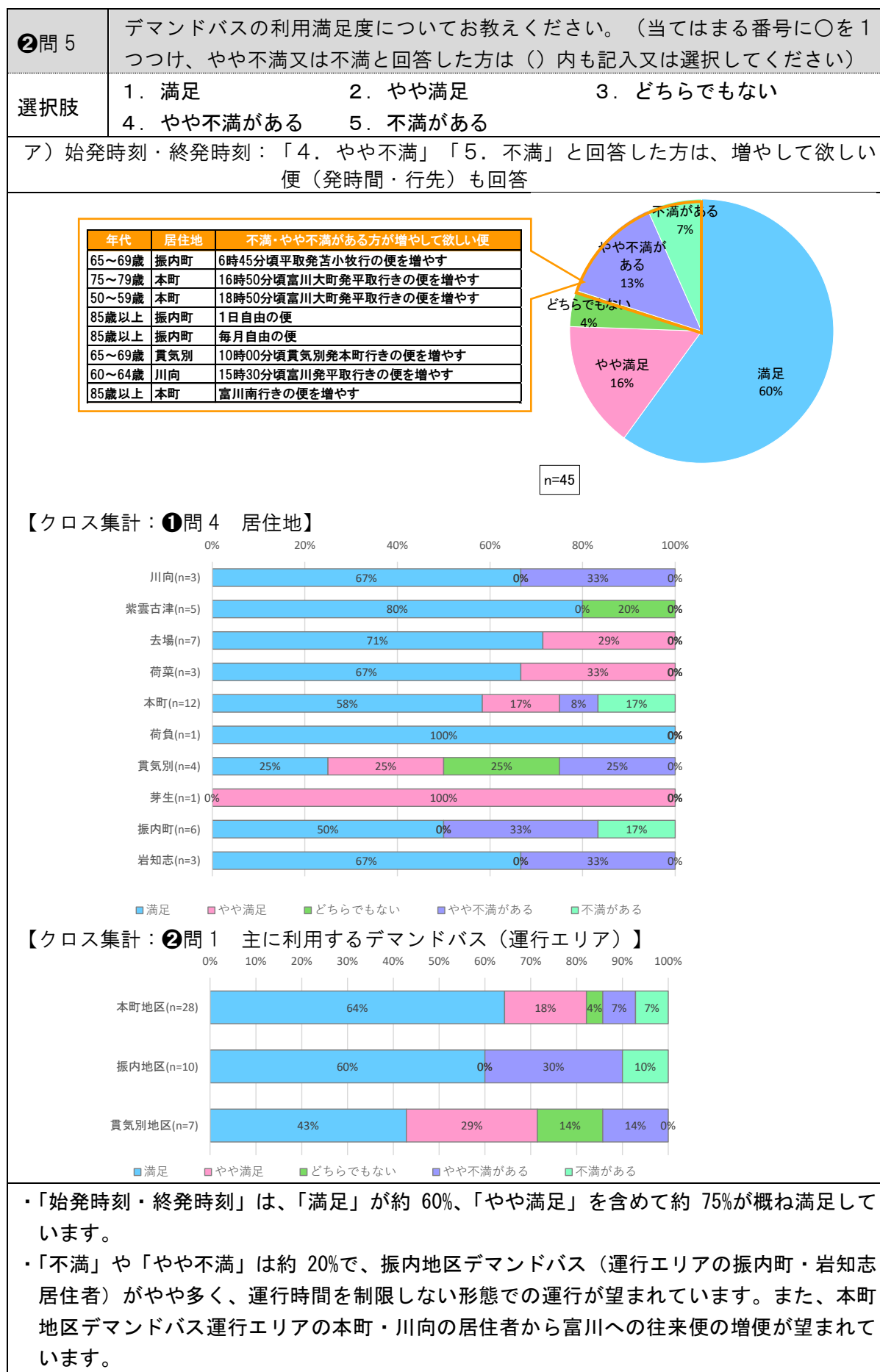


【クロス集計：②問 1 主に利用するデマンドバス（運行エリア）】



- ・デマンドバスの利用頻度は、夏期・冬期ともに、「月に1～3回」が半数近く（50%弱）を占めています。また、「週1～2回」も20%弱で同程度です。
- ・主に利用しているデマンドバス別に見ると、道南バスの運行が廃止された貴気別地区では、夏期・冬期ともに「ほぼ毎日」が約15%（ただし全数が少ないため1名）、「週3～4回」が25%（2名）と、他地区のデマンドバスよりも割合が高くなっています。一方、振内地区のデマンドバスは、「週1～2回」以上の利用者がおらず、他地区よりも利用頻度が低くなっています。

5) デマンドバスの利用満足度

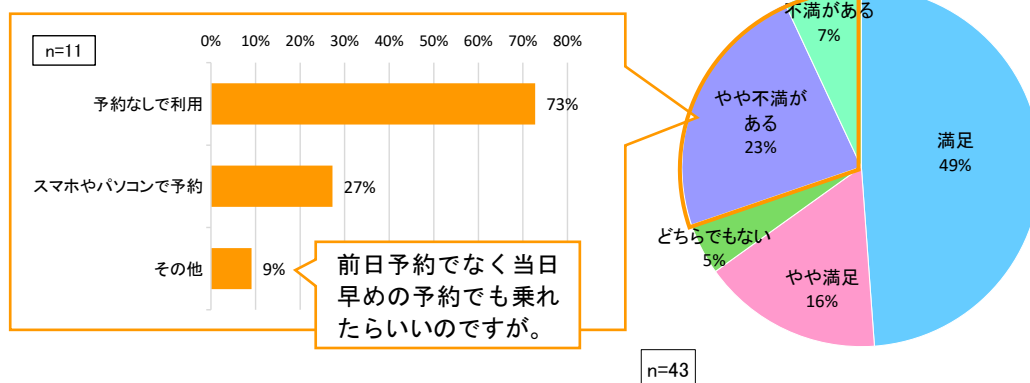


イ) 電話での予約方法：「4. やや不満」「5. 不満」と回答した方は、下記も回答

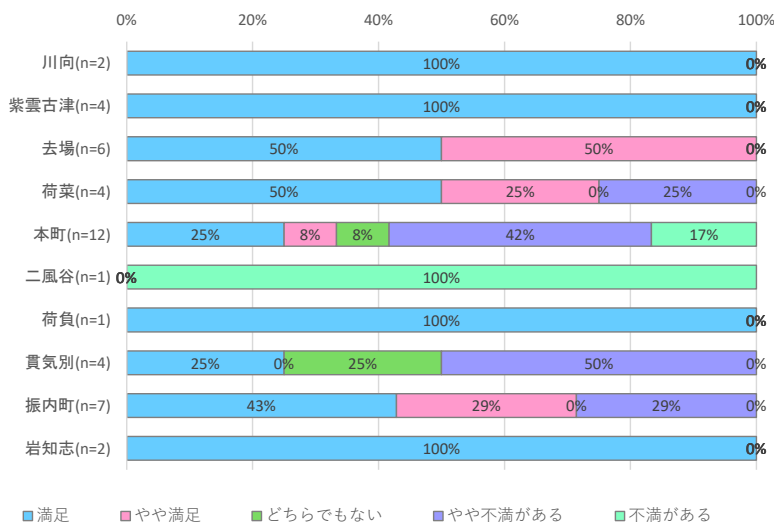
選択肢：1. 電話予約なしで利用（路線バスのような定期運行）

2. スマホやパソコンで予約

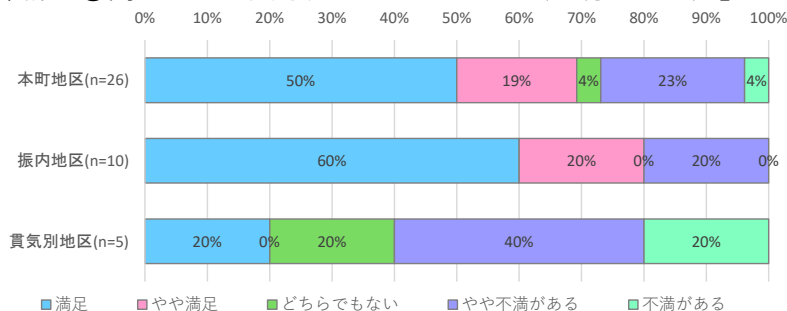
3. その他



【クロス集計：①問4 居住地】



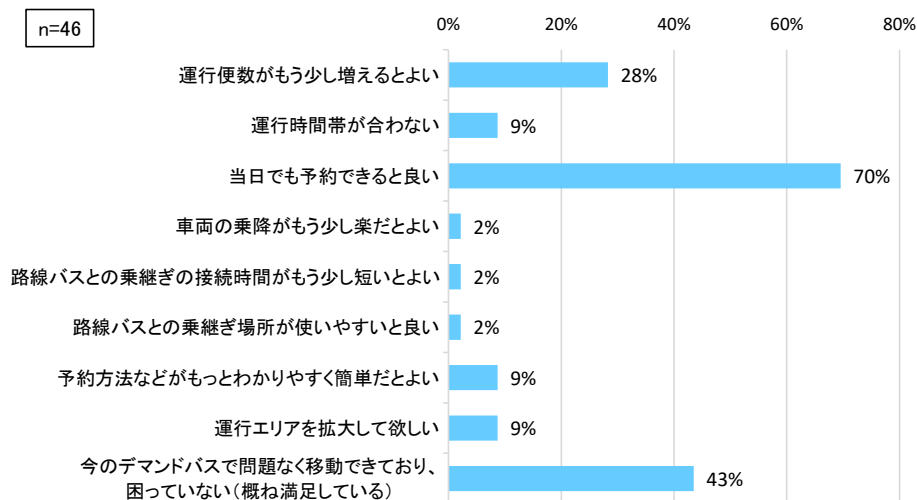
【クロス集計：②問1 主に利用するデマンドバス（運行エリア）】



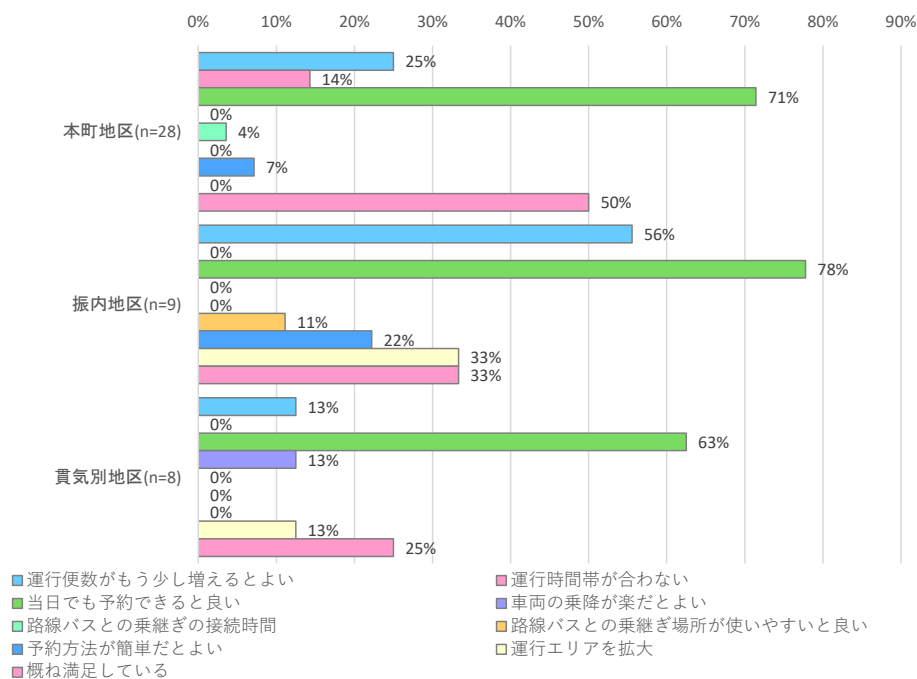
- ・「電話での予約方法」は、「満足」が約 50%、「やや満足」を含めて約 65%が概ね満足しています。
- ・「不満」や「やや不満」は約 30%で、貫気別居住者（貫気別地区デマンドバス）や本町居住者がやや多く、特に「予約なしでの利用」が望まれています。

6) デマンドバスの困っていること

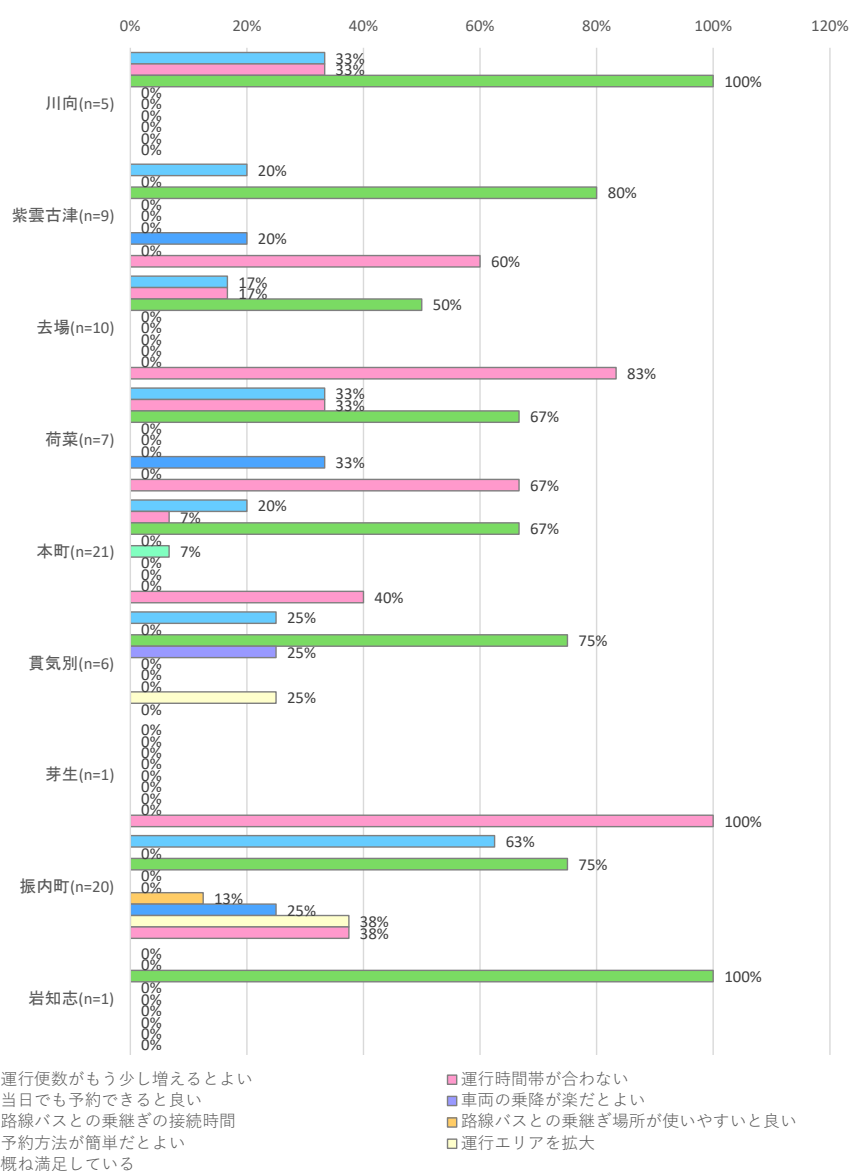
②問 6	デマンドバスで「困っている」ことがあれば教えてください。（当てはまるもの全てに○）
選択肢	1. 運行便数がもう少し増えるとよい 2. 運行時間帯が合わない 3. 当日でも予約ができると良い 4. 車両の乗降がもう少し楽だとよい 5. 路線バスとの乗継ぎの接続時間がもう少し短いとよい 6. 路線バスとの乗継ぎ場所が使いやすいと良い 7. 予約方法などがもっとわかりやすく簡単だとよい 8. 運行エリアを拡大してほしい 9. 今のデマンドバスで問題なく移動できており、困っていない（概ね満足している）



【クロス集計：②問 1 主に利用するデマンドバス（運行エリア）】



【クロス集計：①問 4 居住地】



- ・「今のデマンドバスで概ね満足している」を回答している方が約 45%を占める一方で、「当日予約」を望む方が約 70%を占め、「増便」を望む方も約 30%います（「概ね満足」しつつも、それらを希望する方を含む）。「運行時間帯」や「予約方法」、「運行エリア」について困っているのは約 10%であり、「車両の乗降」や「路線バスとの『乗継ぎ時間』や『乗継ぎ場所』」について困っている方はほとんどいません（各 1 名のみ）。
- ・主に利用しているデマンドバス別に見ると、「当日予約」は全て多くなっていますが、「増便」は振内地区デマンドバスが特に高くなっています（約 55%）。
- ・回答者の居住地別でも、他の居住地に比べて、振内町で「増便」を望む割合が高くなっています（約 65%）。

7) デマンドバスや公共交通全般に対する意見

②問 7	デマンドバスや公共交通全般について、ご意見等ございましたらお聞かせください。
選択肢	なし（自由回答）

No	ご意見等	年代	居住地
1	私は月に2～3回苦小牧の病院に行っていますが私の家から雨の日、これから冬になると自転車に乗って振内の山の駅のバス停までは足が悪く、歩くことができません。朝一の平取発、苦小牧行は6時45分のバスなので、家からは5時に出なければデマンドバスの出発時刻に間に合いません。これから先、寒い冬になります。どうか、利用しやすいバスにしてください。	65～69歳	振内町
2	現在、自宅前まで送迎してもらっている。無料には感謝している。	75～79歳	本町
3	ありがたい	60～64歳	荷負
4	独居老人で平取に親戚がなく子供もいません。デマンドバスを利用させていただいてありがたいです。年金生活でハイヤー代はとても払えません。これからもデマンドバスを利用させてください。お願いします。	80～84歳	本町
5	デマンドバスをいつまでも続けてほしい。	80～84歳	川向
6	デマンドバスありがたいと思っています。親切だし。	80～84歳	川向
7	デマンドバスがあるので私の家は堤防側なので道南バスでは家まで歩くのに30分かかりますし、膝も痛いのでデマンドがなかったら家に行くこともできません。家と土地がありますが、主人は亡くなり1人で屋敷の手入れも大変です。どうか末永くデマンドバスが走ることを願っております。	85歳以上	去場
8	デマンドバスにはお世話になっておりありがたく思っています。また、ドライバーの方も良い方で親切にしてください感謝しております。身体の不自由な私にとっては、なくてはならない移動手段でございます。日高町にはなく、知人が平取は良いねと話しております。最近では、デマンドバスを利用させていただき、自宅より富川大町高速バス停まで行き、札幌の娘宅まで行ってきました。不安もありましたが、スムーズに乗継ぎができ、娘夫婦も喜んでおりました。今後ともお世話になりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。乱文にてすみません。	65～69歳	去場
9	体に障害のある私にとってはなくてはならない移動手段でございます。今後ともよろしくお願いいたします。	70～74歳	去場
10	運転手さんがとても親切でいつも助かっています。感謝しています。ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。	85歳以上	本町
11	大変便利ですが、病院の帰りの時間が予約しづらい。	75～79歳	荷菜
12	祝日の運行を実施しているのですが、土日の運行もお願いしたいです（予約があるときのみで可）。ペガサス号の行き帰りの全便に対応する接続の時刻の設定（路線バスの時刻がペガサス号の接続と合わず（昼間・夕方）帰宅できないため、泊旅が多く、経済的にきつい。平取ハイヤーの運賃が高すぎです。町内のイベントに参加したいが、路線バスの時刻がなく、参加できません（二風谷、博物館バス見学）。これまで、何か反映された事項はありますか？日高号が運休する時、道南バスの車内でアンケートを実施していましたが。	50～59歳	本町
13	生活支援ハウスぎすずに住んでいるので、近くにバス停が無く、使う機会が無くなりました。	85歳以上	振内町
14	電話して利用するのは不便です。その日によって変わります。	75～79歳	二風谷
15	不便なところにはありますが、高齢なのであまり最近では利用しませんが、時間が決まっていたり、予約とは面倒です。	85歳以上	岩知志
16	貫気別バスの温泉から本町を利用していますが、14時52分のはずが14時30分位に来ます。定時で運行してほしいです。	80～84歳	本町
17	親切でありがたいです。これからもよろしくお願いいたします。	85歳以上	紫雲古津
18	デマンドバスはとてありがたいサービスなので、町民の足としてぜひ続けてほしいです。もつと多くの人に利用してもらうために電話予約とともにオンラインの予約も受け付ける（受付側の負担を軽くする）。1日に1便で良いので利用者の多い便を定期運航できないか（予約以外に何か所か停留所でも乗り降りができるようにする）。乗車料金はチケットや回数券、年間パスなどにして運転者の負担にならず利用者が利用を控えることにならないようにする。デマンド運行のための寄附を募るなど。色々難しいかもしれないが、町外の人も利用できる交通サービスになってほしいです。意見交換会を開いて直に声を聞いてみても良いと思います。※ペガサスの札幌発最終便17時発の便にデマンドバスをつなげてほしい。料金は1000円程度なら利用したい。	60～64歳	川向
19	デマンドバスのドライバーさんが親切で感謝しています。	85歳以上	本町

⑧ 地区別の整理結果（詳細）

①川向・紫雲古津・去場・荷菜地区

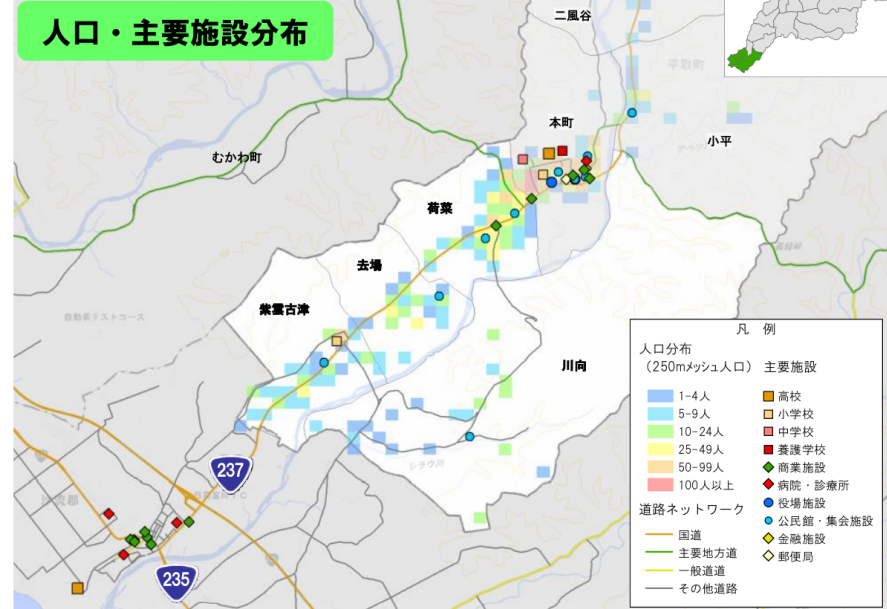
○面積：46km²
（町全体の6%）

○人口：1,439人
（町全体の26%）

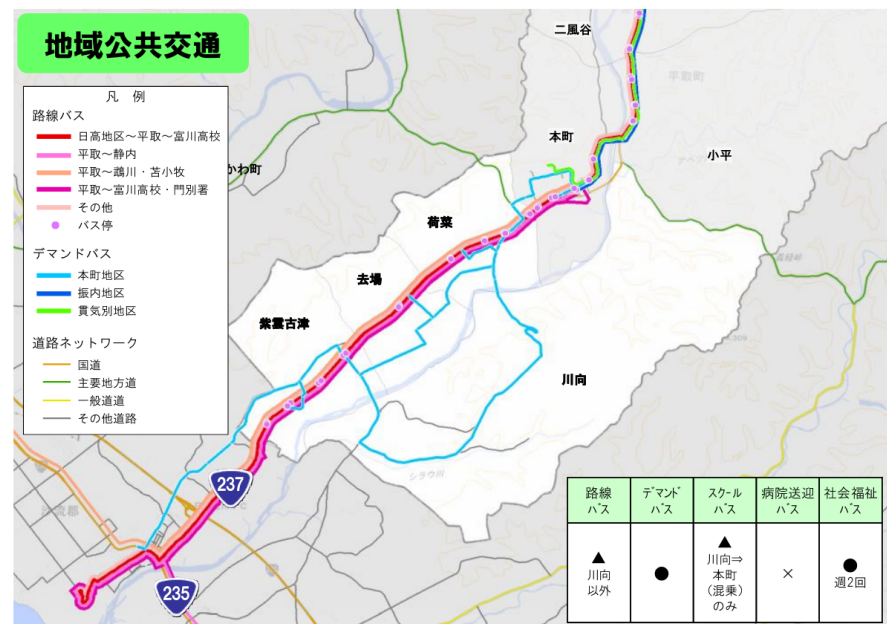
○高齢化率：30.3%
（町平均-4.9%）

地区の概況

人口・主要施設分布



地域公共交通

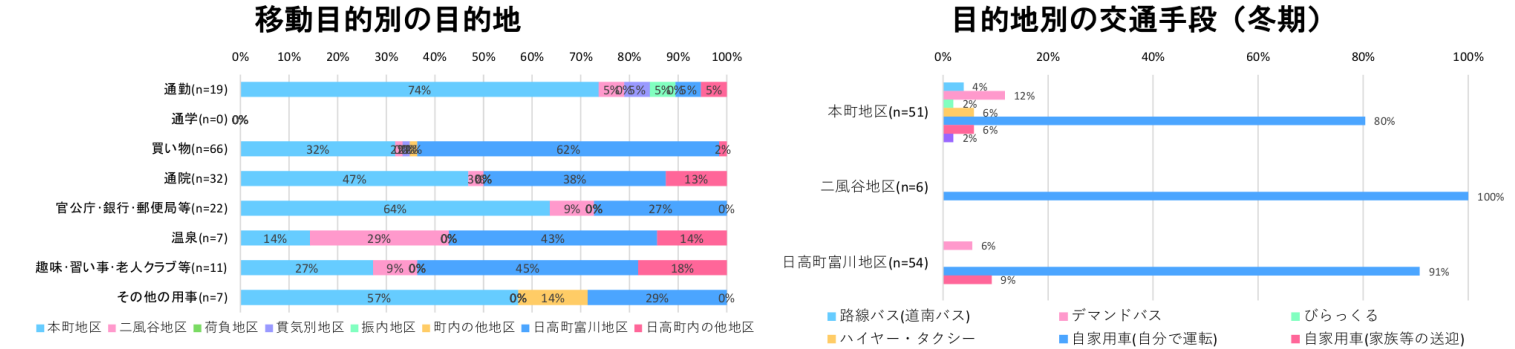


各時間帯の路線バス・デマンドバス運行状況

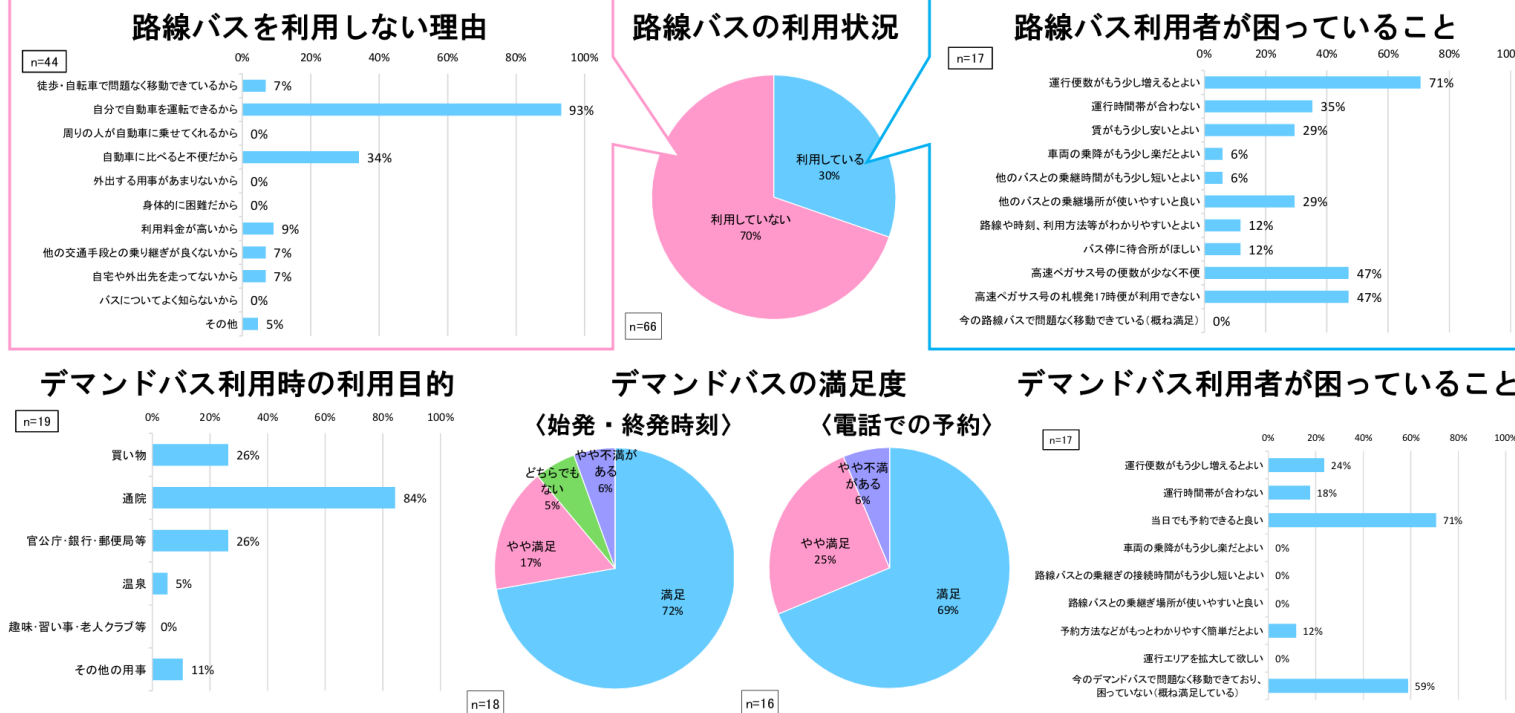
方面	方向	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	本数
日高町富川	往路	路6:18 藤川駅	路7:18 藤川駅	路8:01 富川高校	路9:01 富川高校	路10:45 富川高校	デ11:50 富川高校	路12:43 藤川駅	路13:26 富川高校	デ14:57 富川高校	路15:48 富川高校	路16:22 富川高校	路17:48 富川高校			路11本
	復路	路6:53 吉小牧駅	路7:37 富川高校	路8:37 富川高校	路9:37 富川高校	路10:46 藤川駅	路11:50 富川高校	路12:43 藤川駅	路13:26 富川高校	デ14:57 富川高校	路15:48 富川高校	路16:22 富川高校	路17:48 富川高校			路7本
	往路	路7:40 平取		デ8:05 富川高校	路9:37 富川高校	路10:46 藤川駅	路11:50 富川高校	路12:43 藤川駅	路13:26 富川高校	デ14:57 富川高校	路15:48 富川高校	路16:22 富川高校	路17:48 富川高校			路7本
	復路	路6:18 平取	路7:18 平取	路8:01 平取	路9:01 平取	路10:45 平取	デ11:50 平取	路12:43 平取	路13:26 平取	デ14:57 平取	路15:48 平取	路16:22 平取	路17:48 平取			路11本
本町	往路	路6:18 平取	路7:18 平取	路8:01 平取	路9:01 平取	路10:45 平取	デ11:50 平取	路12:43 平取	路13:26 平取	デ14:57 平取	路15:48 平取	路16:22 平取	路17:48 平取			路11本
	復路	路6:53 平取	路7:37 平取	路8:37 平取	路9:37 平取	路10:46 平取	路11:50 平取	路12:43 平取	路13:26 平取	デ14:57 平取	路15:48 平取	路16:22 平取	路17:48 平取			路7本
	往路	路7:40 平取		デ8:05 富川高校	路9:37 富川高校	路10:46 藤川駅	路11:50 富川高校	路12:43 藤川駅	路13:26 富川高校	デ14:57 富川高校	路15:48 富川高校	路16:22 富川高校	路17:48 富川高校			路7本
	復路	路6:18 平取	路7:18 平取	路8:01 平取	路9:01 平取	路10:45 平取	デ11:50 平取	路12:43 平取	路13:26 平取	デ14:57 平取	路15:48 平取	路16:22 平取	路17:48 平取			路11本

※路は「路線バス」、デは「デマンドバス」、時刻は「地区中央付近の去場バス停の発着時刻」、バス停名は「往路は終着地」、「復路は出発地」

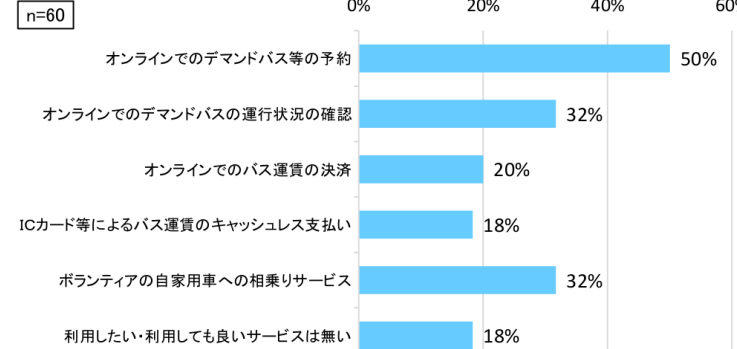
移動実態（移動目的別の目的地・目的地別の移動手段）



路線バス・デマンドバスの利用実態・評価



新たな交通サービス導入に対する意向



- ・町全体の6%の面積に町人口の約26%が居住（主に国道沿い）し、町内他地区と比較すると、高齢化率が低い。
- ・主要施設は、紫雲古津小学校と荷菜の商店、各地区の生活館のみであるが、隣接する本町や富川に多く立地。
- ・本町と富川を結ぶ路線バスやデマンドバスが運行しており、町内では運行本数が多い地区。
- ・通勤や通院等は、本町への移動が多いが、買い物や趣味等は富川への移動が多く、移動手段は自家用車が主だが、デマンドバス等も一部利用あり。
- ・路線バスは約30%が利用しており、運行便数に対するニーズが高い。
- ・デマンドバスは通院利用者が多く、当日予約やオンライン予約に対するニーズが高いが、全体的に満足度が高い。

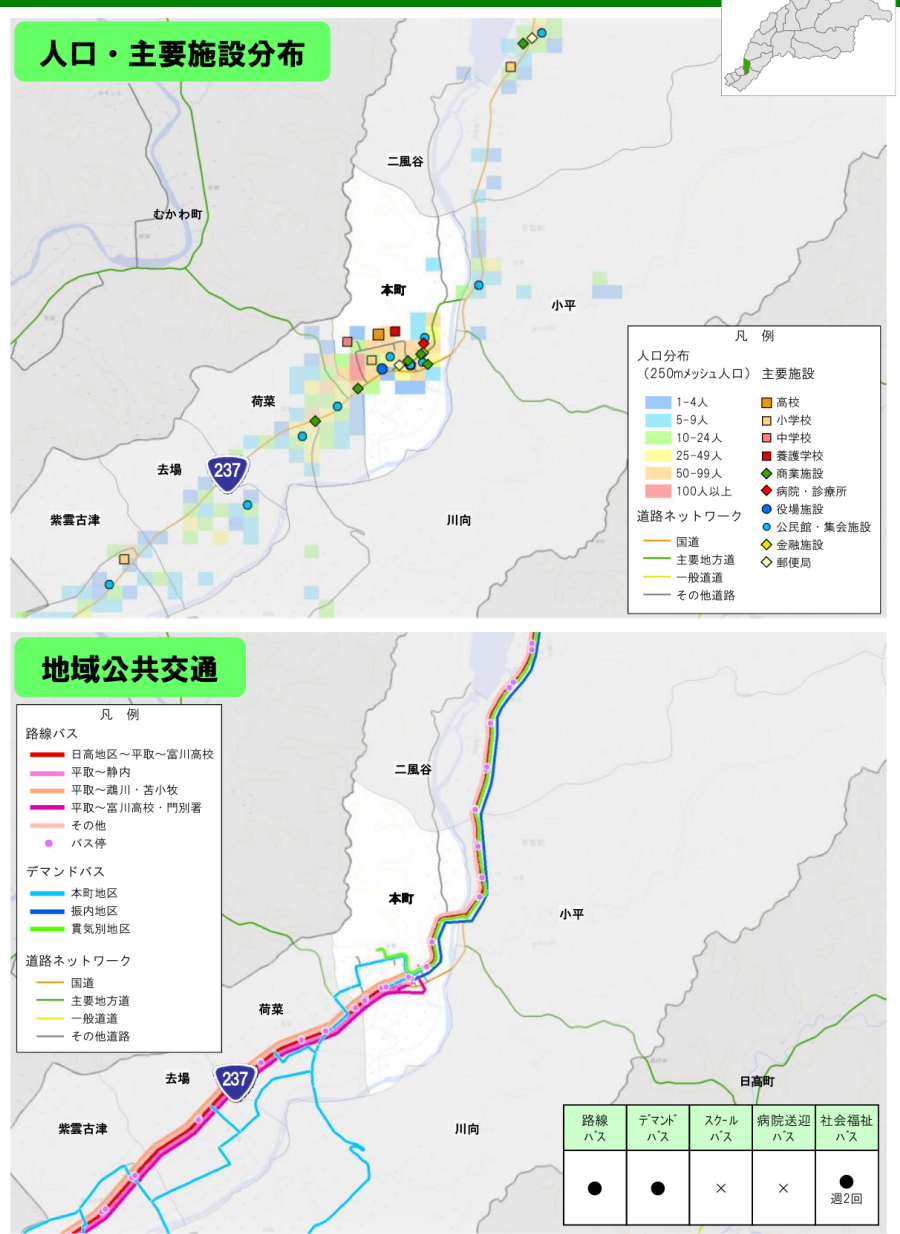
②本町

○面積：8km²
(町全体の1%)

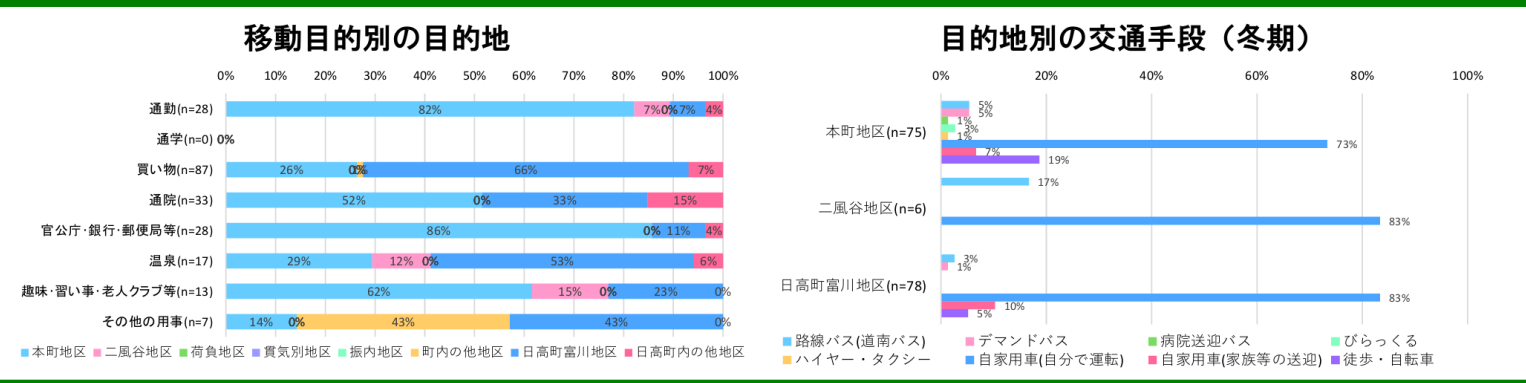
○人口：1,334人
(町全体の27%)

○高齢化率：34.6%
(町平均-0.6%)

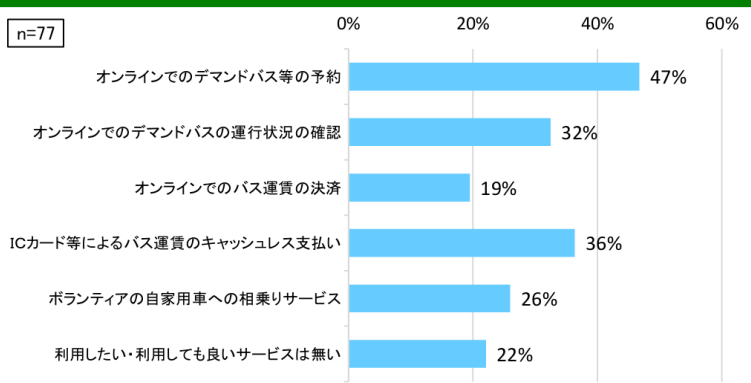
地区の概況



移動実態（移動目的別の目的地・目的地別の移動手段）



新たな交通サービス導入に対する意向



- ・町全体の1%の面積に町人口の約27%が居住する平取町の中心となる地区。
- ・主要施設は、役場や高校・小中学校、商業施設、病院等、町の主要施設が多く立地。
- ・富川方面と振内方面に路線バスやデマンドバスが運行しており、富川方面への往路の運行本数が最多。
- ・通勤等の大部分の目的で本町内の移動が多いが、買い物や温泉は富川への移動が最多。移動手段は自家用車が主だが、路線バスやデマンドバスも一部利用あり。
- ・路線バスは約30%が利用しており、運行便数や高速ペガサス号の利便性に対するニーズが高い。
- ・デマンドバスは通院・温泉利用者が多く、電話予約に対する満足度が特に低い（当日予約やオンライン予約に対するニーズが高い）。

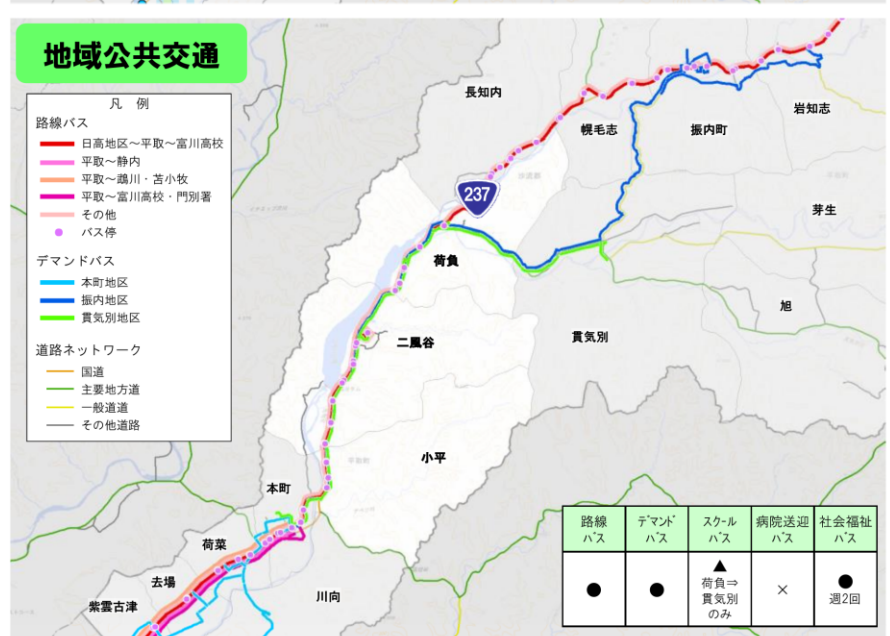
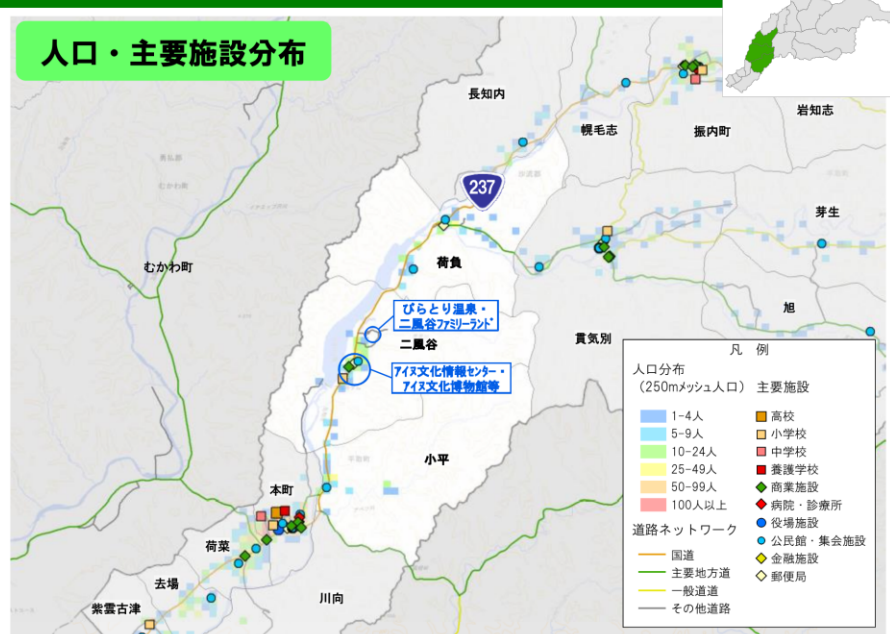
③小平・二風谷・荷負地区

○面積：85km²
(町全体の11%)

○人口：557人
(町全体の12%)

○高齢化率：34.8%
(町平均-0.3%)

■ 地区の概況

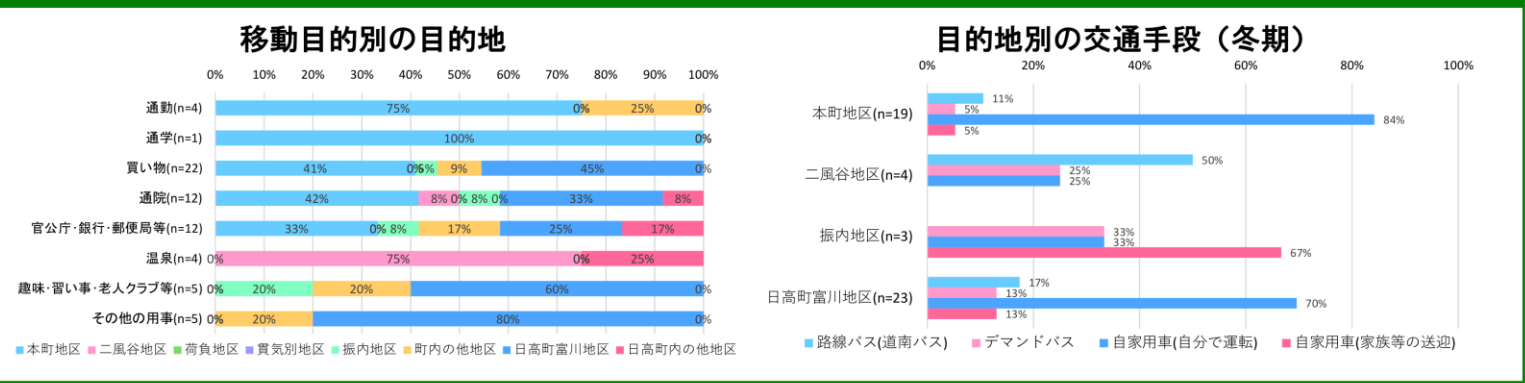


各時間帯の路線バス・デマンドバス運行状況

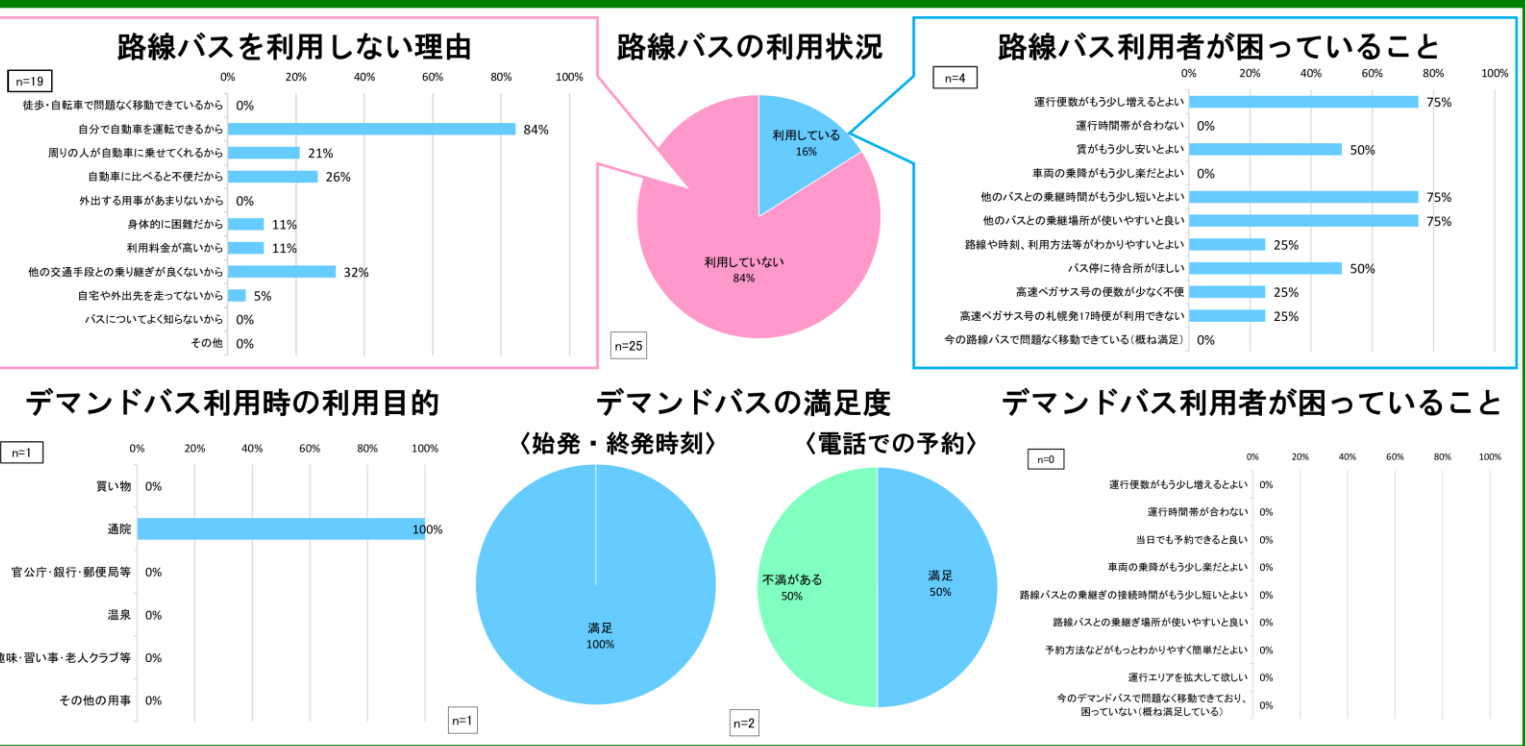
方面	方向	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	本数
本町	往路		路7:21 富川高校	路8:21 富川高校			路11:00 平取		路13:10 富川高校	デ14:52 ふれあいC		路16:06 富川高校				路5本 デ1本
	復路				路9:54 富川高校		路11:19 平取		路13:39 平取	デ13:43 ふれあいC		路16:29 富川高校	デ16:35 ふれあいC	路18:54 富川高校	デ19:00 平取高校	路5本 デ3本
振内町	往路				路9:54 振内		路11:19 平取温泉		路13:39 日高T	デ13:43 貴気別		路16:29 日高T	デ16:35 貴気別	路18:54 日高T	デ19:00 貴気別	路5本 デ3本
	復路		路7:21 日高T	路8:21 日高T			路11:00 振内		路13:10 新日東	デ14:52 貴気別		路16:06 日高T				路5本 デ1本

※路は「路線バス」、デは「デマンドバス」、時刻は「路線バスは資料館前、デマンドバスは平取温泉の発着時刻」、バス停名は「往路は終着地」、「復路は出発地」

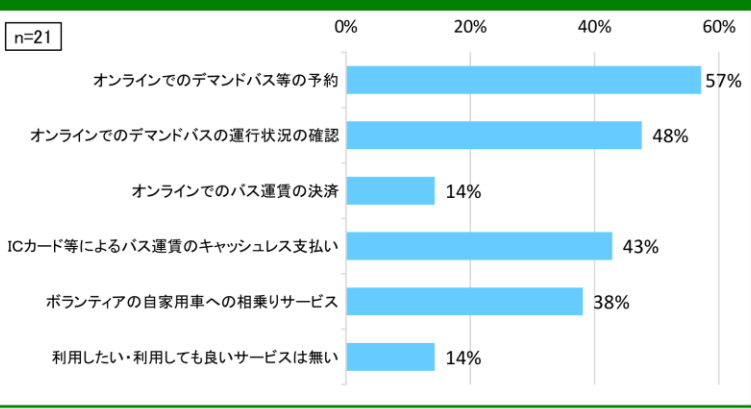
■ 移動実態（移動目的別の目的地・目的地別の移動手段）



■ 路線バス・デマンドバスの利用実態・評価



■ 新たな交通サービス導入に対する意向



・町全体の11%の面積に町人口の約12%が居住。

・主要施設は、二風谷に小学校や郵便局、商店のほか、アイヌ関連文化施設や温泉等の観光・集客施設が多く立地。

・本町と日高を結ぶ路線バスや貴気別経由のデマンドバスが運行しているが、便数は紫雲古津・去場・荷菜や本町の半数程度で、6,10,12,15,17時台は運行なし。

・通勤は本町への移動が多いが、買い物や趣味等は富川への移動が最多（通院は同程度）。移動手段は自家用車が主で、一部、路線バス等の利用もあるが、路線バスの利用率は約15%と低く、デマンドバス利用者も少ない。

・新たな交通サービス導入について、オンライン決済以外は、他地区より利用意向が高く、ボランティアの自家用車への相乗りサービスの利用意向は、全地区で最大。

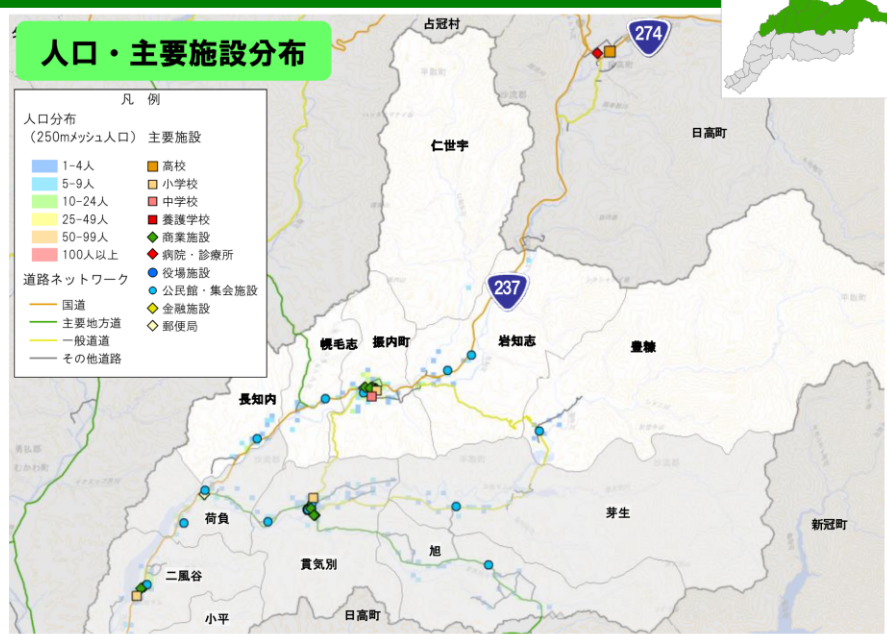
④長知内・幌毛志・振内町・岩知志・仁世宇・豊糠地区

○面積：394km²
(町全体の53%)

○人口：901人
(町全体の19%)

○高齢化率：41.3%
(町平均+6.1%)

地区の概況

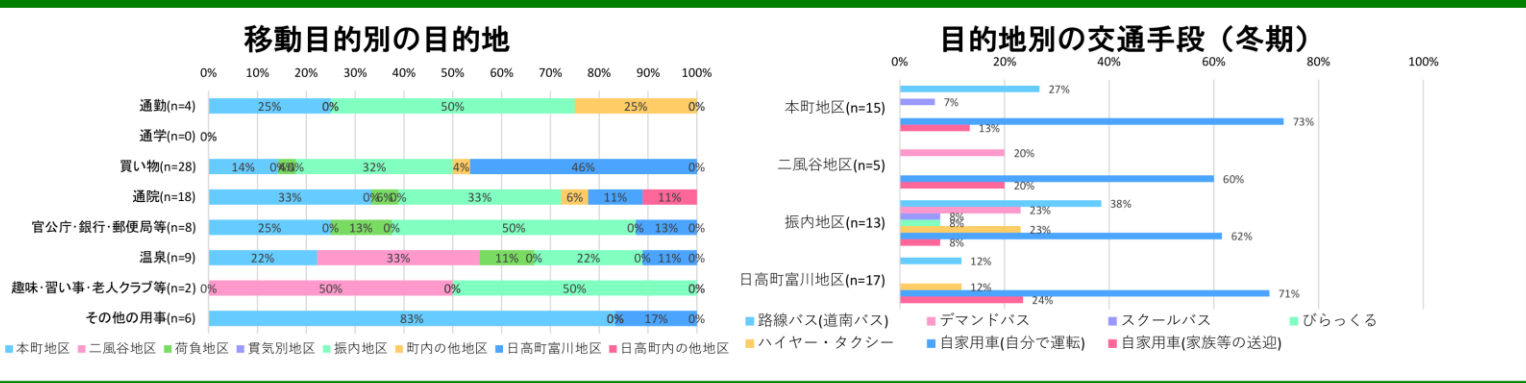


各時間帯の路線バス・デマンドバス運行状況

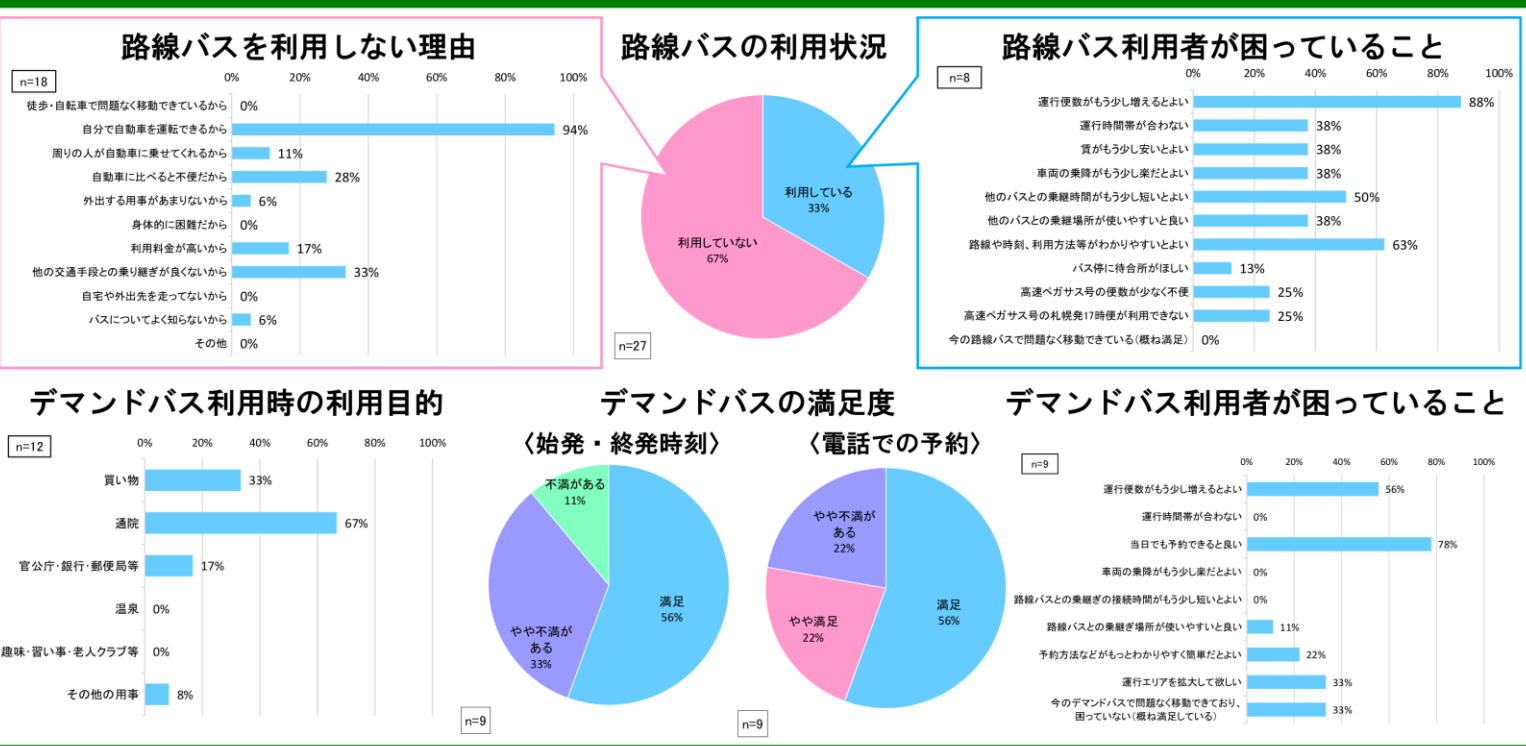
方面	方向	5時台	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	本数
本町	往路	デ545 ふれあいC	路656 富川高校	路756 富川高校			路1030 平取		路1239 富川高校			路1535 富川高校					路5本 デ1本
	復路						路1020 富川高校			路1410 平取			路1700 富川高校	路1920 富川高校			路4本
日高町・日高	往路									路1410 日高T	デ1426 岩知志		路1700 日高T	路1920 日高T			路3本 デ1本
	復路		路656 日高T	路756 日高T		デ1011 岩知志	路1239 新日東	デ1413 岩知志	路1535 日高T								路4本 デ2本

※路は「路線バス」、デは「デマンドバス」、時刻は「地区中心地の振内案内所バス停の発着時刻」、バス停名は「往路は終着地」、「復路は出発地」

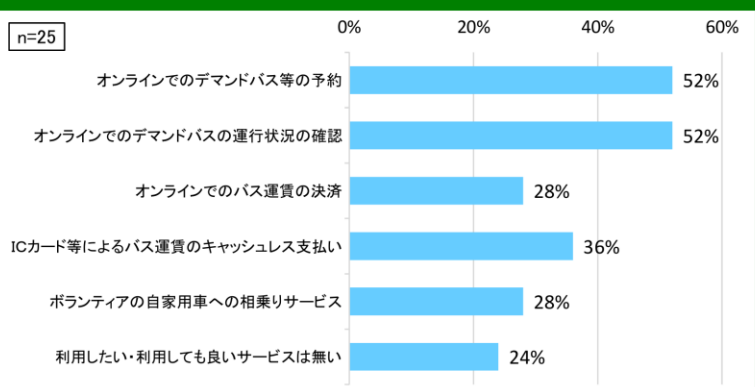
移動実態（移動目的別の目的地・目的地別の移動手段）



路線バス・デマンドバスの利用実態・評価



新たな交通サービス導入に対する意向



・町全体の53%の面積に町人口の約19%が居住（主に国道沿いに分散）し、町内他地区よりも高齢化率が高い。
・主要施設は、振内町に役場支所や小中学校、診療所、スーパー・商店等が立地し、平取町の北部地域の中心地。
・本町と日高を結ぶ路線バス、岩知志から振内町や振内町内をデマンドバスが運行しているが、便数は少ない。
・通勤や郵便局等は、振内への移動が最も多く、通院や買い物等も他地区より振内が多いが、買い物は富川への移動が最多。移動手段は自家用車が主だが、本町や振内、二風谷への移動で路線バスやデマンドバス等も一部利用。
・路線バスは約35%が利用し、運行便数へのニーズが高い。
・デマンドバスは通院・買い物利用者が多い。始発・終発時刻への満足度が他地区より低く、当日予約やオンライン予約、オンラインでの運行状況確認へのニーズも高い。

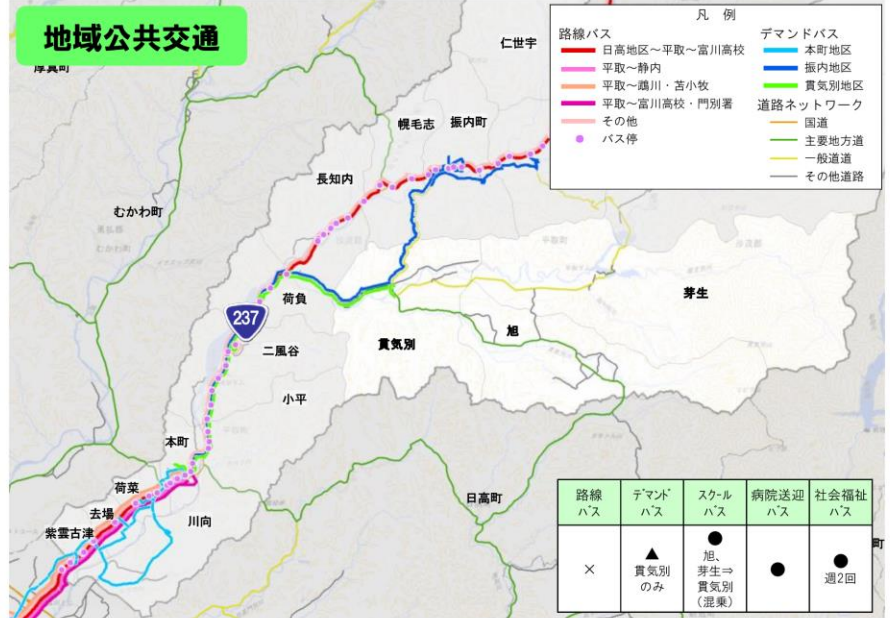
⑤ 貫気別・旭・芽生地区

○面積：210km²
(町全体の28%)

○人口：545人
(町全体の11%)

○高齢化率：39.8%
(町平均+4.6%)

■ 地区の概況

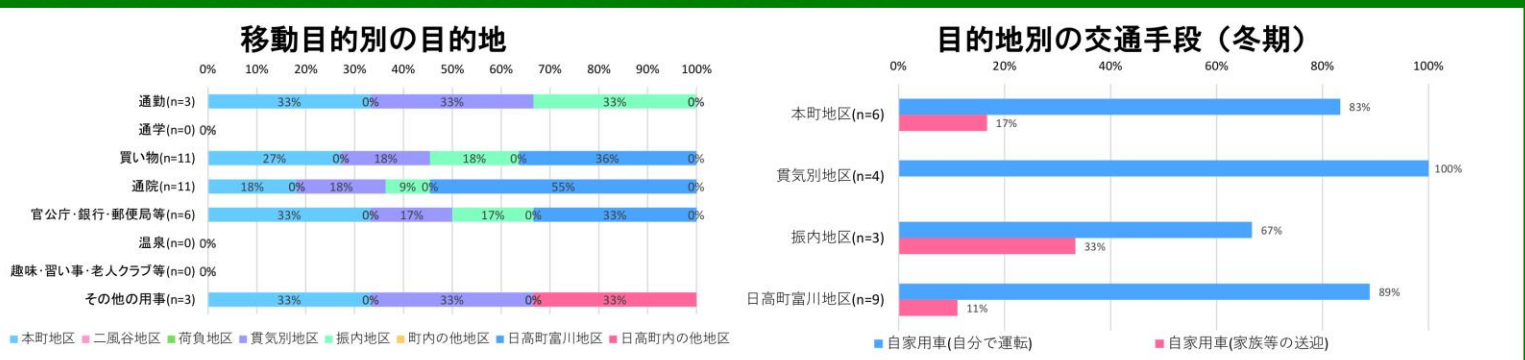


各時間帯の路線バス・デマンドバス運行状況

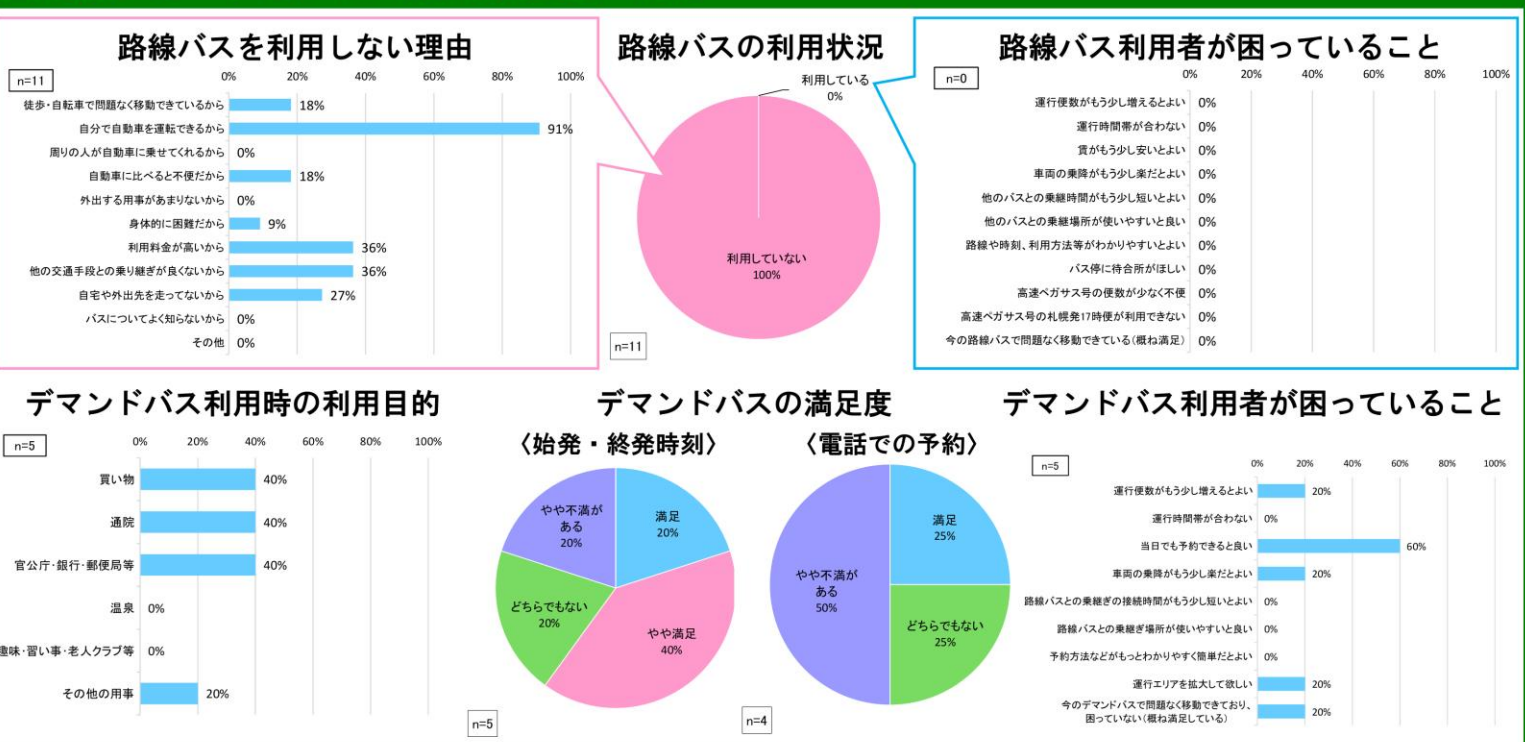
方面	方向	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	本数
本町	往路	デ6:03 ふれあいC								デ14:26 ふれあいC						デ2本
	復路									デ14:09 ふれあいC			デ17:01 ふれあいC	デ19:26 平取高校		デ3本
振内町	往路															
	復路	デ6:03 振内														デ1本

※路は「路線バス」、デは「デマンドバス」、時刻は「地区中心地の貫気別の発着時刻」、バス停名は「往路は終着地」、「復路は出発地」

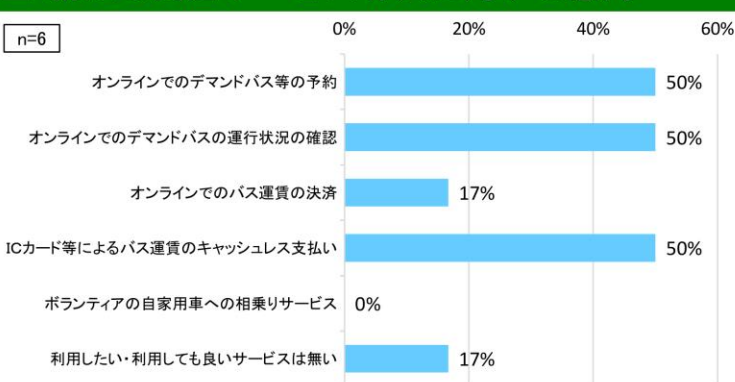
■ 移動実態（移動目的別の目的地・目的地別の移動手段）



■ 路線バス・デマンドバスの利用実態・評価



■ 新たな交通サービス導入に対する意向



・町全体の28%の面積に町人口の約11%が居住（最少）。
・主要施設は、各地区の生活館等のほか、貫気別に役場支所や小学校、郵便局、商店が立地。
・現在、路線バスは運行されておらず（令和4年4月に大幅減便、令和5年4月に廃止）、本町への公共交通は往復2.5便のデマンドバスのみで、芽生・旭からは貫気別へのスクールバス（混乗）のみ（その他、病院送迎バスや社会福祉バス等は運行）。
・各目的の移動先は、貫気別のほか、本町・振内・富川と多様であるが、移動手段は自家用車のみ。
・デマンドバスは買い物・通院等に利用され、電話予約に対する満足度が特に低い（当日予約に対するニーズが高い）。